

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉

(8) 中央制御室におけるマスク着用の要否について
 中央制御室におけるマスクの着用の判断基準は表3.3-4のとおりとする。
 事故直後の運転員操作の輻射を鑑みるとマスク着用の判断に迷わないことが最優先であることから、炉心損傷の判断後に運転員の中央制御室滞在及び現場作業を実施する場合において、全面マスク等を着用する。

表3.3-4 マスクの着用の判断基準

判断情報	判断方法	判断主体
炉心損傷を判断した場合	格納容器内空気放射線モニタで原子炉格納容器内のガンマ線線量率が、設計基準事故相当のガンマ線線量率の10倍を超えた場合、又は格納容器内空気放射線モニタが使用できない場合に原子炉圧力容器温度で300℃以上を確認した場合	中央制御室 発電課長

(9) 乾電池内蔵型照明

チェンジングエリア設置場所付近の全照明が消灯した場合に乾電池内蔵型照明を使用する。乾電池内蔵型照明は、脱衣、汚染検査、除染時に必要な照度を確保するために表3.3-5に示す数量及び仕様とする。

表3.3-5 チェンジングエリアの乾電池内蔵型照明

乾電池内蔵型照明	保管場所	数量	仕様
	中央制御室	5台（予備1台）	電圧：乾電池（単一×4） 点灯可能時間：約1時間 （消灯した場合、予備と点灯させ、互換性交換を実施する。）

(10) チェンジングエリアのスペースについて

中央制御室における現場作業を行う運転員は、2名1組で2組を想定し、同時に4名の運転員がチェンジングエリア内に収容できる設計とする。チェンジングエリアに同時に4名の要員が来た場合、全ての要員が中央制御室に入りきるまで約15分であり、全ての要員が汚染している場合（局所的に汚染し、拭き取りによる除染を行う者を3名、広範囲に汚染し、簡易シャワーによる除染を行う者を1名と想定）でも約34分であることを確認している。

また、仮に想定人数以上の要員が同時にチェンジングエリアに来た場合でも、チェンジングエリアは建屋内に設置しており、屋外での待機はなく不要な被ばくを防止することができる。

26条-別添1-3-20 : SA 範囲

泊発電所3号炉

【比較のため、26条-別添3-276, 277を転記】

(4) 中央制御室におけるマスク着用の運用
 中央制御室における放射性物質濃度の監視については、重大事故等発生時による、放射性物質濃度の監視を行うこととしている。この中央制御室内の放射性物質濃度の確認の結果、あらかじめ定めた管理基準（空気中より濃度： 1×10^{-4} Bq/m³）を下回る場合はマスクを付すこととし、上回る場合はマスクの着用を判断する。
 なお、緊急時は緊急時対応所の本部署の指示により行う。
 また、事故直後が早く、放射性物質濃度の監視の準備が整うまでに、炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事象となった場合は炉心損傷の兆候が見られた場合（炉心出口温度が300℃を超えて上昇が継続する場合、又は格納容器内高レベルモニタ（高レベル）の指示値が 1×10^4 d/s以上）は、その時点でマスクを着用することとし、その後放射性物質濃度の監視を開始して以降は、管理基準に即することとする。
 マスクの着脱の判断方法は表3-7表のとおり。

表3-7表 マスク着用の判断方法

状況	指標	判断方法	判断主体
放射性物質濃度の監視が可能な状況	放射性物質濃度等	放射性物質濃度等の指標によりマスク着脱を判断する。	緊急時対応所 発電所本部長
事故の進展が早く放射性物質濃度の監視の準備が整うまで	炉心出口温度等	炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事象となった場合は炉心損傷の兆候が見られた場合は、マスク着用を判断する。（マスクを付す判断は放射性物質濃度の監視が可能な状況と同様）	中央制御室 発電課長（当直）

なお、炉心出口温度等により炉心損傷が予想される事象となった場合は炉心損傷の兆候が見られた場合はマスク着用の判断基準とした理由としては、炉心損傷となれば原子炉格納容器内に放出される放射性物質量が急激に増加し、それに伴い大気への放出量が増加し、中央制御室内放射性物質濃度が高くなるリスクが高まることから、炉心損傷に至る前にマスク着用を判断し、確実に被ばく防護を図るためである。事故初期の運転員操作の輻射を鑑みると、マスク着用判断に迷わないことが最優先である。炉心損傷の判断基準（炉心出口温度300℃以上及び格納容器内高レベルモニタ（高レベル）の指示値が 1×10^4 d/s以上）よりも前にマスク着用を判断するため、「炉心出口温度300℃以上」と「格納容器内高レベルモニタ（高レベル）の指示値が 1×10^4 d/s以上」の基準をそのまま用いるとともに、「及び」ではなく「又は」の条件とする。ただし、マスク着用は対応操作に制約をきたるものであり、炉心出口温度が300℃を若干超過した後に下回るような、炉心損傷に至らない事象については、マスクの着用は必要ないことから、「炉心出口温度が300℃を“超えて上昇が継続する場合”とし、そのような事象を防ぐ判断基準とする。
 中央制御室における放射性物質濃度の監視については、可搬式ダストサンプラ（よう素、放射性物質）を中央制御室内に配置し、重大事故等発生時による・放射性物質濃度の監視を行うこととしている。本装置は連続監視が可能ではないものの、適時監視することにより、マスクの着脱の判断を適切に実施することが可能である。

【比較のため、26条-別添3-266を転記】

3.6 チェンジングエリアの可搬型照明（SA）
 チェンジングエリア設置場所付近の全照明が消灯した場合に使用する可搬型照明（SA）は、2個使用する。個数はチェンジングエリア設置、身体サーベイ及び除染時に必要な照度を確保できることを確認している。
 可搬型照明（SA）の照度は、チェンジングエリア内に2個設置した場合で、身体サーベイ等を行う際において20ルクス以上の照度になるように配置する。



【設置仕様】
 ●可搬型照明（SA）
 個数：3個（予備1個含む）

大飯発電所3/4号炉

差異理由

記載方針の相違

・資料構成が異なるため、泊は26条-別添3-266, 276, 277で記載

記載内容の相違

・中央制御室におけるマスク運用について、泊はマスク着脱の判断方法を示しており、女川はマスク着用の判断方法を示している。

記載内容の相違

・チェンジングエリアで用いる照明について、名称や仕様の記載の有無に相違はあるが、本照明にてチェンジングエリアの設置や身体サーベイが実施できることに相違なし。

記載箇所の相違

・泊はチェンジングエリアの設置については26条-別添3-258, 259, 260にて設置する場所（場所の選定理由）や設置に要する人数等を示している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大飯発電所3/4号炉

差異理由

(11) 放射線管理班の緊急時対応のケーススタディ

放射線管理班は、チェンジングエリアの設営以外に、可搬型モニタリングポストの設置（最大270分）、可搬型モニタリングポスト（海側用）の設置（最大90分）、代替気象観測設備の設置（210分）を行うことを想定している。これら対応項目の優先順位については、放射線管理班長が状況に応じ判断する。以下にタイムチャートの例を示す。

例えば、平日の勤務時間帯に事故が発生した場合（ケース①）には、チェンジングエリアの設営を優先し、次に可搬型モニタリングポスト等の設置を行うことになる。また、夜間・休日（平日の勤務時間帯以外）に事故が発生した場合で、原子力災害対策特別措置法第10条特定事象発生直後から周辺環境が汚染してしまうような事象が発生した場合（ケース②）は、参集に12時間かかるとして、参集要員の放射線管理班6名が参集後、チェンジングエリアの設営を優先し、次に可搬型モニタリングポスト等の設置を行うことになる。

・ケース①（平日の勤務時間帯に事故が発生した場合）

対応項目	要員	作業時間(分)		経過時間(分)																								
		準備	作業	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
中央制御室チェンジングエリアの設営	放射線管理班	15	15																									
可搬型モニタリングポストの設置	放射線管理班	15	15																									
代替気象観測設備の設置	放射線管理班	15	15																									
参集要員の放射線管理班6名が参集後	放射線管理班	120	0																									
チェンジングエリアの設営	放射線管理班	15	15																									
可搬型モニタリングポスト等の設置	放射線管理班	15	15																									

・ケース②（夜間・休日（平日の勤務時間帯以外）に事故が発生した場合）

対応項目	要員	作業時間(分)		経過時間(分)																								
		準備	作業	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
中央制御室チェンジングエリアの設営	放射線管理班	15	15																									
可搬型モニタリングポストの設置	放射線管理班	15	15																									
代替気象観測設備の設置	放射線管理班	15	15																									
参集要員の放射線管理班6名が参集後	放射線管理班	120	0																									
チェンジングエリアの設営	放射線管理班	15	15																									
可搬型モニタリングポスト等の設置	放射線管理班	15	15																									

26条-別添1-3-21 : SA 範囲

【比較のため、26条-別添3-278を転記】

(6) 放管班員の緊急時対応のタイムチャート

放管班員は、中央制御室チェンジングエリアの設営以外に、緊急時対策所可搬型エアモニタの設置（60分）、可搬型モニタリングポスト12箇所の設置・測定（2時間30分）、可搬型気象観測設備の設置・測定（1時間）を行う。

これら対応は、以下のタイムチャート（例）のとおり放管班員4名で行うものとし、平日の勤務時間帯の対応も然ることながら、夜間および休日においても発電所内に放管班員4名を常駐させていることから、参集に時間を要することなく、重大事故等が発生した場合でも速やかに対応することが可能である。

- 中央制御室チェンジングエリアの設営：放管班員2名
- 緊急時対策所可搬型エアモニタの設置 ⇒ 可搬型モニタリングポスト12箇所の設置・測定 ⇒ 可搬型気象観測設備の設置・測定：放管班員2名

放管班員対応タイムチャート（例）

必要作業項目	要員(名) (作業に必要な要員数)	作業時間(分)	経過時間(分)																								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
中央制御室チェンジングエリア設営	放管班員A, B	60																									
緊急時対策所可搬型エアモニタ設置	放管班員C, D	60																									
可搬型モニタリングポストによる原子炉燃料温度を測むは既用の放射線量の測定	放管班員C, D	2時間30分																									
可搬型気象観測設備による緊急時対策所付近の気象観測項目の測定	放管班員C, D	1時間																									

記載表現の相違

・放管班員が緊急時に設置する設備の設置時間や対応する要員数、平日・平日外での対応方法に相違はあるものの、重大事項等が発生しても速やかに対応することが可能であることに相違はない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>3.4 中央制御室への地震及び火災等の影響</p> <p>地震、自然災害（竜巻等）、火災及び溢水について、中央制御室に影響を与える事象を抽出し、対応について整理した。</p> <p>中央制御室に影響を与える可能性のある事象として、表3.4-1に示す起因事象（内部火災、内部溢水、地震等）と同時にもたらされる環境条件が考えられるが、いずれの場合でも中央制御室での運転操作に影響を与えることはない。</p> <p>中央制御室における主な対応を以下に示す。</p> <p>○地震 2号炉中央制御室の制御盤付近で被災した場合、運転員は制御盤への誤接触、運転員自身の転倒を防止するため、制御盤の手摺にて安全を確保するとともに警報発信状況等の把握に努める。また地震時においても運転員が必要な監視操作を行うことができるよう、中央制御室は基準地震動Ssに対し耐震性を有する制御建屋地上3階に設置するとともに、制御盤は必要な耐震性を有する設計とする。</p> <p>○火災 中央制御室にて火災が発生した場合は、運転員が火災状況を確認できる設計とし、初期消火を行うことができるよう消火器を設置している。</p> <p>また、中央制御室外で発生した火災に対しても、中央制御室の機能に影響を与えることがない設計とする。</p> <p>○溢水 中央制御室には溢水源は存在しないことを確認している。万が一、火災が発生したとしても、運転員が火災状況を確認し、消火器にて初期消火を行うこととしているため、消火活動に伴う内部溢水による影響はない。</p> <p>また、中央制御室外で発生した溢水に対しても、中央制御室の機能に影響を与えることがない設計とする。</p>	<p>4. 中央制御室への地震及び火災等の影響</p> <p>想定される自然災害（地震、竜巻、台風等）と火災及び溢水について、中央制御室での操作に影響を与える事象を抽出し、対応について整理した。</p> <p>中央制御室の環境に影響を与える可能性のある事象に対しては、第4-1表に示す起因事象と同時にもたらされる環境条件が考えられるが、いずれの場合でも中央制御室での操作性（操作の容易性）に影響を与えることはない。</p> <p>中央制御室の主な対応を以下に示す。</p> <p>●地震：中央制御室内に設置するラック等は転倒防止措置を講じ、ラック等の転倒による制御盤上の操作器への誤接触の防止を図る。また、運転員は地震が発生した場合、運転員机又は主盤等のデスク部につまり安全を確保するとともに警報発信状況等の把握に努めることとしている。</p> <p>●火災：中央制御室にて火災が発生した場合は、運転員が火災状況を確認し、初期消火を行うことができるよう消火器を設置している。</p> <p>●溢水：中央制御室に溢水源がないことを確認しているが、火災のための消火栓による溢水については、内部溢水で評価を実施し、問題ないことを確認している。</p>	<p>大阪発電所3/4号炉</p>	<p>差異理由</p> <p>最新知見の反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川まとめ資料の記載と多少差異はあるものの実態としては同様の設計であり、泊まとめ資料の記載の充実化が必要と判断したため、当該記載を追記 <p>記載表現の相違</p> <p>記載表現の相違</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は10条（誤操作防止）の記載と整合させており本項の記載に差異があるが、実態として女川と同様の設計である。（泊も中央制御室、制御盤の耐震性を有している。） <p>設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊3号炉はコンソールタイプでありデスク部につかまることが可能 <p>記載表現の相違</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差異理由は前記と同様（泊も中央制御室外の火災に対して中央制御室の機能に影響を与えない設計としている。） <p>記載表現の相違</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差異理由は前記と同様（泊も中央制御室の火災は消火器による消火を行うため内部溢水による影響はない。）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉			泊発電所3号炉			大飯発電所3/4号炉			差異理由
表 3.4-1 中央制御室に同時にもたらされる環境条件への対応(1/2)			第4-1表 中央制御室における環境条件への対応						記載表現の相違 記載方針の相違
起回事象	同時にもたらされる中央制御室の環境条件	中央制御室での運転操作に与える影響	起回事象	同時にもたらされる中央制御室の環境条件	中央制御室での操作性(操作の容易性)に与える影響				・女川には他条文を参照とする記載あり。 ・泊は10条(誤操作防止)の記載と整合させており本項の記載に差異があるが、実態として以下の通り女川と同様に運転操作に与える影響がない。
内部火災(地震起因含む)	火災による中央制御室内設備の機能喪失	中央制御室にて火災が発生しても速やかに消火できるよう、「運転員が火災状況を確認し、二酸化炭素消火器にて初期消火を行う」ことを社内文書に定めることとしているため、中央制御室の機能は維持される。(詳細については、設置許可基準規則第8条「火災による損傷の防止」に関する適合状況説明資料を参照)	地震	内部火災	中央制御室は、耐震を考慮して設計していることから、地震が発生した場合でも火災が発生することはない。また、仮に、中央制御室で火災が発生しても、運転員が火災状況を確認し、消火器にて初期消火を行うことを手順に定めている。また、中央制御室(安全系コンソール)内で火災が発生した場合には、盤内の煙感知器により火災を感知し、常駐する運転員が消火器による消火を行うことを手順に定めることで速やかな消火を可能とし、中央制御室の機能は維持される。 なお、念のため、中央制御室(安全系コンソール)に隣接する盤についても、火災を早期に感知するため、煙感知器を設置する。	・内部溢水について、泊も中央制御室内の火災は消火器にて消火する。また、想定破損の没水影響評価で問題ないことを確認している。			
内部溢水(地震起因含む)	溢水による中央制御室内設備の機能喪失	中央制御室には溢水源がないことを確認している。火災が発生したとしても、「運転員が火災状況を確認し、二酸化炭素消火器にて初期消火を行う」ことを社内文書に定めることとしているため、内部溢水による影響がないことを確認している。(詳細については、設置許可基準規則第9条溢水による損傷の防止等)に関する適合状況説明資料を参照)		内部溢水	中央制御室に溢水源がないことは確認しているが、火災のための消火栓による溢水については、内部溢水で評価を実施し、問題ないことを確認している。	・外部電源喪失による照明等の所内電源の喪失について、非常用ディーゼル発電機が各自然現象に対して健全性が確保されることを確認している。			
地震	地震時の誤接触等による誤操作	地震発生時の対応として「運転員は地震が発生した場合、制御盤から離れて誤接触を防止するとともに、 制御盤の手摺にて身体 の安全確保に努める」ことを社内文書に定めることとしている。	余震	地震発生時の対応として、運転員は地震が発生した場合、 運転員机及び主盤等のデスク部 につかまり安全確保に努めることを規定類に定める。	設備の相違 ・泊3号炉はコンソールタイプでありデスク部につかまることが可能				
風(台風)竜巻	外部電源喪失による照明等の所内電源の喪失	外部電源喪失においても、中央制御室の照明は、非常用ディーゼル発電機から給電され※、蓄電池からの給電により点灯する直流非常灯も備えており、機能が喪失することはない。また、乾電池式の可搬型照明を備えており、機能が喪失することはない。(詳細については、設置許可基準規則第11条「安全避難通路等」に関する適合状況説明資料を参照)	外部電源喪失に伴う照明等の所内電源の喪失	外部電源喪失時においても、中央制御室の照明はディーゼル発電機から給電される。また、無停電運転保安灯及び可搬型照明を備えており、全交流動力電源喪失時に重大事故等に対処するために必要な電源の供給が交流動力電源設備から開始されるまでの間においても照明は確保される。					
凍結(低温)		※非常用ディーゼル発電機は各自然現象に対して、外部電源喪失の有無によらず健全性が確保されることを確認している	電巻・台風						
降水		地震：設計基準地震動に対して、耐震Sクラス設計であるため、健全性が確保される。 風(台風)：設計基準の風速による風圧に対して、外殻その他による防護で健全性が確保されることを確認。 電巻：設計基準の電巻風速による複合荷重(風圧、気圧差、飛来物衝撃力)に対して、外殻その他による防護で健全性が確保されることを確認。 凍結(低温)：制御建屋換気空調設備により温度制御されているため、本体設備への影響はない。屋外の軽油タンクは外気温の影響を受けない地下式としており、凍結等が発生しない設計としている。 降水：設計基準の降水に対して、外殻その他による防護で健全性が確保されることを確認。 積雪：設計基準の積雪による堆積荷重に対して、外殻その他による防護で健全性が確保されることを確認。 落雷：設計基準の雷撃電流値に対して、避雷針や保安器等による防護で健全性が確保されることを確認。 地すべり：女川原子力発電所には地すべり、土石流並びにがけ崩れを起こすような地形は存在しない。	積雪(暴風雪)						
積雪			落雷						
落雷			外部火災等	ばい煙又は有毒ガスの発生による中央制御室内換気設備への影響	外部火災等の影響評価及び火山の影響評価により原子炉補助建屋内部に影響がないことを確認している。 なお、中央制御室空調装置を手動で閉回路循環運転へ切り替えることで、外気を遮断できる。				
地すべり			火山	降下火砕物による中央制御室内換気設備への影響					
			凍結	凍結による中央制御室内環境への影響	中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉			泊発電所3号炉			大阪発電所3/4号炉			差異理由											
表 3.4-1 中央制御室に同時にもたらされる環境条件への対応(2/2)																				
起回事象	同時にもたらされる中央制御室の環境条件	中央制御室での運転操作に与える影響	(比較のため再掲) <table border="1"> <thead> <tr> <th>起回事象</th> <th>同時にもたらされる中央制御室の環境条件</th> <th>中央制御室での操作性(操作の容易性)に与える影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外部火災等</td> <td>ばい煙又は有毒ガスの発生による中央制御室内換気設備への影響</td> <td>外部火災等の影響評価及び火山の影響評価により原子炉補助建屋内部に影響がないことを確認している。 なお、中央制御室空調装置を手動で閉回路循環運転へ切り替えることで、外気を遮断できる。</td> </tr> <tr> <td>火山</td> <td>降下火砕物による中央制御室内換気設備への影響</td> <td>中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。</td> </tr> <tr> <td>凍結</td> <td>凍結による中央制御室内環境への影響</td> <td>中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。</td> </tr> </tbody> </table>			起回事象	同時にもたらされる中央制御室の環境条件	中央制御室での操作性(操作の容易性)に与える影響	外部火災等	ばい煙又は有毒ガスの発生による中央制御室内換気設備への影響	外部火災等の影響評価及び火山の影響評価により原子炉補助建屋内部に影響がないことを確認している。 なお、中央制御室空調装置を手動で閉回路循環運転へ切り替えることで、外気を遮断できる。	火山	降下火砕物による中央制御室内換気設備への影響	中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。	凍結	凍結による中央制御室内環境への影響	中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。	記載表現の相違 記載方針の相違 ・女川には他条文を参照とする記載あり。 ・泊は10条(誤操作防止)の記載と整合させており本項の記載に差異があるが、実態として以下の通り女川と同様に運転操作に与える影響がない。 ・外部火災時の有毒ガスについて、中央制御室外気取入口における濃度がIDLH値以下であることを確認している。 ・外部火災以外の有毒ガスについて、敷地外及び敷地内(屋内・屋外)の有毒ガスが中央制御室の居住性に影響を及ぼさないことを確認している。		
起回事象	同時にもたらされる中央制御室の環境条件	中央制御室での操作性(操作の容易性)に与える影響																		
外部火災等	ばい煙又は有毒ガスの発生による中央制御室内換気設備への影響	外部火災等の影響評価及び火山の影響評価により原子炉補助建屋内部に影響がないことを確認している。 なお、中央制御室空調装置を手動で閉回路循環運転へ切り替えることで、外気を遮断できる。																		
火山	降下火砕物による中央制御室内換気設備への影響	中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。																		
凍結	凍結による中央制御室内環境への影響	中央制御室空調装置により環境温度が維持されるため、中央制御室内環境への影響はない。																		
火山	外部電源喪失による照明等の所内電源の喪失	火山：設計基準の降下火砕物の堆積荷重に対して、外殻その他による防護で健全性が確保されることを確認。また、給気系はフィルタ交換等により閉塞せず健全性が確保されることを確認。 森林火災：防火帯の内側にあるため延焼せず、熱影響を評価して健全性が確保されることを確認。また、ばい煙に対してもフィルタにより健全性が確保されることを確認。																		
凍結(低温)	低温による中央制御室内設備が凍結することによる機能喪失	中央制御室換気空調系により温度制御されているため、中央制御室への影響はない。 (詳細については、設置許可基準規則第5条「外部からの衝撃による損傷の防止(凍結)」に関する適合状況説明資料を参照)																		
火山	降下火砕物による中央制御室内換気空調系への影響	外部の状況を監視カメラ等で確認し、中央制御室内の有毒ガス・降下火砕物等が流入する可能性がある場合、及び中央制御室内において有毒ガスが流入したことを煙や臭いで確認した場合は、中央制御室換気空調系を手動で事故時運転モードへ切り替えることで外気を遮断できることから、中央制御室への影響はない。この場合の酸素濃度・二酸化炭素濃度への影響を【補足1】に示す。ただし、影響が長期化する場合は、必要に応じて一時的に外気を取り入れて換気する。																		
外部火災(森林火災) 有毒ガス	ばい煙や有毒ガスの発生による中央制御室内換気設備への影響	なお、外部火災時の有毒ガスについては、2号炉中央制御室外気取入口における濃度がIDLH(急性の毒性限界濃度(30分曝露によって生命及び健康に対する即時の危険な影響を与える曝露レベルの濃度限度値))以下となるため、外気遮断運転の有無によらず問題とはならない。 外部火災以外の有毒ガスについても、敷地外有毒ガス及び敷地内屋外貯蔵有毒物質が影響を及ぼすことはなく、敷地内屋外設備からの有毒ガス、窒素ガスの濃度は外気取入口において判定基準以下となるため、同様に外気遮断運転の有無によらず問題とはならない。 (詳細については、設置許可基準規則第6条「外部からの衝撃による損傷の防止(外部火災)」、設置許可基準規則第6条「外部からの衝撃による損傷の防止(有毒ガス)」、設置許可基準規則第6条「外部からの衝撃による損傷の防止(火山)」に関する適合状況説明資料を参照)																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由																																						
<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>【補足1】外気隔離時の中央制御室の酸素及び二酸化炭素濃度の評価について（設計基準事故及び重大事故時）</p> <p>1. 概要 「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈」第38条第13項に規定する「換気設備の隔離その他の適切な防護措置」として、中央制御室換気空調設備は、隔離ダンパを開操作することにより外気から遮断し事故時運転モードとすることができる。 設計基準事故及び重大事故が発生時において、隔離ダンパを開操作し、外気から隔離した場合の中央制御室の居住性について、以下のとおり評価した。</p> <p>2. 評価 外気隔離時の中央制御室内に滞在する運転員の操作環境の悪化防止のため、酸素濃度及び二酸化炭素濃度について評価を行った。</p> <p>(1) 酸素濃度 「空気調和・衛生工学便覧 空調設備編」に基づき、酸素濃度について評価した。</p> <p>a. 評価条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在室人員 7名 ・中央制御室バウンダリ容積 8,800m³ ・空気流入はないものとする。 ・初期酸素濃度 20.95% ・1人当たりの呼吸量は、事故時の運転操作を想定し、歩行時の呼吸量を適用して、24ℓ/minとする。 ・許容酸素濃度 18%以上（酸素欠乏症等防止規則から） <p>b. 評価結果 上記評価条件から求めた酸素濃度は、表1のとおりであり566時間外気取入を遮断したままでも、中央制御室内に滞在する運転員の操作環境に影響を与えない。</p> <p>表1 外気隔離時の酸素濃度（設計基準事故及び重大事故時）</p> <table border="1"> <tr> <th>時間</th> <th>6時間</th> <th>12時間</th> <th>24時間</th> <th>566時間</th> </tr> <tr> <td>酸素濃度</td> <td>20.9%</td> <td>20.8%</td> <td>20.8%</td> <td>18.0%</td> </tr> </table> <p>26条-別添1-3-25</p> <p>DB 範囲 SA 範囲</p>	時間	6時間	12時間	24時間	566時間	酸素濃度	20.9%	20.8%	20.8%	18.0%	<p>泊発電所3号炉</p> <p>【比較のため、26条-別添3-289転記】</p> <p>添付3 外気遮断時の中央制御室内の酸素及び二酸化炭素濃度の評価について</p> <p>1. 設計基準事故時の中央制御室内の酸素及び二酸化炭素濃度の評価</p> <p>(1) 概要 「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈」第38条第13項に規定する「換気設備の隔離その他の適切な防護措置」として、中央制御室空調設備は、外気から遮断する閉回路循環運転とすることができる。 設計基準事故が発生した際の事故時閉回路循環運転により、外気の取り込みを一時的に停止した場合の中央制御室内の居住性について、以下のとおり評価した。</p> <p>(2) 評価 外気取入遮断時の中央制御室内に滞在する運転員の操作環境の悪化防止のため、酸素濃度及び二酸化炭素濃度について評価を行った。</p> <p>a. 酸素濃度 「空気調和・衛生工学便覧 空調設備編」に基づき、酸素濃度について評価した。</p> <p>(a) 評価条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在室人数：10人 ・中央制御室バウンダリ内体積：3,600 m³ ・空気流入率：0.06回/h※（閉回路循環運転）※空気流入率測定試験結果（約0.12回/h）を基に保守的に設定。 ・初期酸素濃度：20.95% ・1人当たりの呼吸量は、事故時の運転操作を想定し、歩行時の呼吸量を適用して24 ℓ/minとする。 ・1人当たりの酸素消費量は、呼吸の酸素濃度：16.40%として、65.52 ℓ/hとする。 ・許容酸素濃度：19%以上（鉱山保安法施行規則から） <p>(b) 評価結果 上記評価条件から求めた酸素濃度は、以下のとおりであり、720時間外気取入を遮断したままでも、中央制御室内に滞在する運転員の操作環境に影響を与えない。</p> <table border="1"> <tr> <th>時間</th> <th>12時間</th> <th>24時間</th> <th>36時間</th> <th>96時間</th> <th>168時間</th> <th>720時間</th> </tr> <tr> <td>酸素濃度</td> <td>20.78%</td> <td>20.69%</td> <td>20.64%</td> <td>20.58%</td> <td>20.58%</td> <td>20.58%</td> </tr> </table>	時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間	酸素濃度	20.78%	20.69%	20.64%	20.58%	20.58%	20.58%	<p>大阪発電所3/4号炉</p> <p>【比較のため、2-26-別(3)-278を転記】</p> <p>添付3 外気遮断時の中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の評価について</p> <p>1. 設計基準事故時の中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の評価</p> <p>(1) 概要 「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈」第38条第13項に規定する「換気設備の隔離その他の適切な防護措置」として、中央制御室換気空調設備は、外気から遮断する閉回路循環運転とすることができる。 設計基準事故が発生した際の閉回路循環運転により、外気の取り込みを一時的に停止した場合の中央制御室内の居住性について、以下のとおり評価した。</p> <p>(2) 評価 外気取入遮断時の中央制御室内に滞在する運転員の操作環境の悪化防止のため、酸素濃度及び二酸化炭素濃度について評価を行った。</p> <p>a. 酸素濃度 「空気調和・衛生工学便覧 空調設備編」に基づき、酸素濃度について評価した。</p> <p>(a) 評価条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在室人員 15名 ・中央制御室バウンダリ内体積から空調システム（ダクト等）を除いた保守的な体積 4,900 m³ ・空気流入率 0.05回/h※（閉回路運転）※空気流入率試験結果（約0.15回/h）を基に保守的に設定。 ・初期酸素濃度 20.95% ・1人当たりの呼吸量は、事故時の運転操作を想定し、歩行時の呼吸量を適用して、24 ℓ/minとする。 ・1人当たりの酸素消費量は、呼吸の酸素濃度：16.40%として、65.52 ℓ/hとする。 ・許容酸素濃度 19%以上（鉱山保安法施行規則から） <p>(b) 評価結果 上記評価条件から求めた酸素濃度は、以下のとおりであり、720時間外気取入を遮断したままでも、中央制御室内に滞在する運転員の操作環境に影響を与えない。</p> <table border="1"> <tr> <th>時間</th> <th>12時間</th> <th>24時間</th> <th>36時間</th> <th>96時間</th> <th>168時間</th> <th>720時間</th> </tr> <tr> <td>酸素濃度</td> <td>20.76%</td> <td>20.66%</td> <td>20.61%</td> <td>20.55%</td> <td>20.54%</td> <td>20.54%</td> </tr> </table>	時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間	酸素濃度	20.76%	20.66%	20.61%	20.55%	20.54%	20.54%	<p>差異理由</p> <p>記載方針の相違 ・泊は同様の記載を別添3（26条-別添3-289）に記載している。</p> <p>記載表現の相違 ・評価条件は体制、設備設計等の相違があるため異なるが、評価結果より、運転員の操作環境に影響を与えないことに相違なし。</p>
時間	6時間	12時間	24時間	566時間																																					
酸素濃度	20.9%	20.8%	20.8%	18.0%																																					
時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間																																			
酸素濃度	20.78%	20.69%	20.64%	20.58%	20.58%	20.58%																																			
時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間																																			
酸素濃度	20.76%	20.66%	20.61%	20.55%	20.54%	20.54%																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大飯発電所3/4号炉

差異理由

(2) 二酸化炭素濃度
 「空調和・衛生工学便覧 空調設備編」に基づき、二酸化炭素濃度について評価した。

a. 評価条件

- ・在室人員 7名
- ・中央制御室バウンダリ容積 8,800m³
- ・空気流入はないものとする。
- ・初期二酸化炭素濃度 0.03%
- ・1人あたりの二酸化炭素吐出量は、事故時の運転操作を想定し、中等作業時の吐出量を適用して、0.046m³/minとする。
- ・許容二酸化炭素濃度 1.0%以下（労働安全衛生規則の許容炭酸ガス濃度 1.5%に余裕を見た数値）

なお、米国での研究レポート（U.S. Naval Medical Research Lab. Report No.228）には、1.5%環境下に42日間滞在しても、生理学的な機転や精神運動機能の明らかな低下はないとされている。

また、消防庁が発行している通知文書「二酸化炭素消火設備の安全対策について（通知）」（平成8年9月20日）には、2%未満において、はっきりした影響は認められないとされている。（表2参照）

【比較のため、26条-別添3-290転記】

b. 二酸化炭素濃度
 「空調和・衛生工学便覧 空調設備編」に基づき、二酸化炭素濃度について評価した。

(a) 評価条件

- ・在室人数：10人
- ・中央制御室バウンダリ内体積：3,500 m³
- ・空気流入率：0.05回/h※（閉回路循環運転）
- ※空気流入率測定試験結果（約0.12回/h）を基に保守的に設定。
- ・初期二酸化炭素濃度：0.03%
- ・1人あたりの二酸化炭素吐出量は、事故時の運転操作を想定し、中等作業時の吐出量を適用して0.046 m³/hとする。
- ・許容二酸化炭素濃度：1%以下（鉱山保安法施行規則から）

(b) 評価結果
 上記評価条件から求めた二酸化炭素濃度は、以下のとおりであり、720時間外気取入を遮断したままでも、中央制御室内に滞在する運転員の操作環境に影響を与えない。

時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間
二酸化炭素濃度	0.149%	0.214%	0.249%	0.291%	0.293%	0.293%

【比較のため、2-26-別(3)-279を転記】

b. 二酸化炭素濃度
 「空調和・衛生工学便覧 空調設備編」に基づき、二酸化炭素濃度について評価した。

(a) 評価条件

- ・在室人員 15名
- ・中央制御室バウンダリ内体積から空調システム（ダクト等）を除いた保守的な体積 4,900 m³
- ・空気流入率 0.05回/h※（閉回路運転）
- ※空気流入率試験結果（約0.15回/h）を基に保守的に設定。
- ・初期二酸化炭素濃度 0.03%
- ・1人あたり二酸化炭素吐出量は、事故時の運転操作を想定し、中等作業時の吐出量を適用して適用して、0.046 m³/hとする。
- ・許容二酸化炭素濃度 1%以下（鉱山保安法施行規則から）

(b) 評価結果
 上記評価条件から求めた二酸化炭素濃度は以下のとおりであり、720時間外気取入れを遮断したままでも、中央制御室内に滞在する運転員の操作環境に影響を与えない。

時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間
二酸化炭素濃度	0.158%	0.227%	0.266%	0.310%	0.312%	0.312%

2-26 別(3)-279

記載箇所の相違

・女川2号は別添1に記載しており、泊3号は別添3（26条-別添3-290）に記載している。

記載表現の相違

・評価条件は体制、設備設計等の相違があるため異なるが、評価結果より、運転員の操作環境に影響を与えないことに相違なし。

記載方針の相違

・女川は二酸化炭素濃度による人体影響に関する文献等を記載している。

26条-別添1-3-26

□ : DB 範囲
 □ : SA 範囲

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																																	
<p>表2 二酸化炭素の濃度と人体への影響 （「二酸化炭素消火設備の安全対策について（通知）」より抜粋）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>二酸化炭素の濃度（%）</th> <th>症状発現までの暴露時間</th> <th>人体への影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2%未満</td> <td></td> <td>はっきりした影響は認められない</td> </tr> <tr> <td>2～3%</td> <td>5～10分</td> <td>呼吸深度の増加、呼吸数の増加</td> </tr> <tr> <td>3～4%</td> <td>10～30分</td> <td>頭痛、めまい、悪心、知覚低下</td> </tr> <tr> <td>4～6%</td> <td>5～10分</td> <td>上記症状、過呼吸による不快感</td> </tr> <tr> <td>6～8%</td> <td>10～60分</td> <td>意識レベルの低下、その後意識喪失へ進む、ふるえ、けいれんなどの不随意運動を伴うこともある</td> </tr> <tr> <td>8～10%</td> <td>1～10分</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>10%以上</td> <td>数分以内</td> <td>意識喪失、その後短時間で生命の危機あり</td> </tr> <tr> <td>30%</td> <td>8～12呼吸</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>b. 評価結果 上記評価条件から求めた二酸化炭素濃度は、表3のとおりであり、265時間外気取入を遮断したままでも、中央制御室内に滞在する運転員の操作環境に影響を与えない。</p> <p>表3 外気隔離時の二酸化炭素濃度（設計基準事故及び重大事故時）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>6時間</th> <th>12時間</th> <th>24時間</th> <th>265時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素濃度</td> <td>0.06%</td> <td>0.08%</td> <td>0.12%</td> <td>1.00%</td> </tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-27 : DB 範囲 : SA 範囲</p>	二酸化炭素の濃度（%）	症状発現までの暴露時間	人体への影響	2%未満		はっきりした影響は認められない	2～3%	5～10分	呼吸深度の増加、呼吸数の増加	3～4%	10～30分	頭痛、めまい、悪心、知覚低下	4～6%	5～10分	上記症状、過呼吸による不快感	6～8%	10～60分	意識レベルの低下、その後意識喪失へ進む、ふるえ、けいれんなどの不随意運動を伴うこともある	8～10%	1～10分	同上	10%以上	数分以内	意識喪失、その後短時間で生命の危機あり	30%	8～12呼吸	同上	時間	6時間	12時間	24時間	265時間	二酸化炭素濃度	0.06%	0.08%	0.12%	1.00%	<p>【比較のため、26条-別添3-290の一部を転記】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>12時間</th> <th>24時間</th> <th>36時間</th> <th>96時間</th> <th>168時間</th> <th>720時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素濃度</td> <td>0.149%</td> <td>0.214%</td> <td>0.249%</td> <td>0.291%</td> <td>0.293%</td> <td>0.293%</td> </tr> </tbody> </table>	時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間	二酸化炭素濃度	0.149%	0.214%	0.249%	0.291%	0.293%	0.293%	<p>【比較のため、26条-別添3-290の一部を転記】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>12時間</th> <th>24時間</th> <th>36時間</th> <th>96時間</th> <th>168時間</th> <th>720時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二酸化炭素濃度</td> <td>0.158%</td> <td>0.227%</td> <td>0.266%</td> <td>0.310%</td> <td>0.312%</td> <td>0.312%</td> </tr> </tbody> </table>	時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間	二酸化炭素濃度	0.158%	0.227%	0.266%	0.310%	0.312%	0.312%	<p>記載箇所の相違 ・泊は同様の記載を別添3に記載している。</p>
二酸化炭素の濃度（%）	症状発現までの暴露時間	人体への影響																																																																		
2%未満		はっきりした影響は認められない																																																																		
2～3%	5～10分	呼吸深度の増加、呼吸数の増加																																																																		
3～4%	10～30分	頭痛、めまい、悪心、知覚低下																																																																		
4～6%	5～10分	上記症状、過呼吸による不快感																																																																		
6～8%	10～60分	意識レベルの低下、その後意識喪失へ進む、ふるえ、けいれんなどの不随意運動を伴うこともある																																																																		
8～10%	1～10分	同上																																																																		
10%以上	数分以内	意識喪失、その後短時間で生命の危機あり																																																																		
30%	8～12呼吸	同上																																																																		
時間	6時間	12時間	24時間	265時間																																																																
二酸化炭素濃度	0.06%	0.08%	0.12%	1.00%																																																																
時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間																																																														
二酸化炭素濃度	0.149%	0.214%	0.249%	0.291%	0.293%	0.293%																																																														
時間	12時間	24時間	36時間	96時間	168時間	720時間																																																														
二酸化炭素濃度	0.158%	0.227%	0.266%	0.310%	0.312%	0.312%																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																			
<p>3.5 中央制御室待避所のデータ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ</p> <p>表3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（1/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 240 613 986"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="32">炉心反応度の状態確認</td><td>A PRMレベル（平均）</td></tr> <tr><td>A PRM（A）レベル</td></tr> <tr><td>A PRM（B）レベル</td></tr> <tr><td>A PRM（C）レベル</td></tr> <tr><td>A PRM（D）レベル</td></tr> <tr><td>A PRM（E）レベル</td></tr> <tr><td>A PRM（F）レベル</td></tr> <tr><td>S RNM（A）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（B）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（C）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（D）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（E）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（F）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（G）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（H）対数計数率</td></tr> <tr><td>S RNM（A）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（B）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（C）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（D）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（E）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（F）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（G）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（H）計数率高高</td></tr> <tr><td>S RNM（A）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（B）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（C）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（D）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（E）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（F）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（G）線形%出力</td></tr> <tr><td>S RNM（H）線形%出力</td></tr> <tr><td>全制御棒全挿入</td></tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-28 : S A範囲</p>	目的	対象パラメータ	炉心反応度の状態確認	A PRMレベル（平均）	A PRM（A）レベル	A PRM（B）レベル	A PRM（C）レベル	A PRM（D）レベル	A PRM（E）レベル	A PRM（F）レベル	S RNM（A）対数計数率	S RNM（B）対数計数率	S RNM（C）対数計数率	S RNM（D）対数計数率	S RNM（E）対数計数率	S RNM（F）対数計数率	S RNM（G）対数計数率	S RNM（H）対数計数率	S RNM（A）計数率高高	S RNM（B）計数率高高	S RNM（C）計数率高高	S RNM（D）計数率高高	S RNM（E）計数率高高	S RNM（F）計数率高高	S RNM（G）計数率高高	S RNM（H）計数率高高	S RNM（A）線形%出力	S RNM（B）線形%出力	S RNM（C）線形%出力	S RNM（D）線形%出力	S RNM（E）線形%出力	S RNM（F）線形%出力	S RNM（G）線形%出力	S RNM（H）線形%出力	全制御棒全挿入			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																																					
炉心反応度の状態確認	A PRMレベル（平均）																																					
	A PRM（A）レベル																																					
	A PRM（B）レベル																																					
	A PRM（C）レベル																																					
	A PRM（D）レベル																																					
	A PRM（E）レベル																																					
	A PRM（F）レベル																																					
	S RNM（A）対数計数率																																					
	S RNM（B）対数計数率																																					
	S RNM（C）対数計数率																																					
	S RNM（D）対数計数率																																					
	S RNM（E）対数計数率																																					
	S RNM（F）対数計数率																																					
	S RNM（G）対数計数率																																					
	S RNM（H）対数計数率																																					
	S RNM（A）計数率高高																																					
	S RNM（B）計数率高高																																					
	S RNM（C）計数率高高																																					
	S RNM（D）計数率高高																																					
	S RNM（E）計数率高高																																					
	S RNM（F）計数率高高																																					
	S RNM（G）計数率高高																																					
	S RNM（H）計数率高高																																					
	S RNM（A）線形%出力																																					
	S RNM（B）線形%出力																																					
	S RNM（C）線形%出力																																					
	S RNM（D）線形%出力																																					
	S RNM（E）線形%出力																																					
	S RNM（F）線形%出力																																					
	S RNM（G）線形%出力																																					
	S RNM（H）線形%出力																																					
	全制御棒全挿入																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																												
<p style="text-align: center;">表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（2/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 236 618 794"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="28">炉心冷却の 状態確認</td><td>原子炉圧力(広帯域)BV</td></tr> <tr><td>原子炉圧力(広帯域)A</td></tr> <tr><td>原子炉圧力(広帯域)B</td></tr> <tr><td>原子炉水位(広帯域)PBV</td></tr> <tr><td>原子炉水位(広帯域)A</td></tr> <tr><td>原子炉水位(広帯域)B</td></tr> <tr><td>原子炉水位(燃料域)PBV</td></tr> <tr><td>原子炉水位(燃料域)A</td></tr> <tr><td>原子炉水位(燃料域)B</td></tr> <tr><td>PLRポンプ(A) 入口温度</td></tr> <tr><td>PLRポンプ(B) 入口温度</td></tr> <tr><td>SRV 開</td></tr> <tr><td>RHRポンプ(A) 出口流量</td></tr> <tr><td>RHRポンプ(B) 出口流量</td></tr> <tr><td>RHRポンプ(C) 出口流量</td></tr> <tr><td>LPCSポンプ出口流量</td></tr> <tr><td>HPCSポンプ出口流量</td></tr> <tr><td>RCCポンプ出口流量</td></tr> <tr><td>HPACポンプ出口流量</td></tr> <tr><td>RHRヘッドスプレイン洗浄流量</td></tr> <tr><td>RHRB茶粉納容部冷却フィン洗浄流量</td></tr> <tr><td>RHR熱交換器(A) 冷却水入口流量</td></tr> <tr><td>RHR熱交換器(B) 冷却水入口流量</td></tr> <tr><td>RCW A系 系統流量</td></tr> <tr><td>RCW B系 系統流量</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">26条-別添1-3-29 : SA範囲</p>	目的	対象パラメータ	炉心冷却の 状態確認	原子炉圧力(広帯域)BV	原子炉圧力(広帯域)A	原子炉圧力(広帯域)B	原子炉水位(広帯域)PBV	原子炉水位(広帯域)A	原子炉水位(広帯域)B	原子炉水位(燃料域)PBV	原子炉水位(燃料域)A	原子炉水位(燃料域)B	PLRポンプ(A) 入口温度	PLRポンプ(B) 入口温度	SRV 開	RHRポンプ(A) 出口流量	RHRポンプ(B) 出口流量	RHRポンプ(C) 出口流量	LPCSポンプ出口流量	HPCSポンプ出口流量	RCCポンプ出口流量	HPACポンプ出口流量	RHRヘッドスプレイン洗浄流量	RHRB茶粉納容部冷却フィン洗浄流量	RHR熱交換器(A) 冷却水入口流量	RHR熱交換器(B) 冷却水入口流量	RCW A系 系統流量	RCW B系 系統流量			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																														
炉心冷却の 状態確認	原子炉圧力(広帯域)BV																														
	原子炉圧力(広帯域)A																														
	原子炉圧力(広帯域)B																														
	原子炉水位(広帯域)PBV																														
	原子炉水位(広帯域)A																														
	原子炉水位(広帯域)B																														
	原子炉水位(燃料域)PBV																														
	原子炉水位(燃料域)A																														
	原子炉水位(燃料域)B																														
	PLRポンプ(A) 入口温度																														
	PLRポンプ(B) 入口温度																														
	SRV 開																														
	RHRポンプ(A) 出口流量																														
	RHRポンプ(B) 出口流量																														
	RHRポンプ(C) 出口流量																														
	LPCSポンプ出口流量																														
	HPCSポンプ出口流量																														
	RCCポンプ出口流量																														
	HPACポンプ出口流量																														
	RHRヘッドスプレイン洗浄流量																														
	RHRB茶粉納容部冷却フィン洗浄流量																														
	RHR熱交換器(A) 冷却水入口流量																														
	RHR熱交換器(B) 冷却水入口流量																														
	RCW A系 系統流量																														
	RCW B系 系統流量																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																						
<p>表3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（3/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 236 613 663"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="20">炉心冷却の 状態確認</td> <td>6. 9kV母線6-2A電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2B電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2C電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2SA1電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2SA2電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2SB1電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2SB2電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2C電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2D電圧</td> </tr> <tr><td>6. 9kV母線6-2H電圧</td> </tr> <tr><td>D/G 2A シヤ断器投入</td> </tr> <tr><td>D/G 2B シヤ断器投入</td> </tr> <tr><td>HPCS D/G シヤ断器投入</td> </tr> <tr><td>復水貯蔵タンク水位</td> </tr> <tr><td>原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器駆アランジ下部温度）</td> </tr> <tr><td>原子炉圧力容器温度（給水ノズルN4B温度）</td> </tr> <tr><td>原子炉圧力容器温度（給水ノズルN4D温度）</td> </tr> <tr><td>原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器下鏡上部温度）</td> </tr> <tr><td>原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器下鏡下部温度）</td> </tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-30 SA : SA範囲</p>	目的	対象パラメータ	炉心冷却の 状態確認	6. 9kV母線6-2A電圧	6. 9kV母線6-2B電圧	6. 9kV母線6-2C電圧	6. 9kV母線6-2SA1電圧	6. 9kV母線6-2SA2電圧	6. 9kV母線6-2SB1電圧	6. 9kV母線6-2SB2電圧	6. 9kV母線6-2C電圧	6. 9kV母線6-2D電圧	6. 9kV母線6-2H電圧	D/G 2A シヤ断器投入	D/G 2B シヤ断器投入	HPCS D/G シヤ断器投入	復水貯蔵タンク水位	原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器駆アランジ下部温度）	原子炉圧力容器温度（給水ノズルN4B温度）	原子炉圧力容器温度（給水ノズルN4D温度）	原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器下鏡上部温度）	原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器下鏡下部温度）			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																								
炉心冷却の 状態確認	6. 9kV母線6-2A電圧																								
	6. 9kV母線6-2B電圧																								
	6. 9kV母線6-2C電圧																								
	6. 9kV母線6-2SA1電圧																								
	6. 9kV母線6-2SA2電圧																								
	6. 9kV母線6-2SB1電圧																								
	6. 9kV母線6-2SB2電圧																								
	6. 9kV母線6-2C電圧																								
	6. 9kV母線6-2D電圧																								
	6. 9kV母線6-2H電圧																								
	D/G 2A シヤ断器投入																								
	D/G 2B シヤ断器投入																								
	HPCS D/G シヤ断器投入																								
	復水貯蔵タンク水位																								
	原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器駆アランジ下部温度）																								
	原子炉圧力容器温度（給水ノズルN4B温度）																								
	原子炉圧力容器温度（給水ノズルN4D温度）																								
	原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器下鏡上部温度）																								
	原子炉圧力容器温度（原子炉圧力容器下鏡下部温度）																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																								
<p style="text-align: center;">表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（4/10）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">目 的</th> <th style="width: 90%;">対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">格納容器内の 状態確認</td><td>ドライウエル圧力（圧増減）（最大）</td></tr> <tr><td>ドライウエル圧力</td></tr> <tr><td>圧力抑制室圧力（最大）</td></tr> <tr><td>圧力抑制室圧力</td></tr> <tr><td>RPVバローシール部周辺温度（最大）</td></tr> <tr><td>圧力抑制室水位（BV）</td></tr> <tr><td>圧力抑制室水位A</td></tr> <tr><td>圧力抑制室水位B</td></tr> <tr><td>圧力抑制室内空気温度A</td></tr> <tr><td>圧力抑制室内空気温度B</td></tr> <tr><td>圧力抑制室内空気温度C</td></tr> <tr><td>圧力抑制室内空気温度D</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（最大）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（11°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（13°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（16°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（19°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（101°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（124°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（146°）</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温（169°）</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">26条-別添1-3-31 : SA範囲</p>	目 的	対象パラメータ	格納容器内の 状態確認	ドライウエル圧力（圧増減）（最大）	ドライウエル圧力	圧力抑制室圧力（最大）	圧力抑制室圧力	RPVバローシール部周辺温度（最大）	圧力抑制室水位（BV）	圧力抑制室水位A	圧力抑制室水位B	圧力抑制室内空気温度A	圧力抑制室内空気温度B	圧力抑制室内空気温度C	圧力抑制室内空気温度D	サブプレッションプール水温（最大）	サブプレッションプール水温（11°）	サブプレッションプール水温（13°）	サブプレッションプール水温（16°）	サブプレッションプール水温（19°）	サブプレッションプール水温（101°）	サブプレッションプール水温（124°）	サブプレッションプール水温（146°）	サブプレッションプール水温（169°）			<p>①の相違</p>
目 的	対象パラメータ																										
格納容器内の 状態確認	ドライウエル圧力（圧増減）（最大）																										
	ドライウエル圧力																										
	圧力抑制室圧力（最大）																										
	圧力抑制室圧力																										
	RPVバローシール部周辺温度（最大）																										
	圧力抑制室水位（BV）																										
	圧力抑制室水位A																										
	圧力抑制室水位B																										
	圧力抑制室内空気温度A																										
	圧力抑制室内空気温度B																										
	圧力抑制室内空気温度C																										
	圧力抑制室内空気温度D																										
	サブプレッションプール水温（最大）																										
	サブプレッションプール水温（11°）																										
サブプレッションプール水温（13°）																											
サブプレッションプール水温（16°）																											
サブプレッションプール水温（19°）																											
サブプレッションプール水温（101°）																											
サブプレッションプール水温（124°）																											
サブプレッションプール水温（146°）																											
サブプレッションプール水温（169°）																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																						
<p>表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（5/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 236 622 1018"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="28">格納容器内の 状態確認</td><td>サブプレッションプール水温度 (191°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (214°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (236°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (259°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (281°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (304°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (326°)</td></tr> <tr><td>サブプレッションプール水温度 (349°)</td></tr> <tr><td>CAMS 水素濃度A (0～3.0%)</td></tr> <tr><td>CAMS 水素濃度B (0～3.0%)</td></tr> <tr><td>CAMS 水素濃度A (0～1.0%)</td></tr> <tr><td>CAMS 水素濃度B (0～1.0%)</td></tr> <tr><td>格納容器内水素濃度A (D/W)</td></tr> <tr><td>格納容器内水素濃度A (S/C)</td></tr> <tr><td>格納容器内水素濃度B (D/W)</td></tr> <tr><td>格納容器内水素濃度B (S/C)</td></tr> <tr><td>CAMS 酸素濃度A</td></tr> <tr><td>CAMS 酸素濃度B</td></tr> <tr><td>CAMS (A) サンプル切替 (D/W)</td></tr> <tr><td>CAMS (B) サンプル切替 (D/W)</td></tr> <tr><td>D/W放射線モニタA</td></tr> <tr><td>D/W放射線モニタB</td></tr> <tr><td>S/C放射線モニタA</td></tr> <tr><td>S/C放射線モニタB</td></tr> <tr><td>RHR A系格納容器スプレイ隔離弁開</td></tr> <tr><td>RHR B系格納容器スプレイ隔離弁開</td></tr> <tr><td>RHRポンプ (A) 出口圧力</td></tr> <tr><td>RHRポンプ (B) 出口圧力</td></tr> <tr><td>RHRポンプ (C) 出口圧力</td></tr> <tr><td>HPCSポンプ出口圧力</td></tr> <tr><td>LPCSポンプ出口圧力</td></tr> <tr><td>RCICポンプ出口圧力</td></tr> <tr><td>RCICポンプ駆動用タービン入口蒸気圧力</td></tr> <tr><td>HPACポンプ出口圧力</td></tr> <tr><td>HPACタービン入口蒸気圧力</td></tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-32 : S A範囲</p>	目的	対象パラメータ	格納容器内の 状態確認	サブプレッションプール水温度 (191°)	サブプレッションプール水温度 (214°)	サブプレッションプール水温度 (236°)	サブプレッションプール水温度 (259°)	サブプレッションプール水温度 (281°)	サブプレッションプール水温度 (304°)	サブプレッションプール水温度 (326°)	サブプレッションプール水温度 (349°)	CAMS 水素濃度A (0～3.0%)	CAMS 水素濃度B (0～3.0%)	CAMS 水素濃度A (0～1.0%)	CAMS 水素濃度B (0～1.0%)	格納容器内水素濃度A (D/W)	格納容器内水素濃度A (S/C)	格納容器内水素濃度B (D/W)	格納容器内水素濃度B (S/C)	CAMS 酸素濃度A	CAMS 酸素濃度B	CAMS (A) サンプル切替 (D/W)	CAMS (B) サンプル切替 (D/W)	D/W放射線モニタA	D/W放射線モニタB	S/C放射線モニタA	S/C放射線モニタB	RHR A系格納容器スプレイ隔離弁開	RHR B系格納容器スプレイ隔離弁開	RHRポンプ (A) 出口圧力	RHRポンプ (B) 出口圧力	RHRポンプ (C) 出口圧力	HPCSポンプ出口圧力	LPCSポンプ出口圧力	RCICポンプ出口圧力	RCICポンプ駆動用タービン入口蒸気圧力	HPACポンプ出口圧力	HPACタービン入口蒸気圧力			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																																								
格納容器内の 状態確認	サブプレッションプール水温度 (191°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (214°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (236°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (259°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (281°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (304°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (326°)																																								
	サブプレッションプール水温度 (349°)																																								
	CAMS 水素濃度A (0～3.0%)																																								
	CAMS 水素濃度B (0～3.0%)																																								
	CAMS 水素濃度A (0～1.0%)																																								
	CAMS 水素濃度B (0～1.0%)																																								
	格納容器内水素濃度A (D/W)																																								
	格納容器内水素濃度A (S/C)																																								
	格納容器内水素濃度B (D/W)																																								
	格納容器内水素濃度B (S/C)																																								
	CAMS 酸素濃度A																																								
	CAMS 酸素濃度B																																								
	CAMS (A) サンプル切替 (D/W)																																								
	CAMS (B) サンプル切替 (D/W)																																								
	D/W放射線モニタA																																								
	D/W放射線モニタB																																								
	S/C放射線モニタA																																								
	S/C放射線モニタB																																								
	RHR A系格納容器スプレイ隔離弁開																																								
	RHR B系格納容器スプレイ隔離弁開																																								
	RHRポンプ (A) 出口圧力																																								
	RHRポンプ (B) 出口圧力																																								
RHRポンプ (C) 出口圧力																																									
HPCSポンプ出口圧力																																									
LPCSポンプ出口圧力																																									
RCICポンプ出口圧力																																									
RCICポンプ駆動用タービン入口蒸気圧力																																									
HPACポンプ出口圧力																																									
HPACタービン入口蒸気圧力																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																				
<p>表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（6/10）</p> <table border="1" data-bbox="150 228 613 956"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="33">格納容器内の 状態確認</td><td>ドライウエル雰囲気温度（ドライウエルフランジ部（0℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（ドライウエルフランジ部（180℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（S-RV輸出入口上部周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（所員用エアロック上部周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（電気ベネ部（45℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（電気ベネ部（225℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（機器搬出入用ハッチ下部（315℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（機器搬出入用ハッチ下部（135℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（制御棟駆動機搬出入口下部周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（ペDESTAL内（90℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>ドライウエル雰囲気温度（ペDESTAL内（270℃）周辺温度）</td></tr> <tr><td>復水移送ポンプ出口圧力</td></tr> <tr><td>ドライウエル水位A（2cm）</td></tr> <tr><td>ドライウエル水位B（2cm）</td></tr> <tr><td>ドライウエル水位A（23cm）</td></tr> <tr><td>ドライウエル水位B（23cm）</td></tr> <tr><td>ドライウエル水位A（44cm）</td></tr> <tr><td>ドライウエル水位B（44cm）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位A（0.5m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位B（0.5m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位A（1.0m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位B（1.0m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位A（1.5m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位B（1.5m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位A（2.0m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位B（2.0m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位A（2.5m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位B（2.5m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位A（2.8m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部水位B（2.8m）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器下部注水流量</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器代替スプレイ流量（A）</td></tr> <tr><td>原子炉格納容器代替スプレイ流量（B）</td></tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-33 : S A範囲</p>	目的	対象パラメータ	格納容器内の 状態確認	ドライウエル雰囲気温度（ドライウエルフランジ部（0℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（ドライウエルフランジ部（180℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（S-RV輸出入口上部周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（所員用エアロック上部周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（電気ベネ部（45℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（電気ベネ部（225℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（機器搬出入用ハッチ下部（315℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（機器搬出入用ハッチ下部（135℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（制御棟駆動機搬出入口下部周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（ペDESTAL内（90℃）周辺温度）	ドライウエル雰囲気温度（ペDESTAL内（270℃）周辺温度）	復水移送ポンプ出口圧力	ドライウエル水位A（2cm）	ドライウエル水位B（2cm）	ドライウエル水位A（23cm）	ドライウエル水位B（23cm）	ドライウエル水位A（44cm）	ドライウエル水位B（44cm）	原子炉格納容器下部水位A（0.5m）	原子炉格納容器下部水位B（0.5m）	原子炉格納容器下部水位A（1.0m）	原子炉格納容器下部水位B（1.0m）	原子炉格納容器下部水位A（1.5m）	原子炉格納容器下部水位B（1.5m）	原子炉格納容器下部水位A（2.0m）	原子炉格納容器下部水位B（2.0m）	原子炉格納容器下部水位A（2.5m）	原子炉格納容器下部水位B（2.5m）	原子炉格納容器下部水位A（2.8m）	原子炉格納容器下部水位B（2.8m）	原子炉格納容器下部注水流量	原子炉格納容器代替スプレイ流量（A）	原子炉格納容器代替スプレイ流量（B）			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																																						
格納容器内の 状態確認	ドライウエル雰囲気温度（ドライウエルフランジ部（0℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（ドライウエルフランジ部（180℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（S-RV輸出入口上部周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（所員用エアロック上部周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（電気ベネ部（45℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（電気ベネ部（225℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（機器搬出入用ハッチ下部（315℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（機器搬出入用ハッチ下部（135℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（制御棟駆動機搬出入口下部周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（ペDESTAL内（90℃）周辺温度）																																						
	ドライウエル雰囲気温度（ペDESTAL内（270℃）周辺温度）																																						
	復水移送ポンプ出口圧力																																						
	ドライウエル水位A（2cm）																																						
	ドライウエル水位B（2cm）																																						
	ドライウエル水位A（23cm）																																						
	ドライウエル水位B（23cm）																																						
	ドライウエル水位A（44cm）																																						
	ドライウエル水位B（44cm）																																						
	原子炉格納容器下部水位A（0.5m）																																						
	原子炉格納容器下部水位B（0.5m）																																						
	原子炉格納容器下部水位A（1.0m）																																						
	原子炉格納容器下部水位B（1.0m）																																						
	原子炉格納容器下部水位A（1.5m）																																						
	原子炉格納容器下部水位B（1.5m）																																						
	原子炉格納容器下部水位A（2.0m）																																						
	原子炉格納容器下部水位B（2.0m）																																						
	原子炉格納容器下部水位A（2.5m）																																						
	原子炉格納容器下部水位B（2.5m）																																						
	原子炉格納容器下部水位A（2.8m）																																						
	原子炉格納容器下部水位B（2.8m）																																						
	原子炉格納容器下部注水流量																																						
	原子炉格納容器代替スプレイ流量（A）																																						
	原子炉格納容器代替スプレイ流量（B）																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																												
<p>表3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（7/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 228 622 810"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="20">放射能隔離の 状態確認</td> <td>スタック放射線モニタ（1C）A</td> </tr> <tr><td>スタック放射線モニタ（1C）B</td> </tr> <tr><td>スタック放射線モニタ（SC1N）A</td> </tr> <tr><td>スタック放射線モニタ（SC1N）B</td> </tr> <tr><td>主蒸気管放射能高A1</td> </tr> <tr><td>主蒸気管放射能高A2</td> </tr> <tr><td>主蒸気管放射能高B1</td> </tr> <tr><td>主蒸気管放射能高B2</td> </tr> <tr><td>PCIS内側隔離</td> </tr> <tr><td>PCIS外側隔離</td> </tr> <tr><td>MSTV（第1）全弁開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁（A）開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁（B）開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁（C）開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁（D）開</td> </tr> <tr><td>MSTV（第2）全弁開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁（A）開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁（B）開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁（C）開</td> </tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁（D）開</td> </tr> <tr><td rowspan="4">機境の情報確認</td> <td>SGTS放射線モニタ（1C）A</td> </tr> <tr><td>SGTS放射線モニタ（1C）B</td> </tr> <tr><td>放水口モニタ（2号機）</td> </tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H1</td> </tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-34 : SA範囲</p>	目的	対象パラメータ	放射能隔離の 状態確認	スタック放射線モニタ（1C）A	スタック放射線モニタ（1C）B	スタック放射線モニタ（SC1N）A	スタック放射線モニタ（SC1N）B	主蒸気管放射能高A1	主蒸気管放射能高A2	主蒸気管放射能高B1	主蒸気管放射能高B2	PCIS内側隔離	PCIS外側隔離	MSTV（第1）全弁開	主蒸気第1隔離弁（A）開	主蒸気第1隔離弁（B）開	主蒸気第1隔離弁（C）開	主蒸気第1隔離弁（D）開	MSTV（第2）全弁開	主蒸気第2隔離弁（A）開	主蒸気第2隔離弁（B）開	主蒸気第2隔離弁（C）開	主蒸気第2隔離弁（D）開	機境の情報確認	SGTS放射線モニタ（1C）A	SGTS放射線モニタ（1C）B	放水口モニタ（2号機）	モニタリングポスト1C線量率H1			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																														
放射能隔離の 状態確認	スタック放射線モニタ（1C）A																														
	スタック放射線モニタ（1C）B																														
	スタック放射線モニタ（SC1N）A																														
	スタック放射線モニタ（SC1N）B																														
	主蒸気管放射能高A1																														
	主蒸気管放射能高A2																														
	主蒸気管放射能高B1																														
	主蒸気管放射能高B2																														
	PCIS内側隔離																														
	PCIS外側隔離																														
	MSTV（第1）全弁開																														
	主蒸気第1隔離弁（A）開																														
	主蒸気第1隔離弁（B）開																														
	主蒸気第1隔離弁（C）開																														
	主蒸気第1隔離弁（D）開																														
	MSTV（第2）全弁開																														
	主蒸気第2隔離弁（A）開																														
	主蒸気第2隔離弁（B）開																														
	主蒸気第2隔離弁（C）開																														
	主蒸気第2隔離弁（D）開																														
機境の情報確認	SGTS放射線モニタ（1C）A																														
	SGTS放射線モニタ（1C）B																														
	放水口モニタ（2号機）																														
	モニタリングポスト1C線量率H1																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																											
<p>表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（8/10）</p> <table border="1" data-bbox="159 231 613 1053"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="16">環境の情報確認</td><td>モニタリングポスト1C線量率H2</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H3</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H4</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H5</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H6</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L1</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L2</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L3</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L4</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L5</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L6</td></tr> <tr><td>風向（観測铁塔）</td></tr> <tr><td>風速（観測铁塔）</td></tr> <tr><td>風向（観測铁塔）</td></tr> <tr><td>風速（観測铁塔）</td></tr> <tr><td>大気安定度</td></tr> <tr><td rowspan="10">非常用炉心冷却系（ECCS）の状態等</td><td>ADS A系作動</td></tr> <tr><td>ADS B系作動</td></tr> <tr><td>RCLCタービン止め弁開</td></tr> <tr><td>LPCSポンプ 運転中</td></tr> <tr><td>HPCSポンプ 運転中</td></tr> <tr><td>RHRポンプ（A） 運転中</td></tr> <tr><td>RHRポンプ（B） 運転中</td></tr> <tr><td>RHRポンプ（C） 運転中</td></tr> <tr><td>RHR A系LPCI注入隔離弁開</td></tr> <tr><td>RHR B系LPCI注入隔離弁開</td></tr> <tr><td>RHR C系LPCI注入隔離弁開</td></tr> <tr><td>補助水流量</td></tr> <tr><td rowspan="6">使用済燃料プールの状態確認</td><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>[使用済燃料プール温度]</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+7,010mm）]</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+6,810mm）]</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+6,000mm）]</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+5,000mm）]</td></tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-35 : SA範囲</p>	目的	対象パラメータ	環境の情報確認	モニタリングポスト1C線量率H2	モニタリングポスト1C線量率H3	モニタリングポスト1C線量率H4	モニタリングポスト1C線量率H5	モニタリングポスト1C線量率H6	モニタリングポストNa1線量率L1	モニタリングポストNa1線量率L2	モニタリングポストNa1線量率L3	モニタリングポストNa1線量率L4	モニタリングポストNa1線量率L5	モニタリングポストNa1線量率L6	風向（観測铁塔）	風速（観測铁塔）	風向（観測铁塔）	風速（観測铁塔）	大気安定度	非常用炉心冷却系（ECCS）の状態等	ADS A系作動	ADS B系作動	RCLCタービン止め弁開	LPCSポンプ 運転中	HPCSポンプ 運転中	RHRポンプ（A） 運転中	RHRポンプ（B） 運転中	RHRポンプ（C） 運転中	RHR A系LPCI注入隔離弁開	RHR B系LPCI注入隔離弁開	RHR C系LPCI注入隔離弁開	補助水流量	使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	[使用済燃料プール温度]	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+7,010mm）]	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+6,810mm）]	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+6,000mm）]	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+5,000mm）]			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																																													
環境の情報確認	モニタリングポスト1C線量率H2																																													
	モニタリングポスト1C線量率H3																																													
	モニタリングポスト1C線量率H4																																													
	モニタリングポスト1C線量率H5																																													
	モニタリングポスト1C線量率H6																																													
	モニタリングポストNa1線量率L1																																													
	モニタリングポストNa1線量率L2																																													
	モニタリングポストNa1線量率L3																																													
	モニタリングポストNa1線量率L4																																													
	モニタリングポストNa1線量率L5																																													
	モニタリングポストNa1線量率L6																																													
	風向（観測铁塔）																																													
	風速（観測铁塔）																																													
	風向（観測铁塔）																																													
	風速（観測铁塔）																																													
	大気安定度																																													
非常用炉心冷却系（ECCS）の状態等	ADS A系作動																																													
	ADS B系作動																																													
	RCLCタービン止め弁開																																													
	LPCSポンプ 運転中																																													
	HPCSポンプ 運転中																																													
	RHRポンプ（A） 運転中																																													
	RHRポンプ（B） 運転中																																													
	RHRポンプ（C） 運転中																																													
	RHR A系LPCI注入隔離弁開																																													
	RHR B系LPCI注入隔離弁開																																													
RHR C系LPCI注入隔離弁開																																														
補助水流量																																														
使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																													
	[使用済燃料プール温度]																																													
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																													
	[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+7,010mm）]																																													
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																													
	[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+6,810mm）]																																													
使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																														
[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+6,000mm）]																																														
使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																														
[使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+5,000mm）]																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																															
<p>表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（9/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 236 618 847"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="20">使用済燃料プールの状態確認</td><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+4,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+3,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+2,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+1,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-1,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-2,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-3,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4,000mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール温度（プール底部付近）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4300mm～+7300mm）】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール上部温度】</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）</td></tr> <tr><td>【使用済燃料プール下部温度】</td></tr> <tr><td>燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）</td></tr> <tr><td>燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）</td></tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-36 : SA範囲</p>	目的	対象パラメータ	使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+4,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+3,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+2,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+1,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-1,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-2,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-3,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4,000mm）】	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）	【使用済燃料プール温度（プール底部付近）】	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）	【使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4300mm～+7300mm）】	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）	【使用済燃料プール上部温度】	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）	【使用済燃料プール下部温度】	燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）	燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																																	
使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+4,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+3,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+2,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層+1,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-1,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-2,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-3,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4,000mm）】																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式）																																	
	【使用済燃料プール温度（プール底部付近）】																																	
使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）																																		
【使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4300mm～+7300mm）】																																		
使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）																																		
【使用済燃料プール上部温度】																																		
使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式）																																		
【使用済燃料プール下部温度】																																		
燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）																																		
燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																													
<p>表 3.5-1 データ表示装置（待避所）で確認できるパラメータ（10/10）</p> <table border="1" data-bbox="152 228 618 823"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">水素爆発による格納容器の破損防止確認</td><td>フィルタ装置出口水素濃度（0～3.0%）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置出口水素濃度（0～1.00%）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置水位（A）（広帯域）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置水位（B）（広帯域）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置水位（C）（広帯域）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置入口圧力（広帯域）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置出口圧力（広帯域）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置水温度（A）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置水温度（B）</td></tr> <tr><td>フィルタ装置水温度（C）</td></tr> <tr><td rowspan="10">水素爆発による原子炉建屋の損傷防止確認</td><td>原子炉建屋内水素濃度（原子炉建屋オペレーティングフロア水素濃度A）</td></tr> <tr><td>原子炉建屋内水素濃度（原子炉建屋オペレーティングフロア水素濃度B）</td></tr> <tr><td>原子炉建屋内水素濃度（バルブラッピング室）</td></tr> <tr><td>原子炉建屋内水素濃度（西良用エアロック前室）</td></tr> <tr><td>原子炉建屋内水素濃度（CRD補修室）</td></tr> <tr><td>原子炉建屋内水素濃度（計装ベネトレーション室）</td></tr> <tr><td>原子炉建屋内水素濃度（トールス室）</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置入口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置出口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置入口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置出口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置入口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置出口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置入口温度</td></tr> <tr><td>静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置出口温度</td></tr> </tbody> </table> <p>26条-別添1-3-37 : SA範囲</p>	目的	対象パラメータ	水素爆発による格納容器の破損防止確認	フィルタ装置出口水素濃度（0～3.0%）	フィルタ装置出口水素濃度（0～1.00%）	フィルタ装置水位（A）（広帯域）	フィルタ装置水位（B）（広帯域）	フィルタ装置水位（C）（広帯域）	フィルタ装置入口圧力（広帯域）	フィルタ装置出口圧力（広帯域）	フィルタ装置水温度（A）	フィルタ装置水温度（B）	フィルタ装置水温度（C）	水素爆発による原子炉建屋の損傷防止確認	原子炉建屋内水素濃度（原子炉建屋オペレーティングフロア水素濃度A）	原子炉建屋内水素濃度（原子炉建屋オペレーティングフロア水素濃度B）	原子炉建屋内水素濃度（バルブラッピング室）	原子炉建屋内水素濃度（西良用エアロック前室）	原子炉建屋内水素濃度（CRD補修室）	原子炉建屋内水素濃度（計装ベネトレーション室）	原子炉建屋内水素濃度（トールス室）	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置入口温度	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置出口温度	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置入口温度	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置出口温度	静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置入口温度	静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置出口温度	静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置入口温度	静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置出口温度			<p>①の相違</p>
目的	対象パラメータ																															
水素爆発による格納容器の破損防止確認	フィルタ装置出口水素濃度（0～3.0%）																															
	フィルタ装置出口水素濃度（0～1.00%）																															
	フィルタ装置水位（A）（広帯域）																															
	フィルタ装置水位（B）（広帯域）																															
	フィルタ装置水位（C）（広帯域）																															
	フィルタ装置入口圧力（広帯域）																															
	フィルタ装置出口圧力（広帯域）																															
	フィルタ装置水温度（A）																															
	フィルタ装置水温度（B）																															
	フィルタ装置水温度（C）																															
水素爆発による原子炉建屋の損傷防止確認	原子炉建屋内水素濃度（原子炉建屋オペレーティングフロア水素濃度A）																															
	原子炉建屋内水素濃度（原子炉建屋オペレーティングフロア水素濃度B）																															
	原子炉建屋内水素濃度（バルブラッピング室）																															
	原子炉建屋内水素濃度（西良用エアロック前室）																															
	原子炉建屋内水素濃度（CRD補修室）																															
	原子炉建屋内水素濃度（計装ベネトレーション室）																															
	原子炉建屋内水素濃度（トールス室）																															
	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置入口温度																															
	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置出口温度																															
	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置入口温度																															
静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置出口温度																																
静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置入口温度																																
静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置出口温度																																
静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置入口温度																																
静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置出口温度																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>3.6 中央制御室の共用取止めに伴う中央制御室居住性への影響について</p> <p>1. はじめに</p> <p>女川原子力発電所2号炉中央制御室については、申請時の計画において、隣接する1号炉と共用する設計としていたが、その後、中央制御室の共用を取り止め、1号及び2号炉中央制御室間に、扉を有する分離壁を設置することとした旨、平成30年4月の審査会合において説明している。</p> <p>上記、中央制御室の共用取止めに伴い、2号炉中央制御室居住性に関して変更となる箇所と、その影響等について、以下に示す。</p> <p>2. 中央制御室の共用取止めに伴い変更となる事項</p> <p>中央制御室の共用取止めに伴い、2号炉中央制御室居住性に関して変更となる箇所は以下のとおり。また、中央制御室の共用取止めの概要を図3.6-1に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号及び2号炉中央制御室間への分離壁、扉の設置 ・2号炉中央制御室待避所に退避する要員数の変更 ・中央制御室換気空調系パウンダリの縮小（14,000m³⇒8,900m³） ・被ばく評価上考慮する中央制御室遮蔽位置の変更 <div data-bbox="91 783 680 1118" style="border: 1px solid black; height: 210px; width: 263px; margin: 10px 0;"></div> <p>図3.6-1 中央制御室共用取止めの概要</p> <div data-bbox="338 1177 680 1206" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 10px 0;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div>			<p>設計方針の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>3. 分離壁及び扉の運用等について</p> <p>(1) 分離壁及び扉の機能</p> <p>1号及び2号炉中央制御室間に設置する分離壁及び扉は、基準地震動Ssによる地震力に対して安全機能が損なわれるおそれがない設計とするほか、厚さ400mm以上の普通コンクリートと同等以上の遮蔽性を有する設計とする。また、扉は、機器の搬出入時及び人の通行（緊急時）を可能とするため、機器搬入扉とマンドアの2種類の扉を設置し、内部溢水、内部火災、有毒ガス及び被ばく評価の観点から、水密性（4m水頭）、耐火性（3時間）、気密性及び遮蔽性（厚さ400mmの普通コンクリートと同等以上）を有する設計とする。なお、扉の開閉状態については、中央制御室の運転員にて表示等により認知可能な設計とする。</p> <p>(2) 扉の運用</p> <p>扉は、内部溢水、内部火災、有毒ガス及び被ばく評価の観点から、事象発生時には閉止要求があるため、事象発生時の開操作は行わない運用とする。通常時においては、機器の搬出入及び人の通行（緊急時）に使用する。</p> <p>4. 2号炉中央制御室待避所に待避する要員数の変更について</p> <p>中央制御室の共用取止めに伴い、放射性雲通過時において2号炉中央制御室待避所に待避する要員数を1号及び2号炉運転員の合計10名から、2号炉運転員の7名へ変更し、1号炉運転員4名は、緊急時対策所に待避する運用へ変更する。（表3.6-1 参照）変更の経緯を以下に示す。</p> <p>なお、2号炉中央制御室待避所の設計は、従来のまま12名が収容可能な設計とすることで、設計上の影響はない。</p> <p>(1) 変更前（中央制御室共用）</p> <p>変更前（中央制御室共用）においては、1名の発電課長のもと、1号及び2号炉それぞれの運転員が監視又は操作を行う体制としており、放射性雲通過時には、1号及び2号炉運転員が2号炉中央制御室待避所へ待避することとしていた。</p> <p>(2) 変更後（中央制御室共用取止め）</p> <p>中央制御室の共用取止めに伴い、中央制御室を物理的に分離することとしたこと、また発電課長を各号炉に1名配置することで、指揮系統としても号炉ごとに独立させることとしたことから、放射性雲通過時には、1号炉運転員は、3号炉運転員と同様に、緊急時対策所に待避することとした。なお、緊急時対策所に待避することは、被ばくの観点からも優位性がある。</p>			<p>設計方針の相違</p>

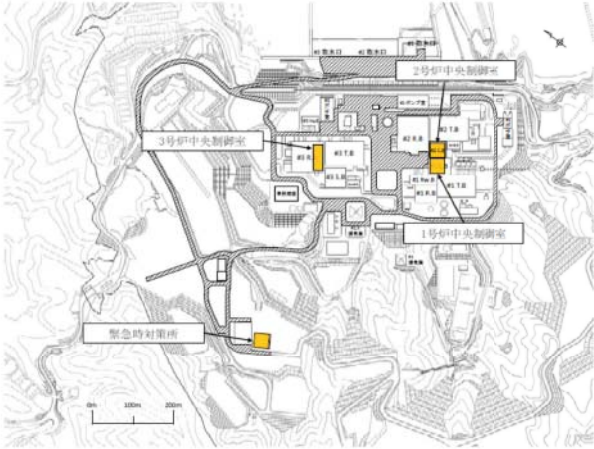
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																												
<p>表 3.6-1 放射性雲通過時における1号及び2号炉運転員^{※1}の待避先</p> <table border="1" data-bbox="100 212 676 316"> <thead> <tr> <th colspan="2">重要前（常用）</th> <th colspan="2">重要後（常用停止時）</th> </tr> <tr> <th colspan="2">待避先（カプコ内は人数）</th> <th colspan="2">待避先（カプコ内は人数）</th> </tr> <tr> <th>1号炉運転員</th> <th>2号炉運転員</th> <th>1号炉運転員</th> <th>2号炉運転員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">発電課長^{※2}</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2号炉中央制御室待避所(1)</td> <td colspan="2">2号炉中央制御室待避所(1)</td> </tr> <tr> <td>発電副長</td> <td>2号炉中央制御室待避所(1)</td> <td>発電副長</td> <td>緊急時対策所(1)</td> </tr> <tr> <td>運転員</td> <td>2号炉中央制御室待避所(2)</td> <td>運転員</td> <td>緊急時対策所(2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 運転員の人数は1号炉停止時、2号炉運転時の人数を示す。 ※2 当初1号及び2号炉合わせて1名配置していたが、其用取止めに伴い、1号及び2号炉それぞれに配置する。</p> <p>5. 空調バウンダリの縮小及び中央制御室遮蔽位置の変更について</p> <p>図3.6-1 に示すとおり、中央制御室換気空調系バウンダリの縮小及び被ばく評価上考慮する中央制御室遮蔽位置が変更となる。これについては、中央制御室居住性に係る被ばく評価の評価条件を変更のうえ再評価を実施し、運転員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>評価の詳細については「女川原子力発電所2号炉 原子炉制御室について 別添2 原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価について」及び「重大事故等対処設備について（補足説明資料）59-9 原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価について」に示す。</p>	重要前（常用）		重要後（常用停止時）		待避先（カプコ内は人数）		待避先（カプコ内は人数）		1号炉運転員	2号炉運転員	1号炉運転員	2号炉運転員	発電課長 ^{※2}				2号炉中央制御室待避所(1)		2号炉中央制御室待避所(1)		発電副長	2号炉中央制御室待避所(1)	発電副長	緊急時対策所(1)	運転員	2号炉中央制御室待避所(2)	運転員	緊急時対策所(2)			<p>設計方針の相違</p>
重要前（常用）		重要後（常用停止時）																													
待避先（カプコ内は人数）		待避先（カプコ内は人数）																													
1号炉運転員	2号炉運転員	1号炉運転員	2号炉運転員																												
発電課長 ^{※2}																															
2号炉中央制御室待避所(1)		2号炉中央制御室待避所(1)																													
発電副長	2号炉中央制御室待避所(1)	発電副長	緊急時対策所(1)																												
運転員	2号炉中央制御室待避所(2)	運転員	緊急時対策所(2)																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>3.7 2号炉重大事故等時の1号及び3号炉における要員の待避先やプラントの対応・監視について</p> <p>女川2号炉重大事故等時の他号炉の対応において、原子炉格納容器フィルタベント系を作動させる際は、放射性雲による屋外環境の悪化等が懸念されるため、1号及び3号炉運転員は緊急時対策所へ一旦待避することとしている。それら対応について以下にまとめた。図3.7-1に女川原子力発電所2号炉中央制御室と他号炉中央制御室の配置図を示す。</p>  <p>図3.7-1 女川原子力発電所1～3号炉中央制御室配置図</p>			<p>設計方針の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添1）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																													
<p>1. 1号及び3号炉の対応と要員</p> <p>1号及び3号炉の運転員は、女川2号炉において重大事故等が発生した場合、必要に応じて各号炉の使用済燃料プールに保管されている燃料に対する必要な措置を実施する。具体的には、燃料プール水位の監視を実施するとともに、スロッシングや崩壊熱による燃料プール水の蒸発に伴う水位低下に対し、常設設備等を使用した冷却水補給操作等の必要な措置を実施する。</p> <p>これらの対応は、時間的余裕がある中で実施されることから、2号炉におけるペント実施の際は、1号及び3号炉運転員は緊急時対策所へ一旦待避し、放射性雲の影響が少なくなったことを確認した上で各中央制御室に戻り、監視及び必要な対応を再開する。</p> <p>【参考】1号及び3号炉の使用済燃料プールの水位変動評価について</p> <p>1. 1号及び3号炉の使用済燃料プールの水位変動評価について</p> <p>参考表1 1号及び3号炉の必要な水量</p> <table border="1" data-bbox="107 587 667 885"> <thead> <tr> <th></th> <th>1号炉</th> <th>3号炉</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>停止中^{※1}</td> <td>停止中^{※1}</td> </tr> <tr> <td></td> <td>SFP</td> <td>SFP</td> </tr> <tr> <td>炉心燃料</td> <td>全燃料取り出し</td> <td>全燃料取り出し</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器/プールゲート状態^{※2}</td> <td>開放（プールゲート開）</td> <td>開放（プールゲート開）</td> </tr> <tr> <td>水位</td> <td>ウェル満水 （オーバーフロー水位）</td> <td>ウェル満水 （オーバーフロー水位）</td> </tr> <tr> <td>想定するグラントの状態</td> <td>スロッシングによる漏えい+全交 流動力電圧喪失</td> <td>スロッシングによる漏えい+全交 流動力電圧喪失</td> </tr> <tr> <td>事象初期に喪失を想定する水量 [m³] ^{※3}</td> <td>212</td> <td>212</td> </tr> <tr> <td>65℃到達までの時間 [h]</td> <td>316</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>100℃到達までの時間 [h]</td> <td>750（約31日）</td> <td>969（約36日）</td> </tr> <tr> <td>必要な注水量① [m³/60h] ^{※4}</td> <td>不要</td> <td>不要</td> </tr> <tr> <td>必要な注水量② [m³/60h] ^{※5}</td> <td>212</td> <td>212</td> </tr> <tr> <td>通常運転水位（オーバーフロー水位）から必要な避難水位^{※6}までの水位差 [m]</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>事象発生から必要な避難水位まで水位が低下する時間 [h]</td> <td>1,964（約81日）</td> <td>2,217（約92日）</td> </tr> <tr> <td>事象発生からTAF到達までの時間 [h]</td> <td>6,445（約268日）</td> <td>7,401（約308日）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 1号及び3号炉については、平成29年4月1日時点の前編成により評価。2号炉については、燃料交換等を考慮した燃料取出スキームにより崩壊熱を算出し評価。</p> <p>※2 1号及び3号炉は原子炉停止中を想定するための「プールゲート開」とする。</p> <p>※3 1号及び3号炉は、2号炉の使用済燃料プール、原子炉ウエル及び蒸気乾燥器/気水分離器（以下「30ピット」という。）からのスロッシング現象に基づき（保水量を想定し）1号炉の使用済燃料プール、原子炉ウエル及び30ピットは2号炉に比べて保水量やプール表面積が小さいため保水量は少なくなると考えられる。3号炉の使用済燃料プール、原子炉ウエル及び30ピットは保水量やプール表面積が2号炉と同程度であり、保水量は2号炉と同程度と考えられる。</p> <p>※4 「必要な注水量①」：蒸発による水位低下防止に必要な注水量。「必要な注水量②」：通常水位までの回復及びその後の水位維持に必要な注水量。</p> <p>※5 2号炉の使用済燃料プールの必要な避難水位については、燃料有熱長周回より約6.1m以上水位を有していれば、燃料取扱は5%の避難率が緊急時作業許す程度（10m/s）から40%余裕のある10m/s未満となるため、通常水位からの許容水位低下量は約1.3mとする。必要な避難の目安とした避難率10m/sは、原子炉建屋最上階での操作時間から設定している。原子炉建屋最上階での運転員及び重大事故等対応員が実施する重大事故等対策の操作時間は3.5時間（保管場所と原子炉建屋最上階の移動時間を含む）以内であることを考慮すると、許す量は最大でも30m/sとなるため、緊急作業時における許す余裕の10m/sに対して余裕がある。なお、1号及び3号炉の使用済燃料プールの必要な避難水位については、保守的に3号炉の評価結果を採用。（2号炉の必要な避難水位の評価は、使用済燃料プール及び30ピットに使用済燃料が全て満たされた状態及び燃料貯蔵クワに燃料が全て満たされた状態を設定していることなどから、1号及び3号炉の許容水位低下量は2号炉よりも大きくなると考えられる。）</p>		1号炉	3号炉		停止中 ^{※1}	停止中 ^{※1}		SFP	SFP	炉心燃料	全燃料取り出し	全燃料取り出し	原子炉圧力容器/プールゲート状態 ^{※2}	開放（プールゲート開）	開放（プールゲート開）	水位	ウェル満水 （オーバーフロー水位）	ウェル満水 （オーバーフロー水位）	想定するグラントの状態	スロッシングによる漏えい+全交 流動力電圧喪失	スロッシングによる漏えい+全交 流動力電圧喪失	事象初期に喪失を想定する水量 [m ³] ^{※3}	212	212	65℃到達までの時間 [h]	316	366	100℃到達までの時間 [h]	750（約31日）	969（約36日）	必要な注水量① [m ³ /60h] ^{※4}	不要	不要	必要な注水量② [m ³ /60h] ^{※5}	212	212	通常運転水位（オーバーフロー水位）から必要な避難水位 ^{※6} までの水位差 [m]	1.3	1.3	事象発生から必要な避難水位まで水位が低下する時間 [h]	1,964（約81日）	2,217（約92日）	事象発生からTAF到達までの時間 [h]	6,445（約268日）	7,401（約308日）			<p>差異理由</p> <p>設計方針の相違</p>
	1号炉	3号炉																																														
	停止中 ^{※1}	停止中 ^{※1}																																														
	SFP	SFP																																														
炉心燃料	全燃料取り出し	全燃料取り出し																																														
原子炉圧力容器/プールゲート状態 ^{※2}	開放（プールゲート開）	開放（プールゲート開）																																														
水位	ウェル満水 （オーバーフロー水位）	ウェル満水 （オーバーフロー水位）																																														
想定するグラントの状態	スロッシングによる漏えい+全交 流動力電圧喪失	スロッシングによる漏えい+全交 流動力電圧喪失																																														
事象初期に喪失を想定する水量 [m ³] ^{※3}	212	212																																														
65℃到達までの時間 [h]	316	366																																														
100℃到達までの時間 [h]	750（約31日）	969（約36日）																																														
必要な注水量① [m ³ /60h] ^{※4}	不要	不要																																														
必要な注水量② [m ³ /60h] ^{※5}	212	212																																														
通常運転水位（オーバーフロー水位）から必要な避難水位 ^{※6} までの水位差 [m]	1.3	1.3																																														
事象発生から必要な避難水位まで水位が低下する時間 [h]	1,964（約81日）	2,217（約92日）																																														
事象発生からTAF到達までの時間 [h]	6,445（約268日）	7,401（約308日）																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p style="text-align: right;">別添2</p> <p style="text-align: center;">原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価について</p>	<p style="text-align: right;">別添2</p> <p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価 について (第26条 原子炉制御室等)</p>	<p style="text-align: right;">別添2</p> <p style="text-align: center;">大飯発電所3号炉及び4号炉 原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価について</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p style="text-align: center;">目次</p> <p style="text-align: center;">59条補足説明資料9参照 本資料</p> <p>1. 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について 26条-別添2-1-1 1.1 大気中への放出量の評価 26条-別添2-1-1 1.2 大気拡散の評価 26条-別添2-1-1 1.3 建屋内の放射性物質からのガンマ線の評価 26条-別添2-1-1 1.4 中央制御室の居住性に係る被ばく評価 26条-別添2-1-1 1.4.1 中央制御室内での被ばく 26条-別添2-1-2 1.4.1.1 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく（経路①） 26条-別添2-1-2 1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく（経路②） 26条-別添2-1-2 1.4.1.3 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく（経路③） 26条-別添2-1-4 1.4.2 入退城時の被ばく 26条-別添2-1-4 1.4.2.1 建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退城時の被ばく（経路④） 26条-別添2-1-4 1.4.2.2 大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく（経路⑤） 26条-別添2-1-4 1.5 評価結果のまとめ 26条-別添2-1-5</p> <p>2. 中央制御室の居住性（炉心の著しい損傷）に係る被ばく評価について 59-9-2-1 2.1 評価事象 59-9-2-1 2.2 大気中への放出量の評価 59-9-2-2 2.3 大気拡散の評価 59-9-2-3 2.4 中央制御室の居住性（炉心の著しい損傷）に係る被ばく評価 59-9-2-4 2.4.1 中央制御室内での被ばく 59-9-2-5 2.4.1.1 原子炉建屋原子炉棟内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（経路①） 59-9-2-5 2.4.1.2 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による被ばく（経路②） 59-9-2-5 2.4.1.3 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による被ばく（経路③） 59-9-2-5 2.4.1.4 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく（経路④） 59-9-2-5</p>	<p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 中央制御室の居住性（設計基準）に係る被ばく評価について DB 条文関連 2. 中央制御室（重大事故対策）に係る被ばく評価について SA 条文関連</p> <p>→59条 補足説明資料の比較表で記載</p>	<p style="text-align: center;">目次</p> <p>1. 中央制御室の居住性(設計基準)に係る被ばく評価について</p> <p>2. 中央制御室の居住性(重大事故対策)に係る被ばく評価について</p> <p style="text-align: right;"> = DB = SA </p>	<p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次の記載の仕方が異なるが、1.にてDB被ばく評価、2.にSA被ばく評価を記載する構成は同じ。 本比較表ではDB被ばく評価について比較を行い、SA被ばく評価については59条の比較表で記載する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由
<p style="text-align: right;">59条補足説明資料9参照 本資料</p> <p>2.4.2 入退城時の被ばく・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-2-6</p> <p>2.4.2.1 原子炉建屋原子炉棟内等の放射性物質からのガンマ線による被ばく（経路⑤）・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-2-6</p> <p>2.4.2.2 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による被ばく（経路⑥）・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-2-6</p> <p>2.4.2.3 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による被ばく（経路⑦）・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-2-6</p> <p>2.4.2.4 大気中へ放出された放射性物質の吸入摂取による被ばく（経路⑧）・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-2-7</p> <p>2.5 評価結果のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-2-7</p> <p>添付資料1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について・・・・・・・・・・・・・・・・ 26条-別添2-添1-1-1</p> <p>1-1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価条件表・・・・・・・・・・・・・・・・ 26条-別添2-添1-1-1</p> <p>1-2 被ばく評価に用いた気象資料の代表性について・・・・・・・・ 26条-別添2-添1-2-1</p> <p>1-3 運転員の交替について・・・・・・・・・・・・・・・・ 26条-別添2-添1-3-1</p> <p>1-4 内規^{※1}との整合性について・・・・・・・・・・・・・・・・ 26条-別添2-添1-4-1</p> <p>添付資料2 中央制御室の居住性（炉心の著しい損傷）に係る被ばく評価について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-1-1</p> <p>2-1 中央制御室の居住性（炉心の著しい損傷）に係る被ばく評価条件表・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-1-1</p> <p>2-2 事象の選定の考え方について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-2-1</p> <p>2-3 核分裂生成物の放出割合について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-3-1</p> <p>2-4 放射性物質の大気放出過程について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-4-1</p> <p>2-5 原子炉格納容器等への無機よう素の沈着効果について・・・・ 59-9-添2-5-1</p> <p>2-6 原子炉建屋原子炉棟の負圧達成時間について・・・・・・・・ 59-9-添2-6-1</p> <p>2-7 被ばく評価に用いた気象資料の代表性について・・・・・・・・ 59-9-添2-7-1</p> <p>2-8 被ばく評価に用いる大気拡散評価について・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-8-1</p> <p>2-9 地表面への沈着速度の設定について・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-9-1</p> <p>2-10 エアロゾル粒子の乾性沈着速度について・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-10-1</p> <p>2-11 有機よう素の乾性沈着速度について・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-11-1</p> <p>2-12 マスクによる防護係数について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-12-1</p> <p>2-13 原子炉建屋原子炉棟内の放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価方法について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-13-1</p>	<p>→(前ページ続き)59条 補足説明資料の比較表で記載</p> <p>→26条 別添3の比較表で記載</p> <p>→59条 補足説明資料の比較表で記載</p>		<p>資料構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は添付資料1、添付資料2を別添2に添付しているが、泊では別添3に添付している。 ・女川の添付資料1の内容は泊の別添3の比較資料で実施する。 ・SA被ばく評価に関する添付である、添付資料2については59条の比較で比較する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">59条補足説明資料9参照</p> <p style="text-align: right;">本資料</p> </div> <p>2-14 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による被ばくの 評価方法について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-14-1</p> <p>2-15 地表面に比着した放射性物質からのガンマ線による被ば くの評価方法について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-15-1</p> <p>2-16 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの 評価方法について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-16-1</p> <p>2-17 大気中に放出された放射性物質の入退城時の吸入摂取に よる被ばくの評価方法について・・・・・・・・ 59-9-添2-17-1</p> <p>2-18 原子炉格納容器フィルタベント系排気管内の放射性物質 からのガンマ線による被ばくの評価方法について・・・・ 59-9-添2-18-1</p> <p>2-19 原子炉運転時の炉心熱出力を定格熱出力に余裕を見た出 力とした場合の影響について・・・・・・・・ 59-9-添2-19-1</p> <p>2-20 格納容器雰囲気直接加熱発生時の被ばく評価について・・ 59-9-添2-20-1</p> <p>2-21 原子炉格納容器の漏えい率の設定について・・・・・・・・ 59-9-添2-21-1</p> <p>2-22 制御建屋における気密性及び遮蔽性に関するひび割れの 影響について・・・・・・・・・・・・・・・・ 59-9-添2-22-1</p> <p>2-23 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の 捕集効果の設定について・・・・・・・・ 59-9-添2-23-1</p> <p>2-24 原子炉建屋原子炉種の換気率について・・・・・・・・ 59-9-添2-24-1</p> <p>2-25 原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置及び非常用ガス 処理系の要否について・・・・・・・・ 59-9-添2-25-1</p> <p>2-26 審査ガイド^{※2}への適合状況・・・・・・・・ 59-9-添2-26-1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>（※1）原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法 について（内規）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>（※2）実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時 対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド</p> </div>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: blue;">→（前ページ続き）59条 補足説明資料の比較表で記載</p>		<p>資料構成の相違 ・SA被ばく評価に 関する添付であ る、添付資料2に ついては59条の 比較で比較する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>1. 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について</p> <p>設計基準事故時における中央制御室等の運転員の被ばく評価に当たっては、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）（平成21・07・27 原院第1号 平成21年8月12日）」（以下「被ばく評価手法（内規）」という。）に基づき、評価を行った。</p> <p>1.1 大気中への放出量の評価</p> <p>評価事象は、原子炉冷却材喪失及び主蒸気管破断を対象とした。</p> <p>想定事故時における放射性物質の建屋内の存在量、大気中への放出量は、仮想事故相当のソースタームを基にする数値、評価手法及び評価条件を使用して評価した。</p> <p>1.2 大気拡散の評価</p> <p>被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度 97%に当たる値を用いた。評価においては、2012年1月～2012年12月の1年間における気象データを使用した。</p> <p>1.3 建屋内の放射性物質からのガンマ線の評価</p> <p>原子炉建屋原子炉棟内の放射性物質からの直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による運転員の実効線量は、施設の位置、建屋の配置、形状等から評価した。</p> <p>直接ガンマ線は QAD-CGGP2R コードを用い、スカイシャインガンマ線については、ANISN 及び G33-GP2R コードを用いて評価した。</p> <p>1.4 中央制御室の居住性に係る被ばく評価</p> <p>被ばく評価に当たって考慮している被ばく経路（①～⑤）を図1-1に示す。</p> <p>それぞれの経路における評価方法及び評価条件は以下に示すとおりである。</p> <p>中央制御室等の運転員に係る被ばく評価期間は事象発生後30日間とした。</p> <p>運転員の勤務形態は5直3交替とし、30日間の積算線量を滞在期間及び入退域に要する時間の割合で配分し、実効線量を評価した。</p>	<p>1. 中央制御室の居住性（設計基準）に係る被ばく評価</p> <p>設計基準事故時における中央制御室の居住性に係る被ばく評価に当たっては、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）（平成21・07・27 原院第1号 平成21年8月12日）」に基づき、評価を行った。</p> <p>1.1 大気中への放出量の評価</p> <p>評価事象は、原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破断を対象とした。</p> <p>想定事故時における放射性物質の建屋内の存在量、大気中への放出量は、仮想事故相当のソースタームを基にする数値、評価手法及び評価条件を使用して評価した。</p> <p>1.2 大気拡散の評価</p> <p>被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度 97%に当たる値を用いた。評価においては、1997年1月～1997年12月の1年間における気象データを使用した。なお、当該データの使用に当たっては、風向風速データが不良標本の棄却検定により、最近10年間の気象状態と比較して特に異常でないことを確認している。</p> <p>1.3 建屋内の放射性物質からのガンマ線の評価</p> <p>建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による運転員の実効線量は、施設の位置、建屋の配置、形状等から評価した。</p> <p>直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線は SCATTERING コードを用いて評価した。</p> <p>1.4 中央制御室居住性に係る被ばく評価</p> <p>被ばく評価に当たって考慮している被ばく経路（①～⑤）は、第1.1図に示す。</p> <p>それぞれの経路における評価方法及び評価条件は以下に示すとおりである。</p> <p>中央制御室等の運転員に係る被ばく評価期間は事象発生後30日間とした。</p> <p>運転員の勤務形態としては5直2.5交替とし、事故時においても中長期での運転操作等の対応に支障がないよう、通常時と同様の勤務形態を継続するものとして、30日間の積算線量を滞在期間及び入退域に要する時間の割合で配分することで、実効線量を評価した。</p>	<p>1. 中央制御室の居住性（設計基準）に係る被ばく評価</p> <p>設計基準事故時における中央制御室の居住性に係る被ばく評価に当たっては、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）（平成21・07・27 原院第1号 平成21年8月12日）」に基づき、評価を行った。</p> <p>1.1 大気中への放出量の評価</p> <p>評価事象は、原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破断を対象とした。</p> <p>想定事故時における放射性物質の建屋内の存在量、大気中への放出量は、仮想事故相当のソースタームを基にする数値、評価手法及び評価条件を使用して評価した。</p> <p>1.2 大気拡散の評価</p> <p>被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度 97%に当たる値を用いた。評価においては、2010年1月～2010年12月の1年間における気象データを使用した。なお、当該データの使用に当たっては、風向風速データが不良標本の棄却検定により、最近10年間の気象状態と比較して特に異常でないことを確認している。</p> <p>1.3 建屋内の放射性物質からのガンマ線の評価</p> <p>建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による運転員の実効線量は、施設の位置、建屋の配置、形状等から評価した。直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線は SPAN コード及び SCATTERING コードを用いて評価した。</p> <p>1.4 中央制御室居住性に係る被ばく評価</p> <p>被ばく評価に当たって考慮している被ばく経路（①～⑤）は、第1.1図に示す。それぞれの経路における評価方法及び評価条件は以下に示すとおりである。中央制御室等の運転員に係る被ばく評価期間は事象発生後30日間とした。</p> <p>運転員の勤務形態としては5直2.5交替とし、事故時は運転員の被ばく低減及び被ばく線量の平準化を図ることから、30日間の積算線量を滞在期間及び入退域に要する時間の割合で配分することで、実効線量を評価した。</p> <p style="text-align: right;">□ = DB</p>	<p>型式の相違</p> <p>個別解析による相違 記載方針の相違</p> <p>設計等の相違 ・使用するコードが異なるが、メーカーの差異であり、いずれも実績のあるコードである。</p> <p>設計等の相違 ・泊では事故時も通常の直体制で対応する。 記載方針の相違 ・泊は勤務体制の理由を記載。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由
<p>1.4.1 中央制御室内での被ばく</p> <p>1.4.1.1 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく（経路①） 事故期間中に建屋内に存在する放射性物質からの直接ガンマ線及びブスカイシャインガンマ線による中央制御室内での運転員の外部被ばくは、前記 1.3 の方法で実効線量を評価した。</p> <p>1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく（経路②） 大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での外部被ばくは、事故期間中の大気中への放射性希ガス（以下、「希ガス」という。）の放出量を基に大気拡散効果と中央制御室の壁・天井によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて運転員の実効線量を評価した。</p> <p>1.4.1.3 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく（経路③） 事故期間中に大気中へ放出された放射性物質の一部は外気から中央制御室内に取り込まれる。中央制御室内に取り込まれた希ガスのガンマ線による外部被ばく及び放射性よう素（以下、「よう素」という。）の吸入摂取による内部被ばくの和として実効線量を評価した。 中央制御室内の放射性物質濃度の計算にあたっては、(1)、(2)に示す中央制御室換気空調系の効果を考慮した。</p> <p>(1) 事故時運転モード 中央制御室換気空調系の事故時運転モードは、通常開いている外気取り入れダンパを閉止し、再循環させてよう素をチャコールフィルタにより低減する運転モードであり、具体的な系統構成は図 1-2 に示すとおりである。</p> <p>(2) チャコールフィルタを通らない空気流入量 中央制御室へのチャコールフィルタを通らない空気流入量は換気率換算で 1.0 回/h を仮定して評価した。</p>	<p>1.4.1 中央制御室内での被ばく</p> <p>1.4.1.1 建屋からのガンマ線による被ばく（経路①） 事故期間中に建屋内に存在する放射性物質からの直接ガンマ線及びブスカイシャインガンマ線による中央制御室内での運転員の外部被ばくは、上記 1.3 の方法で実効線量を評価した。</p> <p>1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく（経路②） 大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での外部被ばくは、事故期間中の大気中への放射性希ガス（以下「希ガス」という。）の放出量を基に大気拡散効果と中央制御室の壁によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて運転員の実効線量を評価した。</p> <p>1.4.1.3 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく（経路③） 事故期間中に大気中へ放出された放射性物質の一部は外気から中央制御室内に取り込まれる。中央制御室内に取り込まれた希ガスのガンマ線による外部被ばく及び放射性よう素（以下「よう素」という。）の吸入摂取による内部被ばくの和として実効線量を評価した。 中央制御室内の放射性物質濃度の計算にあたっては、(1)、(2)に示す中央制御室空調装置の効果を考慮した。</p> <p>(1) 事故時閉回路循環運転モード 中央制御室空調装置の事故時閉回路循環運転モードは、通常開いている外気取り込みダンパを閉止し、再循環させてよう素をよう素フィルタにより低減する運転モードであり、具体的な系統構成は第 1.2 図に示すとおりである。</p> <p>(2) よう素フィルタを通らない空気流入量 中央制御室へのよう素フィルタを通らない空気流入量は、空気流入率測定試験結果を踏まえて保守的に換気率換算で 0.5 回/h を仮定して評価した。</p>	<p>1.4.1 中央制御室内での被ばく</p> <p>1.4.1.1 建屋からのガンマ線による被ばく（経路①） 事故期間中に建屋内に存在する放射性物質からの直接ガンマ線及びブスカイシャインガンマ線による中央制御室内での運転員の外部被ばくは、上記 1.3 の方法で実効線量を評価した。</p> <p>1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく（経路②） 大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での外部被ばくは、事故期間中の大気中への放射性希ガス（以下「希ガス」という。）の放出量を基に大気拡散効果と中央制御室の壁によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて運転員の実効線量を評価した。</p> <p>1.4.1.3 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく（経路③） 事故期間中に大気中へ放出された放射性物質の一部は外気から中央制御室内に取り込まれる。中央制御室内に取り込まれた希ガスのガンマ線による外部被ばく及び放射性よう素（以下「よう素」という。）の吸入摂取による内部被ばくの和として実効線量を評価した。 中央制御室内の放射性物質濃度の計算にあたっては、(1)、(2)に示す中央制御室換気設備の効果を考慮した。</p> <p>(1)事故時運転モード 中央制御室換気設備の事故時運転モードは、通常開いている外気取り込みダンパを閉止し、再循環させてよう素をよう素フィルタにより低減する運転モードであり、具体的な系統構成は第 1.2 図に示すとおりである。なお、大阪発電所3号炉と4号炉の中央制御室はそれぞれ共有している。</p> <p>(2)よう素フィルタを通らない空気流入量 大阪発電所3、4号炉中央制御室へのよう素フィルタを通らない空気流入量は、空気流入率測定試験結果を踏まえて保守的に換気率換算で 0.5 回/h を仮定して評価した。</p> <p style="text-align: right;">□ = DB</p>	<p>差異理由</p> <p>記載方針の相違 ・泊でも天井の遮へい効果を考慮しており、記載の程度の相違である。</p> <p>名称の相違</p> <p>記載方針の相違 ・設定の考え方を記載個別解析による相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

女川原子力発電所 2 号炉

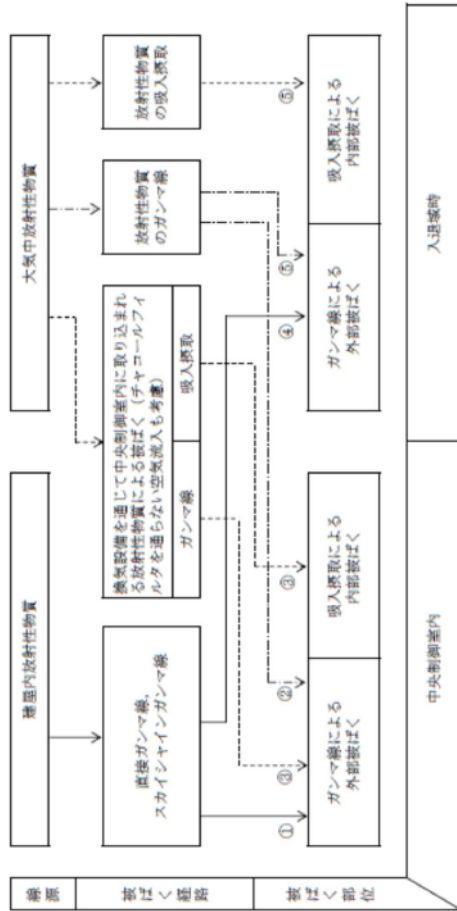
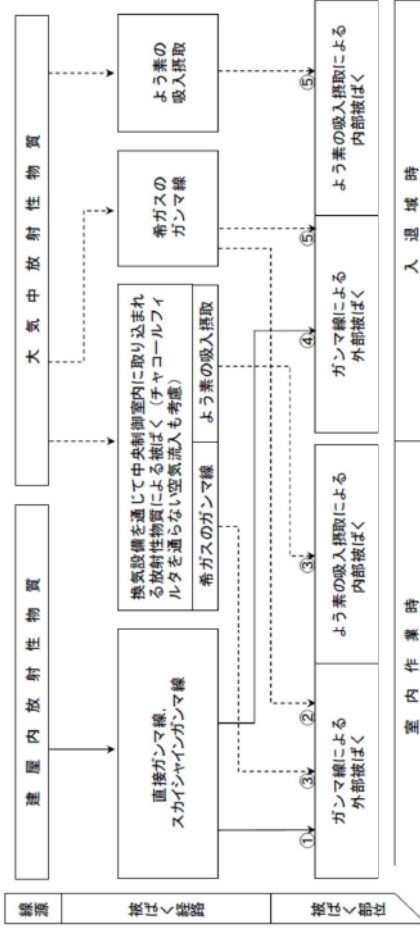


図 1-1 事故時における中央制御室等の運転員の被ばく経路

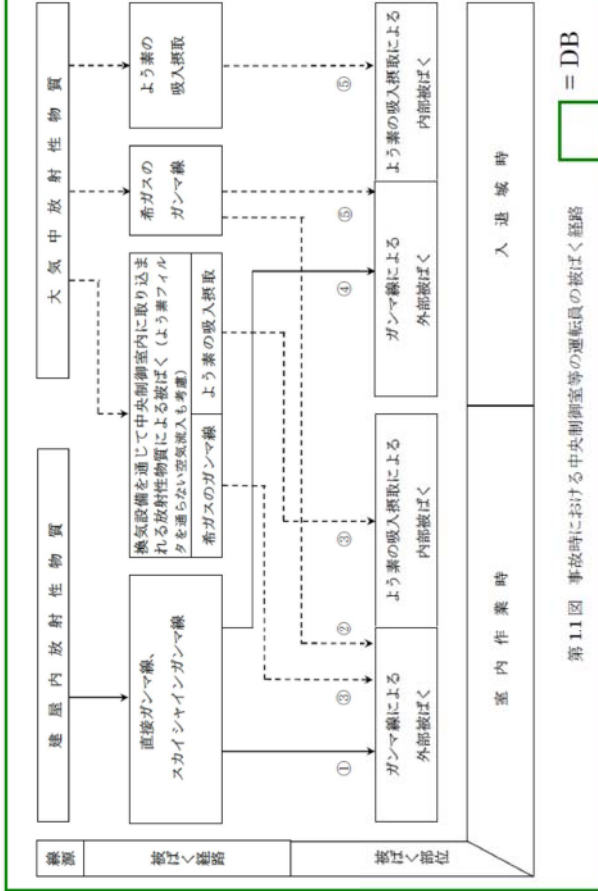
泊発電所 3 号炉



第 1.1 図 事故時における中央制御室等の運転員の被ばく経路

DB 条文関連

大阪発電所 3 / 4 号炉



第 1.1 図 事故時における中央制御室等の運転員の被ばく経路

差異なし。

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

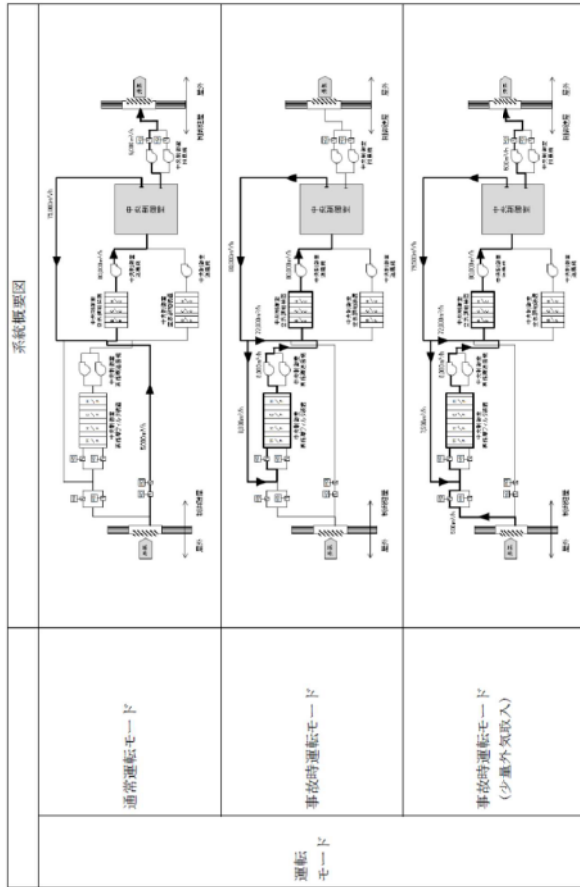
第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由
<p>1.4.2 入退域時の被ばく</p> <p>1.4.2.1 建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退域時の被ばく（経路④）</p> <p>事故期間中に建屋内に存在する放射性物質からの直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による入退域時の運転員の外部被ばくは、中央制御室の壁・天井によるガンマ線の遮蔽効果を期待しないこと以外は、「1.4.1.1 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく（経路①）」と同様な手法で実効線量を評価した。</p> <p>入退域時の運転員の実効線量の評価に当たっては、入退域時の移動経路及び入退域に要する時間を基に評価した。具体的には、周辺監視区域境界から出入管理所までの移動については出入管理所を代表評価点とし7分間滞在するとして、出入管理所から中央制御室までは制御建屋出入口を代表評価点とし5分間滞在するとして評価した。</p> <p>1.4.2.2 大気中へ放出された放射性物質による入退域時の被ばく（経路⑤）</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による入退域時の被ばくは、中央制御室の壁・天井によるガンマ線の遮蔽効果を期待しないこと以外は「1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく（経路②）」と同様な手法で、希ガスのガンマ線による外部被ばく及びよう素の吸入摂取による内部被ばくの和として運転員の実効線量を評価した。入退域時の運転員の実効線量の評価に当たっては、上記1.4.2.1の仮定に同じである。</p>	<p>1.4.2 入退域時の被ばく</p> <p>1.4.2.1 建屋からのガンマ線による被ばく（経路④）</p> <p>事故期間中に建屋内に存在する放射性物質からの直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による入退域時の運転員の外部被ばくは、中央制御室の壁によるガンマ線の遮蔽効果を期待しないこと以外は「1.4.1.1 建屋からのガンマ線による被ばく（経路①）」と同様な手法で実効線量を評価した。</p> <p>入退域時の運転員の実効線量の評価に当たっては、周辺監視区域境界から中央制御室入口までの運転員の移動経路を対象とした。代表評価点は、入退域の経路に沿って、出入管理建屋入口及び中央制御室入口として評価した。</p> <p>1.4.2.2 大気中へ放出された放射性物質による被ばく（経路⑤）</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による入退域時の被ばくは、中央制御室の壁によるガンマ線の遮蔽効果を期待しないこと以外は「1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による外部被ばく及びよう素の吸入摂取による内部被ばくの和として運転員の実効線量を評価した。入退域時の運転員の実効線量の評価に当たっては、上記1.4.2.1の仮定に同じである。</p>	<p>1.4.2 入退域時の被ばく</p> <p>1.4.2.1 建屋からのガンマ線による被ばく（経路④）</p> <p>事故期間中に建屋内に存在する放射性物質からの直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による入退域時の運転員の外部被ばくは、中央制御室の壁によるガンマ線の遮蔽効果を期待しないこと以外は、「1.4.1.1 建屋からのガンマ線による被ばく（経路①）」と同様な手法で実効線量を評価した。</p> <p>入退域時の運転員の実効線量の評価に当たっては、周辺監視区域境界から中央制御室入口までの運転員の移動経路を対象とした。代表評価点は、入退域の経路に沿って、正門、事務所入口及び中央制御室入口として評価した。</p> <p>1.4.2.2 大気中へ放出された放射性物質による被ばく（経路⑤）</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による入退域時の被ばくは、中央制御室の壁によるガンマ線の遮蔽効果を期待しないこと以外は「1.4.1.2 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく（経路②）」と同様な手法で、希ガスのガンマ線による外部被ばく及びよう素の吸入摂取による内部被ばくの和として運転員の実効線量を評価した。入退域時の運転員の実効線量の評価に当たっては、上記1.4.2.1の仮定に同じである。</p> <p style="text-align: right;">□ = DB</p>	<p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊でも天井の遮へい効果を考慮しており、記載の程度の相違である。 ・女川は時間について記載している。泊でも評価のために滞在時間を考慮している。 <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊でも天井の遮へい効果を考慮しており、記載の程度の相違である。

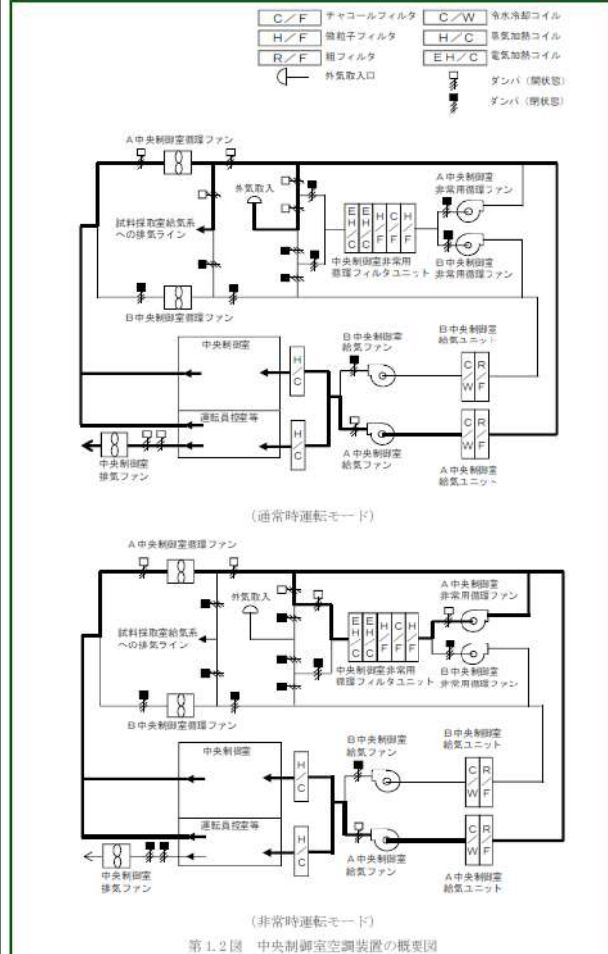
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉



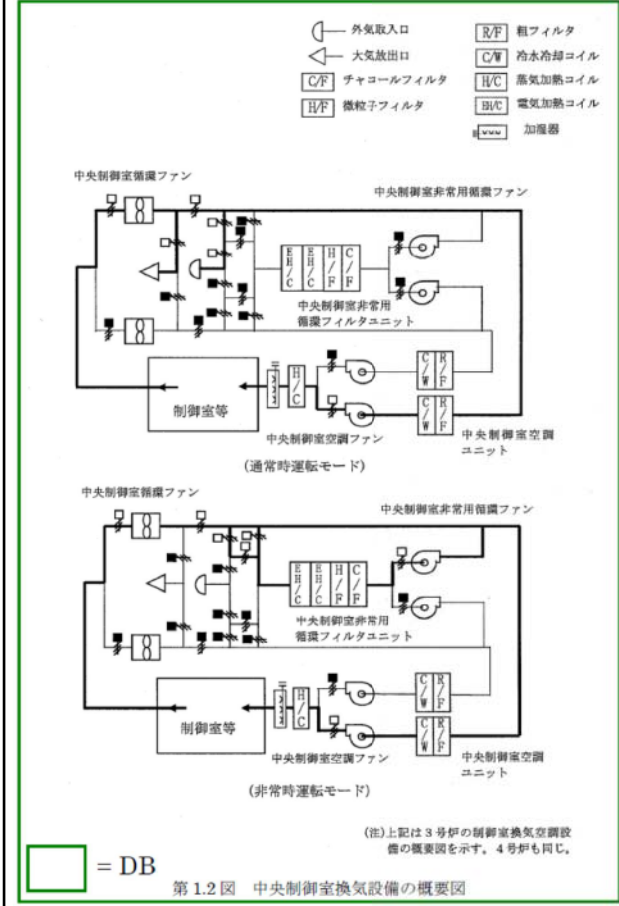
泊発電所3号炉



26条-別添2-5

DB条文関連

大飯発電所3/4号炉



第1.2図 中央制御室換気設備の概要図

型式の相違
 設計方針の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																																																			
<p>1.5 評価結果のまとめ</p> <p>女川原子力発電所2号炉の設計基準事故時における中央制御室の運転員の被ばく評価結果を実施した結果、原子炉冷却材喪失及び主蒸気管破断において被ばく評価手法（内規）の判断基準100mSvを超えないことを確認した。なお、評価結果を表1-1に、評価内訳を表1-2に示す。また、被ばく経路を表1-3、被ばく評価の条件を表1-4及び表1-5に示す。</p> <p>表1-1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価結果 （単位：mSv）</p> <table border="1" data-bbox="103 451 663 919"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>原子炉冷却材喪失 （実効線量）</th> <th>主蒸気管破断 （実効線量）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約6.6×10⁻²</td> <td>約6.7×10⁻³</td> </tr> <tr> <td>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約9.2×10⁻²</td> <td>約1.8×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>③ 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく</td> <td>約4.6×10⁻¹</td> <td>約1.1</td> </tr> <tr> <td>小計（①+②+③）</td> <td>約6.2×10⁻¹</td> <td>約1.2</td> </tr> <tr> <td>④ 建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退城時の被ばく</td> <td>約4.8×10⁻¹</td> <td>約5.8×10⁻⁴</td> </tr> <tr> <td>⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく</td> <td>約4.5×10⁻²</td> <td>約4.2×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>小計（④+⑤）</td> <td>約5.3×10⁻¹</td> <td>約4.3×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>合計（①+②+③+④+⑤）</td> <td>約1.2</td> <td>約1.2</td> </tr> </tbody> </table>	被ばく経路	原子炉冷却材喪失 （実効線量）	主蒸気管破断 （実効線量）	① 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約6.6×10 ⁻²	約6.7×10 ⁻³	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約9.2×10 ⁻²	約1.8×10 ⁻²	③ 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約4.6×10 ⁻¹	約1.1	小計（①+②+③）	約6.2×10 ⁻¹	約1.2	④ 建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退城時の被ばく	約4.8×10 ⁻¹	約5.8×10 ⁻⁴	⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく	約4.5×10 ⁻²	約4.2×10 ⁻²	小計（④+⑤）	約5.3×10 ⁻¹	約4.3×10 ⁻²	合計（①+②+③+④+⑤）	約1.2	約1.2	<p>1.5 評価結果のまとめ</p> <p>泊発電所3号炉の設計基準事故時における中央制御室の居住性に係る被ばく評価結果は、第1.1表に示すとおり実効線量は原子炉冷却材喪失において約18 mSv、蒸気発生器伝熱管破損において約6 mSvであり、実効線量100 mSvを下回っている。なお、評価結果の内訳を第1.2表に示す。</p> <p>第1.1表 中央制御室居住性に係る被ばく評価結果（設計基準） （単位：mSv）</p> <table border="1" data-bbox="734 451 1299 882"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>原子炉冷却材喪失 （実効線量）</th> <th>蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約3.5×10⁻²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約1.7×10⁻¹</td> <td>約4.9×10⁻¹</td> </tr> <tr> <td>③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく</td> <td>約8.9×10⁰</td> <td>約5.5×10⁰</td> </tr> <tr> <td>小計（①+②+③）</td> <td>約9.2×10⁰</td> <td>約6.0×10⁰</td> </tr> <tr> <td>④建屋からのガンマ線による入退城時の被ばく</td> <td>約6.4×10⁰</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑤大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく</td> <td>約1.0×10⁰</td> <td>約7.1×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>小計（④+⑤）</td> <td>約7.3×10⁰</td> <td>約7.1×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>各計 （①+②+③+④+⑤）</td> <td>約18</td> <td>約6.0</td> </tr> </tbody> </table>	被ばく経路	原子炉冷却材喪失 （実効線量）	蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）	①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約3.5×10 ⁻²	—	②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約1.7×10 ⁻¹	約4.9×10 ⁻¹	③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約8.9×10 ⁰	約5.5×10 ⁰	小計（①+②+③）	約9.2×10 ⁰	約6.0×10 ⁰	④建屋からのガンマ線による入退城時の被ばく	約6.4×10 ⁰	—	⑤大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく	約1.0×10 ⁰	約7.1×10 ⁻²	小計（④+⑤）	約7.3×10 ⁰	約7.1×10 ⁻²	各計 （①+②+③+④+⑤）	約18	約6.0	<p>1.5. 評価結果のまとめ</p> <p>大飯発電所3、4号炉の設計基準事故時における中央制御室の居住性に係る被ばく評価結果は、第1.1表～第1.2表に示すとおり実効線量で原子炉冷却材喪失においてそれぞれ約15mSv、約9.0mSv、蒸気発生器伝熱管破損においてそれぞれ約6.8mSv、約5.6mSvであり、実効線量100mSvを下回っている。なお、評価結果の内訳を第1.3表～第1.4表に示す。</p> <p>第1.1表 中央制御室居住性に係る被ばく評価（設計基準）の被ばく評価結果（3号炉） （単位：mSv）</p> <table border="1" data-bbox="1355 387 1942 866"> <thead> <tr> <th rowspan="2">被ばく経路</th> <th colspan="2">3号炉</th> </tr> <tr> <th>原子炉冷却材喪失 （実効線量）</th> <th>蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約3.1×10⁻²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約2.6×10⁻¹</td> <td>約9.8×10⁻¹</td> </tr> <tr> <td>③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく</td> <td>約5.3×10⁰</td> <td>約5.8×10⁰</td> </tr> <tr> <td>小計（①+②+③）</td> <td>約5.6×10⁰</td> <td>約6.7×10⁰</td> </tr> <tr> <td>④建屋からのガンマ線による入退城時の被ばく</td> <td>約8.2×10⁰</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑤大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく</td> <td>約1.1×10⁰</td> <td>約4.8×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>小計（④+⑤）</td> <td>約9.3×10⁰</td> <td>約4.8×10⁻²</td> </tr> <tr> <td>合計（①+②+③+④+⑤）</td> <td>約15</td> <td>約6.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">□ = DB</p>	被ばく経路	3号炉		原子炉冷却材喪失 （実効線量）	蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）	①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約3.1×10 ⁻²	—	②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約2.6×10 ⁻¹	約9.8×10 ⁻¹	③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約5.3×10 ⁰	約5.8×10 ⁰	小計（①+②+③）	約5.6×10 ⁰	約6.7×10 ⁰	④建屋からのガンマ線による入退城時の被ばく	約8.2×10 ⁰	—	⑤大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく	約1.1×10 ⁰	約4.8×10 ⁻²	小計（④+⑤）	約9.3×10 ⁰	約4.8×10 ⁻²	合計（①+②+③+④+⑤）	約15	約6.8	<p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では文章中でも数値を記載している。
被ばく経路	原子炉冷却材喪失 （実効線量）	主蒸気管破断 （実効線量）																																																																																				
① 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約6.6×10 ⁻²	約6.7×10 ⁻³																																																																																				
② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約9.2×10 ⁻²	約1.8×10 ⁻²																																																																																				
③ 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約4.6×10 ⁻¹	約1.1																																																																																				
小計（①+②+③）	約6.2×10 ⁻¹	約1.2																																																																																				
④ 建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退城時の被ばく	約4.8×10 ⁻¹	約5.8×10 ⁻⁴																																																																																				
⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく	約4.5×10 ⁻²	約4.2×10 ⁻²																																																																																				
小計（④+⑤）	約5.3×10 ⁻¹	約4.3×10 ⁻²																																																																																				
合計（①+②+③+④+⑤）	約1.2	約1.2																																																																																				
被ばく経路	原子炉冷却材喪失 （実効線量）	蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）																																																																																				
①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約3.5×10 ⁻²	—																																																																																				
②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約1.7×10 ⁻¹	約4.9×10 ⁻¹																																																																																				
③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約8.9×10 ⁰	約5.5×10 ⁰																																																																																				
小計（①+②+③）	約9.2×10 ⁰	約6.0×10 ⁰																																																																																				
④建屋からのガンマ線による入退城時の被ばく	約6.4×10 ⁰	—																																																																																				
⑤大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく	約1.0×10 ⁰	約7.1×10 ⁻²																																																																																				
小計（④+⑤）	約7.3×10 ⁰	約7.1×10 ⁻²																																																																																				
各計 （①+②+③+④+⑤）	約18	約6.0																																																																																				
被ばく経路	3号炉																																																																																					
	原子炉冷却材喪失 （実効線量）	蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）																																																																																				
①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約3.1×10 ⁻²	—																																																																																				
②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約2.6×10 ⁻¹	約9.8×10 ⁻¹																																																																																				
③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約5.3×10 ⁰	約5.8×10 ⁰																																																																																				
小計（①+②+③）	約5.6×10 ⁰	約6.7×10 ⁰																																																																																				
④建屋からのガンマ線による入退城時の被ばく	約8.2×10 ⁰	—																																																																																				
⑤大気中へ放出された放射性物質による入退城時の被ばく	約1.1×10 ⁰	約4.8×10 ⁻²																																																																																				
小計（④+⑤）	約9.3×10 ⁰	約4.8×10 ⁻²																																																																																				
合計（①+②+③+④+⑤）	約15	約6.8																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由																													
		<p>第1.2表 中央制御室居住性に係る被ばく評価（設計基準） の被ばく評価結果（4号炉） （単位：mSv）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">被ばく経路</th> <th colspan="2">4号炉</th> </tr> <tr> <th>原子炉冷却材喪失 （実効線量）</th> <th>蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約3.1×10^{-2}</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく</td> <td>約2.2×10^{-1}</td> <td>約1.1×10^0</td> </tr> <tr> <td>③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく</td> <td>約4.4×10^0</td> <td>約4.5×10^0</td> </tr> <tr> <td>小計（①+②+③）</td> <td>約4.7×10^0</td> <td>約5.6×10^0</td> </tr> <tr> <td>④建屋からのガンマ線による入退域時の被ばく</td> <td>約3.7×10^0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑤大気中へ放出された放射性物質による入退域時の被ばく</td> <td>約5.3×10^{-1}</td> <td>約2.5×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>小計（④+⑤）</td> <td>約4.3×10^0</td> <td>約2.5×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>合計（①+②+③+④+⑤）</td> <td>約9.0</td> <td>約5.6</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">□ = DB</p>	被ばく経路	4号炉		原子炉冷却材喪失 （実効線量）	蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）	①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 3.1×10^{-2}	—	②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 2.2×10^{-1}	約 1.1×10^0	③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約 4.4×10^0	約 4.5×10^0	小計（①+②+③）	約 4.7×10^0	約 5.6×10^0	④建屋からのガンマ線による入退域時の被ばく	約 3.7×10^0	—	⑤大気中へ放出された放射性物質による入退域時の被ばく	約 5.3×10^{-1}	約 2.5×10^{-1}	小計（④+⑤）	約 4.3×10^0	約 2.5×10^{-1}	合計（①+②+③+④+⑤）	約9.0	約5.6	
被ばく経路	4号炉																															
	原子炉冷却材喪失 （実効線量）	蒸気発生器伝熱管破損 （実効線量）																														
①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 3.1×10^{-2}	—																														
②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 2.2×10^{-1}	約 1.1×10^0																														
③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約 4.4×10^0	約 4.5×10^0																														
小計（①+②+③）	約 4.7×10^0	約 5.6×10^0																														
④建屋からのガンマ線による入退域時の被ばく	約 3.7×10^0	—																														
⑤大気中へ放出された放射性物質による入退域時の被ばく	約 5.3×10^{-1}	約 2.5×10^{-1}																														
小計（④+⑤）	約 4.3×10^0	約 2.5×10^{-1}																														
合計（①+②+③+④+⑤）	約9.0	約5.6																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大飯発電所3/4号炉

差異理由

表 1-2 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価結果内訳

被ばく経路	原子炉冷却材喪失		主蒸気管破断	
	内部被ばく	外部被ばく	実効線量の合計値	実効線量の合計値
中央制御室内	① 建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 6.6×10 ⁻²	約 6.6×10 ⁻²	約 6.7×10 ⁻³
	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 9.2×10 ⁻²	約 9.2×10 ⁻²	約 1.8×10 ⁻²
	③ 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約 1.3×10 ⁻¹	約 4.6×10 ⁻¹	約 1.1
	小計 (①+②+③)	約 4.5×10 ⁻¹	約 6.2×10 ⁻¹	約 1.2
	④ 建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退室時の被ばく	約 4.8×10 ⁻¹	約 4.8×10 ⁻¹	約 5.8×10 ⁻¹
入退室時	⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退室時の被ばく	約 1.3×10 ⁻²	約 4.5×10 ⁻²	約 4.2×10 ⁻²
	小計 (④+⑤)	約 3.3×10 ⁻²	約 5.3×10 ⁻²	約 4.3×10 ⁻²
	合計 (①+②+③+④+⑤)	約 4.8×10 ⁻¹	約 1.2	約 4.5×10 ⁻¹

第 1.2 表 事故時における中央制御室等の運転員の被ばく評価結果

被ばく経路	原子炉冷却材喪失		蒸気発生器伝熱管破断	
	外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる実効線量の合計値	外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる実効線量の合計値
室内作業時	① 建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 3.5×10 ⁻²	約 3.5×10 ⁻²	—
	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 1.7×10 ⁻¹	約 1.7×10 ⁻¹	約 4.9×10 ⁻¹
	③ 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約 4.7×10 ⁻¹	約 8.9×10 ⁻¹	約 4.3×10 ⁰
	小計 (①+②+③)	約 6.8×10 ⁻¹	約 9.2×10 ⁻¹	約 4.3×10 ⁰
	④ 建屋からのガンマ線による入退室時の被ばく	約 6.4×10 ⁰	約 6.4×10 ⁰	—
入退室時	⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退室時の被ばく	約 8.1×10 ⁻¹	約 1.9×10 ⁰	約 7.1×10 ⁻³
	小計 (④+⑤)	約 7.2×10 ⁰	約 8.3×10 ⁰	約 7.1×10 ⁻³
	合計 (①+②+③+④+⑤)	約 7.9	約 9.6	約 1.7

DB 条文関連

第 1.3 表 事故時における中央制御室等の運転員の被ばく評価結果 (3号炉)

被ばく経路	原子炉冷却材喪失		蒸気発生器伝熱管破断	
	外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる実効線量の合計値	外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる実効線量の合計値
室内作業時	① 建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 3.1×10 ⁻²	約 3.1×10 ⁻²	—
	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約 2.6×10 ⁻¹	約 2.6×10 ⁻¹	約 9.8×10 ⁻¹
	③ 室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約 4.9×10 ⁻¹	約 5.3×10 ⁻¹	約 5.8×10 ⁰
	小計 (①+②+③)	約 7.8×10 ⁻¹	約 4.9×10 ⁰	約 4.1×10 ⁰
	④ 建屋からのガンマ線による入退室時の被ばく	約 8.2×10 ⁰	約 8.2×10 ⁰	—
入退室時	⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退室時の被ばく	約 3.6×10 ⁻¹	約 1.1×10 ⁰	約 4.8×10 ⁻³
	小計 (④+⑤)	約 8.6×10 ⁰	約 9.3×10 ⁰	約 4.8×10 ⁻³
	合計 (①+②+③+④+⑤)	約 9.4	約 15	約 4.1

DB

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大飯発電所3/4号炉

差異理由

第1.4表 事故時における中央制御室等の運転員の被ばく評価結果
 (4号炉)

被ばく経路	原子炉冷却材喪失		蒸気発生部伝熱管破損	
	外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる実効線量の合計値	外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる実効線量の合計値
①建屋からのガンマ線による中央制御室内での被ばく	約3.1×10 ²	約3.1×10 ²	-	-
②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による中央制御室内での被ばく	約2.2×10 ¹	約2.2×10 ¹	約1.1×10 ⁰	約1.1×10 ⁰
③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく	約4.1×10 ¹	約4.4×10 ⁰	約1.3×10 ⁰	約4.5×10 ⁰
小計 ①+②+③	約6.6×10 ¹	約4.7×10 ⁰	約2.4×10 ⁰	約5.6×10 ⁰
④建屋からのガンマ線による入退室時の被ばく	約3.7×10 ⁰	約3.7×10 ⁰	-	-
⑤大気中へ放出された放射性物質による入退室時の被ばく	約1.5×10 ¹	約5.3×10 ¹	-	約2.5×10 ²
小計 ④+⑤	約3.9×10 ⁰	約4.3×10 ⁰	-	約2.5×10 ²
合計 ①+②+③+④+⑤	約4.5	約9.0	約2.4	約5.6

= DB

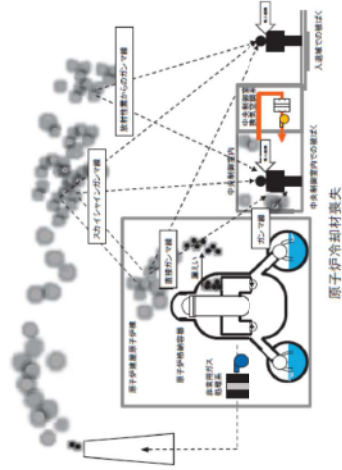
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

女川原子力発電所2号炉

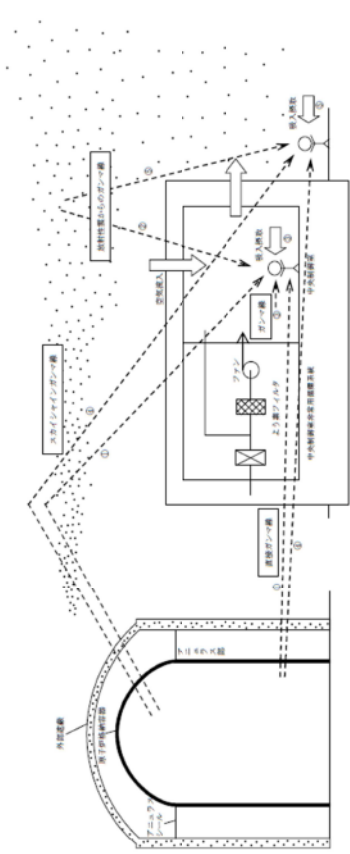
表1-3 中央制御室の居住性（設計基準：設計基準事故）に係る被ばく経路イメージ

中央制御室内での被ばく	①建屋内の放射性物質からのガンマ線による中央制御室内での被ばく (直接及びスカイシャインによる外部被ばく) ②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による外部被ばく (放射性雲からのガンマ線による外部被ばく) ③室内に外気から取り込まれた放射性物質による中央制御室内での被ばく (吸入摂取による内部被ばく、室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばく)
入退域での被ばく	④建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退域での被ばく (直接及びスカイシャインによる外部被ばく) ⑤大気中へ放出された放射性物質による入退域での被ばく (放射性雲からのガンマ線による外部被ばく、吸入摂取による内部被ばく)



泊発電所3号炉

中央制御室内での被ばく	①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（直接及びスカイシャインによる外部被ばく） ②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく（クラウドシャインによる外部被ばく） ③外気から中央制御室内へ取り込まれた放射性物質による被ばく (吸入摂取による内部被ばく、室内に浮遊している放射性物質による外部被ばく)
入退域での被ばく	④原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（直接及びスカイシャインによる外部被ばく） ⑤大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく (クラウドシャインによる外部被ばく、吸入摂取による内部被ばく)

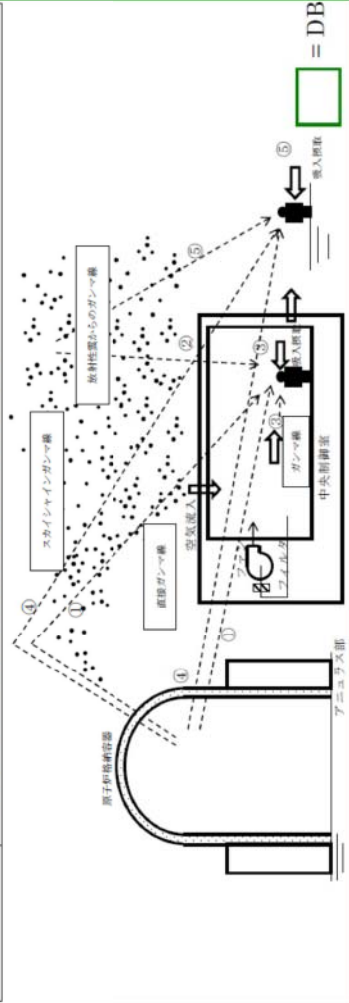


DB 条文関連

26条-別添2-8

大飯発電所3/4号炉

中央制御室内での被ばく	①建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（直接及びスカイシャインによる外部被ばく） ②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく (クラウドシャインによる外部被ばく) ③外気から中央制御室内へ取り込まれた放射性物質による被ばく (吸入摂取による内部被ばく、室内に浮遊している放射性物質による外部被ばく)
入退域での被ばく	④建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（直接及びスカイシャインによる外部被ばく） ⑤大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による被ばく (クラウドシャインによる外部被ばく、吸入摂取による内部被ばく)



型式の相違
 ・図は型式により異なる

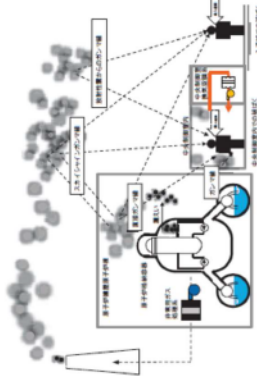
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添2）

表1-4 中央制御室の居住性（設計基準事故：原子炉冷却材喪失）に係る被ばく評価の主要条件

主要な評価条件表

大項目	中項目	主要条件
原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	炉心熱出力 (定格熱出力2,450MWtの約105%)	2,510MWt
	原子炉格納容器に放出される核分裂生成物割合	2,000日 希ガス100% よう素50%
原子炉格納容器内の低減効果	原子炉格納容器等への無機よう素の沈着効果	50%
	サブレーション・チェンバのブール木による無機よう素の気液分配係数	100
環境への放出	原子炉格納容器からの漏えい率	0.5%/day
	気象資料	2012年1月～2012年12月(1年間)
大気拡散	実効放出継続時間	24時間
	着目方位	小さいほうから5-9%
運転員の被ばく評価	非常用ガス処理系 よう素除去効率	1方位 95%
	非常用ガス処理系 換気率	0.5回/day
運転員の被ばく評価	交代要員体制の考慮	5直3交代
	スカイシャインガンマ線 評価コード	直接ガンマ線：QAD-CGQ2R スカイシャインガンマ線：AMISN及び533-GP2R
評価期間		30日間



評価イメージ(原子炉冷却材喪失)

被ばく評価結果(原子炉冷却材喪失)

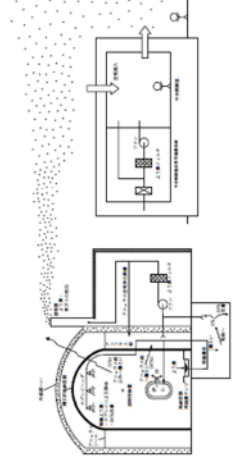
30日間の実効線量	約1.2mSv
-----------	---------

泊発電所3号炉

中央制御室居住性（設計基準：原子炉冷却材喪失）に係る被ばく評価の主要条件

主な評価条件表

大項目	中項目	主要条件
原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	炉心熱出力	定格出力(2,652MWt)の102%
	原子炉格納容器に放出される核分裂生成物割合	最高40,000時間 希ガス：100% よう素：50%
原子炉格納容器内の低減効果	原子炉格納容器等への無機よう素の沈着割合	50%
	原子炉格納容器スプレイによる無機よう素に対する除去効果	等価半減期：100秒 0~1d：0.15%/day 1~30d：0.075%/d
環境への放出	原子炉格納容器からのアニュラス空気浄化設備よう素除去効率	90%
	気象資料	1997年1月～12月
大気拡散	実効放出継続時間	希ガス：13時間、よう素：9時間
	累積出現頻度	小さいほうから97%
運転員の被ばく評価	着目方位	5方位(中央制御室)
	中央制御室非常用循環系統よう素除去効率	90%
運転員の被ばく評価	中央制御室の空気流入率	0.5回/h
	交代要員体制の考慮	運転員の勤務形態を考慮して最大となる滞在時間及び入退城回数を設定
直接線、スカイシャイン線 評価コード		SCATTERING
評価期間		30日



評価イメージ図(原子炉冷却材喪失)

被ばく評価結果(原子炉冷却材喪失)

号 炉	30日間の実効線量
3号炉	約18 mSv

26-別添2-5

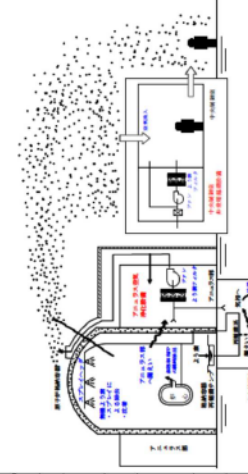
DB条文関連

大飯発電所3/4号炉

中央制御室居住性（設計基準：原子炉冷却材喪失）に係る被ばく評価の主要条件

主要な評価条件表

大項目	中項目	主要条件
原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	炉心熱出力	定格出力(8411MWt)の102%
	原子炉格納容器に放出される核分裂生成物割合	40,000時間 希ガス100% よう素50%
原子炉格納容器内の低減効果	原子炉格納容器等への無機よう素の沈着割合	50%
	原子炉格納容器スプレイによる無機よう素に対する除去効果	等価半減期：100秒 0~1d：0.15%/day 1~30d：0.075%/day
環境への放出	原子炉格納容器からの漏えい率	90%
	気象資料	2010年1月～12月
大気拡散	実効放出継続時間	希ガス：23時間、よう素：32時間
	累積出現頻度	小さいほうから97%
運転員の被ばく評価	着目方位	3号、4号とも対象は5方位
	中央制御室非常用循環設備よう素除去効率	90%
運転員の被ばく評価	中央制御室の空気流入率	0.5回/h
	交代要員体制の考慮	運転員の勤務形態を考慮して最大となる滞在時間及び入退城回数を設定
直接線、スカイシャイン線 評価コード		SPAN、SCATTERING
評価期間		30日間



評価イメージ図(原子炉冷却材喪失)

被ばく評価結果(原子炉冷却材喪失)

号 炉	30日間の実効線量
3号炉	約15mSv
4号炉	約9.0mSv

DB

型式の相違
 個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
	<p style="text-align: right;">別添3</p> <p style="text-align: center;">泊発電所3号炉</p> <p style="text-align: center;">原子炉制御室等について（補足資料） （第26条 原子炉制御室等）</p>	<p style="text-align: right;">別添3</p> <p style="text-align: center;">大飯3号炉及び4号炉</p> <p style="text-align: center;">原子炉制御室等について （補足資料）</p>	<p>資料構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は別添3を作成しておらず、泊の資料における別添3の内容を別添1、別添2に記載している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p style="text-align: center;">資料の対応・比較実施場所</p> <p>女川は別添2 添付資料1として整理。次ページ以降で比較した → 女川は別添1 3.2で整理。該当箇所を別添1で比較した → 女川は別添1 3.3で整理。該当箇所を別添1で比較した →</p> <p>女川は別添1 3.4で整理。該当箇所を別添1で比較した → 女川は作成していないため比較しない → 女川は作成していないため比較しない →</p> <p>女川は別添1 3.4【補足1】で整理。該当箇所を別添1で比較した → 女川は作成していないため比較しない → 女川は作成していないため比較しない →</p>	<p style="text-align: center;">目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中央制御室居住性に係る被ばく評価について 2. 中央制御室の放射線管理用資機材について 3. 中央制御室への汚染の持ち込みを防止する機能(チェンジングエリア)について 4. 中央制御室への地震及び火災等の影響 5. バス等の汚染確認方法について 6. 全交流動力電源喪失時の中央制御室設備への給電について 7. 酸素濃度、二酸化炭素濃度を踏まえた対応について 8. 可搬型照明に求められる照度の考え方について 9. 設置許可基準規則59条における可搬型照明の扱いについて 	<p style="text-align: center;">目次</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中央制御室居住性に係る被ばく評価について 2. 中央制御室の放射線管理用資機材について 3. 中央制御室への汚染の持ちこみを防止する機能(チェンジングエリア)について (緊急時対策所と共通) 4. バス等の汚染確認方法について 5. 全交流動力電源喪失時の中央制御室設備への給電について 6. 酸素濃度、炭酸濃度を踏まえた対応について 7. 設置許可基準規則59条における可搬型照明の扱いについて 	<p>資料構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は別添3を作成しておらず、泊の資料における別添3の内容を別添1, 別添2に記載している。 ・泊別添3の目次を用いて、女川資料との対応関係と比較を行った場所を枠囲みにて示した。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由
<p>比較のため該当箇所を再掲</p> <p>添付資料1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> 1-1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価条件表 1-2 被ばく評価に用いた気象資料の代表性について 1-3 運転員の交替について 1-4 内規^{*1}との整合性について 	<p>1. 中央制御室居住性に係る被ばく評価について 泊発電所3号炉 中央制御室居住性に係る被ばく評価の評価条件等について、添付資料の一覧を以下に示す。</p> <p style="text-align: center;">添付一覧</p> <p>添付資料1-1：中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> 1-1-1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価条件表 1-1-2 原子炉冷却材喪失時における再循環開始時間について 1-1-3 居住性に係る被ばく評価に用いた気象資料の代表性について 1-1-4 線量評価に用いる大気拡散の評価について 1-1-5 空気流入率試験結果について 1-1-6 直交替の考え方について SA 条文関連を含む 1-1-7 内規^{*1}との整合性について <p style="text-align: center;">DB 条文関連</p> <p>添付資料1-2：中央制御室の居住性（重大事故対策）に係る被ばく評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> 1-2-1 中央制御室の居住性（重大事故対策）に係る被ばく評価条件表 1-2-2 事故シーケンス選定の考え方について 1-2-3 居住性評価に用いる炉心選定の考え方について 1-2-4 原子炉格納容器への核分裂生成物の放出割合の設定について 1-2-5 よう素の化学形態の設定について 1-2-6 原子炉格納容器等への元素状よう素の沈着効果について 1-2-7 原子炉格納容器等へのエアロゾルの沈着効果について 1-2-8 スプレイによるエアロゾルの除去速度の設定について 1-2-9 原子炉格納容器漏えい率の設定について 1-2-10 アニュラス空気浄化設備 空気作動弁の開放手順の成立性について 1-2-11 フィルタ除去効率の設定について 1-2-12 大気への放出放射能量の推移グラフについて 1-2-13 中央制御室の直接線、スカイシャイン線評価方法について 1-2-14 中央制御室空調装置の閉回路循環運転時における空気作動ダンパ強制開放手順の成立性について 1-2-15 マスクによる防護係数について 1-2-16 中央制御室滞在時に飲食等のためマスクを外した場合の影響について 1-2-17 中央制御室のグランドシャイン線量の評価方法について 1-2-18 湿性沈着を考慮した地表面沈着速度の設定について 1-2-19 審査ガイド^{*2}との適合性について <p style="text-align: center;">SA 条文関連</p> <p>*1：原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価方法について（内規） *2：実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド</p>	<p>1. 中央制御室居住性に係る被ばく評価について 大阪3,4号炉 中央制御室居住性に係る被ばく評価の評価条件等について、添付資料の一覧を以下に示す。</p> <p style="text-align: center;">添付一覧</p> <p>添付資料1-1：中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> 1-1-1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価条件表 1-1-2 原子炉冷却材喪失時における再循環開始時間について 1-1-3 居住性に係る被ばく評価に用いた気象資料の代表性について 1-1-4 線量評価に用いる大気拡散の評価について 1-1-5 空気流入率試験結果について 1-1-6 直交代の考え方について SA の内容を含む 1-1-7 内規^{*1}との整合性について <p>添付資料1-2：中央制御室の居住性（重大事故対策）に係る被ばく評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> 1-2-1 中央制御室の居住性（重大事故対策）に係る被ばく評価条件表 1-2-2 事故シーケンス選定の考え方について 1-2-3 原子炉格納容器への核分裂生成物の放出割合の設定について 1-2-4 よう素の化学形態の設定について 1-2-5 原子炉格納容器等への元素状よう素の沈着効果について 1-2-6 原子炉格納容器等へのエアロゾルの沈着効果について 1-2-7 スプレイによるエアロゾルの除去速度の設定について 1-2-8 原子炉格納容器漏えい率の設定について 1-2-9 アニュラス空気浄化系統 空気作動ダンパの開放手順の成立性について 1-2-10 フィルタ除去効率の設定について 1-2-11 大気への放出放射能量の推移グラフについて 1-2-12 中央制御室の直接線、スカイシャイン線評価方法について 1-2-13 中央制御室換気系統の閉回路循環運転時における空気作動ダンパ強制開放手順の成立性について 1-2-14 マスクによる防護係数について 1-2-15 中央制御室滞在時に飲食等のためマスクを外した場合の影響について 1-2-16 中央制御室のグランドシャイン線量の評価方法について 1-2-17 湿性沈着を考慮した地表面沈着速度の設定について 1-2-18 審査ガイド^{*2}との適合性について <p>*1：原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価方法について（内規） *2：実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド</p> <p style="text-align: right;"> = DB = SA </p>	<p>記載方針の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

添付資料1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価について

1-1 中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価条件表

表 1-1-1 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）(1/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
評価事象 原子炉冷却材喪失 （仮想事故相当）		被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1 原子炉冷却材喪失及び主蒸気管破断を対象とする。原子炉冷却材喪失及び主蒸気管破断は、一方の事故で包絡できる場合は、いずれかで代表してもよい。
炉心熱出力	定格出力（2,436MWt）の約105%	同上	4.1.1(1) 原子炉は、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
運転時間	2,000日	同上	4.1.1(2) 事故発生後、原子炉格納容器内に放出される放射性物質の量は、炉心内蓄積量に対して希ガス100%、よう素50%の割合とする。
サイクル数 （パッチ数）	5	同上	4.2.1(1) 原子炉は、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	希ガス：100% よう素：50%	同上	4.2.1(2) 事故発生後、原子炉格納容器内に放出される放射性物質の量は、炉心内蓄積量に対して希ガス100%、よう素50%の割合とする。
よう素の形態	粒子状よう素：0% 無機よう素：90% 有機よう素：10%	同上	4.2.1(2) 事故発生後、原子炉格納容器内に放出されたよう素のうち、有機よう素は10%とし、残りの90%は無機よう素とする。
原子炉格納容器等への無機よう素の沈着効果	50%が瞬時に沈着	同上	4.2.1(2) 事故発生後、原子炉格納容器内に放出されたよう素のうち、無機よう素は、50%が原子炉格納容器内及び同容器内の機器等に沈着し、原子炉格納容器からの漏えいに寄与しないとする。有機よう素及び希ガスは、この効果を無視する。
サブプレッションプール水の無機よう素に対する除去効果	分配係数：100	同上	4.1.1(2) サブプレッションプール水に無機よう素が溶解する割合は、分配係数で100とする。有機よう素及び希ガスは、この効果を無視する。

泊発電所3号炉

中央制御室の居住性（設計基準事故）に係る被ばく評価条件表
 第1表 (1/4) 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
評価事象 原子炉冷却材喪失 （仮想事故相当）	原子炉冷却材喪失 （仮想事故相当）	内規に示されたとおり設定	4.2 原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損を対象とする。原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損は、一方の事故で包絡できる場合は、いずれかで代表してもよい。
炉心熱出力	定格出力（2,652 MWt）の102%	定格値に定常誤差（+2%）を考慮した値を設定	4.2.1(1) 原子炉は、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
原子炉運転時間	最高40,000時間	内規に示されたとおり設定	同上
サイクル数（パッチ数）	4	内規に示されたとおり設定	同上
原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	希ガス：100% よう素：50%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 事故発生後、原子炉格納容器内に放出される放射性物質の量は、炉心内蓄積量に対して希ガス100%、よう素50%の割合とする。
よう素の形態	粒子状よう素：0% 無機（元素状）よう素：90% 有機よう素：10%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器内に放出されたよう素のうち、有機よう素は10%とし、残りの90%は無機よう素とする。
原子炉格納容器等への無機（元素状）よう素の沈着効果	50%が瞬時に沈着	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器内に放出されたよう素のうち、無機よう素は、50%が原子炉格納容器内及び同容器内の機器等に沈着し、原子炉格納容器からの漏えいに寄与しないとする。有機よう素及び希ガスは、この効果を無視する。

大阪発電所3/4号炉

添付1-1

中央制御室の居住性（設計基準）に係る被ばく評価条件表
 第1表 (1/4) 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
評価事象	原子炉冷却材喪失 （仮想事故相当）	内規に示されたとおり設定	4.2 原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損を対象とする。原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損は、一方の事故で包絡できる場合は、いずれかで代表してもよい。
炉心熱出力	定格出力（3,411 MWt）の102%	定格値に定常誤差（+2%）を考慮した値を設定	4.2.1(1) 原子炉は、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
原子炉運転時間	最高40,000時間	内規に示されたとおり設定	同上
サイクル数（パッチ数）	4	内規に示されたとおり設定	同上
原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	希ガス：100% よう素：50%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 事故発生後、原子炉格納容器内に放出される放射性物質の量は、炉心内蓄積量に対して希ガス100%、よう素50%の割合とする。
よう素の形態	粒子状よう素：0% 無機（元素状）よう素：90% 有機よう素：10%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器内に放出されたよう素のうち、有機よう素は10%とし、残りの90%は無機よう素とする。
原子炉格納容器等への無機（元素状）よう素の沈着効果	50%が瞬時に沈着	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器内に放出されたよう素のうち、無機よう素は、50%が原子炉格納容器内及び同容器内の機器等に沈着し、原子炉格納容器からの漏えいに寄与しないとする。有機よう素及び希ガスは、この効果を無視する。

差異理由

個別解析による相違
 型式の相違
 ・泊ではサブプレッションプール水の無機よう素に対する除去効果は検討対象外。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-1 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）(2/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
原子炉格納容器内の放射性物質の自然減衰	考慮する	漏えいまでの自然減衰を考慮	—
原子炉格納容器からの漏えい率	0.5%/日	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1.1(2)の原子炉格納容器からの漏えい率は、原子炉格納容器の設計漏えい率及び原子炉格納容器内の圧力に対応した漏えい率に余裕を見込んだ値とする。
非常用ガス処理系	換気率	0.5回/日	同上
	よう素用チャコール・フィルタ除去効率	95%	同上
	起動遅れ時間	瞬時に起動	原子炉水位低、ドライウェル圧力高又は原子炉建屋原子炉種排気放射能高の信号により瞬時に切り替えられるものとする。
原子炉建屋原子炉種内での放射性物質の自然減衰	考慮する	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1.1(2)の原子炉建屋における沈着による放射性物質の除去効果は無視し、自然崩壊のみを考慮する。
事故の評価期間	30日間	同上	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

泊発電所3号炉

第1表 (2/4) 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
原子炉格納容器スプレイによる無機より素に対する除去効果	等価半減期：100秒	内規に示されたとおり設定。	4.2.1(2) 原子炉格納容器スプレイ水による無機より素の除去効率は、実験に基づいて評価された値に余裕を見込んだ値とする。例えば、設計によって評価された等価半減期が50秒以下は妥当と認められることは、「発電用軽水型原子炉施設的安全評価に関する審査指針」（以下、「安全評価審査指針」という。）に示されており、その考え方を採用する。
原子炉格納容器からの漏えい率	0～1日：0.15%/day 1～30日：0.075%/day	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器からの漏えい率は、原子炉格納容器の設計漏えい率及び原子炉格納容器内の圧力に対応した漏えい率に余裕を見込んだ値とする。
原子炉格納容器からの漏えい割合	アニュラス部：97% アニュラス部以外：3%	内規に示されたとおり設定	解説3.3 原子炉格納容器からの漏えい率は、97%がアニュラス部で発生し、残り3%はアニュラス部外で発生するものと仮定することは妥当である。
アニュラス部体積	7,860 m ³	設計値として設定	アニュラス部体積について、記載なし。
アニュラス空気浄化設備ファン容量	1.86×10 ⁴ m ³ /h	ファン1台の起動を想定して設定	アニュラス空気浄化設備ファン容量について、記載なし。

大飯発電所3/4号炉

第1表 (2/4) 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
原子炉格納容器スプレイによる無機より素に対する除去効果	等価半減期：100秒	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器スプレイ水による無機より素の除去効率は、実験に基づいて評価された値に余裕を見込んだ値とする。例えば、設計によって評価された等価半減期が50秒以下は妥当と認められることは、「発電用軽水型原子炉施設的安全評価に関する審査指針」（以下、「安全評価審査指針」という。）に示されており、その考え方を採用する。
原子炉格納容器からの漏えい率	0～1日：0.15%/day 1～30日：0.075%/day	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 原子炉格納容器からの漏えい率は、原子炉格納容器の設計漏えい率及び原子炉格納容器内の圧力に対応した漏えい率に余裕を見込んだ値とする。
原子炉格納容器からの漏えい割合	アニュラス部：97% アニュラス部外：3%	内規に示されたとおり設定	解説4.3 原子炉格納容器からの漏えい率は、97%がアニュラス部で発生し、残り3%はアニュラス部外で発生するものと仮定することは妥当である。
アニュラス部体積	13,100 m ³	設計値として設定	アニュラス部体積について、記載なし。
アニュラス空気浄化設備ファン容量	9.36×10 ³ m ³ /h	ファン1台の起動を想定して設定	アニュラス空気浄化設備ファン容量について、記載なし。

型式の相違
 ・PWRとBWRで評価条件や設備構成が大きく異なるため、本ページは大飯との比較を行う。
【大飯】
 個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大阪発電所3/4号炉

差異理由

再掲

表1-1-1 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）(2/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
原子炉格納容器内の放射性物質の自然減衰	考慮する	漏えいまでの自然減衰を考慮	—
原子炉格納容器からの漏えい率	0.5%/日	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1.1(2)ロ 原子炉格納容器からの漏えい率は、原子炉格納容器の設計漏えい率及び原子炉格納容器内の圧力に対応した漏えい率に余裕を見込んだ値とする。
非常用ガス処理系	換気率	0.5回/日	4.1.1(2)ロ 原子炉建屋の非常用換気系等（フィルタを含む。）は、起動するまでの十分な時間的余裕を考慮し、設計で定められた値とする。フィルタのよう素除去効率は設計値に余裕を見込んだ値とする。
	よう素用チャコールフィルタ除去効率	95%	
	起動遅れ時間	瞬時に起動	
原子炉建屋原子炉棟内の放射性物質の自然減衰	考慮する	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1.1(2)ロ 原子炉建屋における沈着による放射性物質の除去効果は無視し、自然崩壊のみを考慮する。
事故の評価期間	30日間	同上	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

第1表(3/4) 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
アニュウラス空気浄化設備	10分	「非常用炉心冷却設備作動信号」によりアニュウラス空気浄化設備が起動時間(40秒)を考慮した設計上の負圧達成時間(約7分)に余裕を見込んだ値として設定	4.2.1(2) アニュウラス空気浄化設備（フィルタを含む）は、起動信号を明らかにし、かつ、十分な時間的余裕を期待することができる。
アニュウラス空気浄化設備より蒸フィルタによる除去効率	0~10分：0% 10分~30日：90%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) フィルタのよう素除去効率は設計値に余裕を見込んだ値とする。
ECCS再循環開始時間	事故後20分	再循環切替えまでの燃料取扱替用水ピット水量に対してECCS及び格納容器スプレイポンプの流量を考慮し保守的に設定（添付1-1-2 参照）	ECCS再循環開始時間について、記載なし。
再循環系から安全補機室への漏えい率	0~20分：0 m ³ /h 20分~30日：8×10 ⁻³ m ³ /h	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) ECCSが再循環モードで運転され、原子炉格納容器内の水が原子炉格納容器外に漏れ、原子炉格納容器外において設計漏えい率に余裕を見込んだ値であることが保証される。例えば、設計漏えい率を下回らない値に対し2倍の余裕を見込んだ設定を仮定する。
再循環水体積	1.4×10 ³ m ³	設計値として設定	再循環水体積について、記載なし。
再循環水中の放射能	炉心内よう素蒸気量の50%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 再循環水中には、事故発生直後、よう素の炉心内蓄積量の50%が溶解するとし、ECCSの再循環系から補助建屋に漏えいしたよう素の移行率は5%、補助建屋内でのよう素の移行率は50%と仮定する。

第1表(3/4) 大気中への放出量評価条件（原子炉冷却材喪失）(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
アニュウラス空気浄化設備による除去効率	2分	「非常用炉心冷却設備作動信号」によりアニュウラス空気浄化設備が起動時間(40秒)を考慮した設計上の負圧達成時間(1.5分)に余裕を見込んだ値として設定	4.2.1(2) アニュウラス空気浄化設備（フィルタを含む）は、起動信号を明らかにし、かつ、十分な時間的余裕を期待することができる。
アニュウラス空気浄化設備より蒸フィルタによる除去効率	0~2分：0% 2分~30日：90%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) フィルタのよう素除去効率は設計値に余裕を見込んだ値とする。
ECCS再循環開始時間	事故後20分	再循環切替えまでの燃料取扱替用水ピット水量に対してECCS及びCVSスプレイポンプの流量を考慮し保守的に設定（添付1-1-2 参照）	ECCS再循環開始時間について、記載なし。
再循環系から安全補機室への漏えい率	0-20分：0 m ³ /h 20分~30日：8×10 ⁻³ m ³ /h	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) ECCSが再循環モードで運転され、原子炉格納容器内の水が原子炉格納容器外に漏れ、原子炉格納容器外において設計漏えい率に余裕を見込んだ値であることが保証される。例えば、設計漏えい率を下回らない値に対し2倍の余裕を見込んだ設定を仮定する。
再循環水体積	1.6×10 ³ m ³	設計値として設定	再循環水体積について、記載なし。
再循環水中の放射能	炉心内よう素蒸気量の50%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 再循環水中には、事故発生直後、よう素の炉心内蓄積量の50%が溶解するとし、ECCSの再循環系から補助建屋に漏えいしたよう素の移行率は5%、補助建屋内でのよう素の移行率は50%と仮定する。

型式の相違
 ・PWRとBWRで評価条件や設備構成が大きく異なるため、本ページは大阪との比較を行う。
【大阪】
 個別解析による相違

第26条 原子炉制御室等(別添3)

赤字：設備、運用又は体制の相違(設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大飯発電所3/4号炉

差異理由

再掲

表1-1-1 大気中への放出量評価条件(原子炉冷却材喪失)(2/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
原子炉格納容器内での放射性物質の自然減衰	考慮する	漏えいまでの自然減衰を考慮	—
原子炉格納容器からの漏えい率	0.5%/日	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	4.1.1(2)の原子炉格納容器からの漏えいは、原子炉格納容器の設計漏えい率及び原子炉格納容器内の圧力に対応した漏えい率に余裕を見込んだ値とする。
非常用ガス処理系	換気率	0.5回/日	同上
	よう素用チャコールフィルタ除去効率	95%	同上
	起動遅れ時間	瞬時に起動	原子炉水位低、下ライウエル圧力高又は原子炉建屋原子炉棟排気放射能高の信号により瞬時に切り替えられるものとする。
原子炉建屋原子炉棟内での放射性物質の自然減衰	考慮する	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	4.1.1(2)の原子炉建屋における沈着による放射性物質の除去効果は無視し、自然崩壊のみを考慮。
事故の評価期間	30日間	同上	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

第1表(4/4) 大気中への放出量評価条件(原子炉冷却材喪失)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
再循環系から安全補機室に漏えいした再循環水中のよう素の移行率	5%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 再循環水中には、事故発生直後、よう素の炉心内蓄積量の50%が溶解するとし、ECCSの再循環系から補助建屋に漏えいしたよう素の気相への移行率は5%、補助建屋内でのよう素の沈着率は50%と仮定する。
安全補機室でのよう素の沈着率	50%	内規に示されたとおり設定	同上
アニュラス空気浄化設備フィルタによる安全補機室の除去効率	90%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) ECCSの再循環系が設置される補助建屋内換気系による素用フィルタが設備される場合には、その除去効率は設計値に余裕を持った値とする。
事故の評価期間	30日	内規に示されたとおり設定	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

第1表(4/4) 大気中への放出量評価条件(原子炉冷却材喪失)(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
再循環系から安全補機室に漏えいした再循環水中のよう素の移行率	5%	内規に示されたとおり設定	4.2.1(2) 再循環水中には、事故発生後、よう素の炉心内蓄積量の50%が溶解するとし、ECCSの再循環系から補助建屋に漏えいしたよう素の気相への移行率は5%、補助建屋内でのよう素の沈着率は50%と仮定する。
安全補機室でのよう素の沈着率	50%	内規に示されたとおり設定	同上
事故の評価期間	30日	内規に示されたとおり設定	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

型式の相違
 ・PWRとBWRで評価条件や設備構成が大きく異なるため、本ページは大飯との比較を行う。
 【大飯】
 記載方針の相違
 ・泊では、アニュラス空気浄化設備フィルタによる安全保機室の除去効率の値を記載。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-2 大気中への放出量評価条件（主蒸気管破断）（1/2）			
項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記述
評価事象	主蒸気管破断 （仮想事故相当）	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1 原子炉冷却材喪失及び主蒸気管破断を対象とする。原子炉冷却材喪失及び主蒸気管破断は、一方の事故で包摂できる場合は、いずれかで代表してもよい。
炉心熱出力	定格出力（2,436MW）の約105%	同上	4.1.2(1) 原子炉が、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
運転時間	2,000日	同上	解説4.1 「十分長時間運転」とは、原子炉内の出力分布、核分裂生成物の蓄積状況、温度分布等の解析に影響を与える各種の状態量が、運転サイクル等を考慮してほぼ平衡に達している状態をいう。
サイクル数（バッチ数）	5	同上	
冷却材流出量	蒸気：11 ton 水：20 ton	内規に示された条件による事故解析結果	4.1.2 (2) 原子炉の出力運転中に、主蒸気管1本が、原子炉格納容器外で同時に両端破断すると仮定する。 (3) 主蒸気隔離弁は、設計上の最大の動作遅れ時間及び閉止時間で全閉する。 (4) 原子炉冷却材の流出量の計算に当たっては、流量制限器の機能を考慮することができる。ただし、主蒸気隔離弁の部分において臨界面が発生するまでは、弁による流量制限の効果は考えない。 (5) 事象発生と同時に、外部電源は喪失すると仮定する。
事象発生前の原子炉冷却材中の放射性物質濃度	1-131を $1.8 \times 10^6 \text{Bq/g}$ とし、それに対応するほかの放射性物質の組成を拡散組成として考慮	同上	4.1.2(7) 事象発生前の原子炉冷却材中の放射性物質の濃度は、運転上許容される1-131の最大濃度に相当する濃度とし、その組成は拡散組成とする。

泊発電所3号炉

第2表（1/3）大気中への放出量評価条件（蒸気発生器伝熱管破損）			
評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
評価事象	蒸気発生器伝熱管破損 （仮想事故相当）	内規に示されたとおり設定	4.2 原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損を対象とする。原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損は、一方の事故で包摂できる場合は、いずれかで代表してもよい。
外部電源	喪失する	内規に示されたとおり設定 大気への核分裂生成物の放出量の観点から、外部電源がない場合の方がより厳しい評価となる	4.2.2(2) 外部電源は、喪失する場合と喪失しない場合のいずれかを仮定する。
炉心熱出力	定格出力（2,652 MW）の102%	定格値に定常誤差（+2%）を考慮した値を設定	4.2.2(1) 原子炉は、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
原子炉運転時間	最高40,000時間	内規に示されたとおり設定	同上
サイクル数（バッチ数）	4	内規に示されたとおり設定	同上
通常運転中に1次冷却材中に存在する希ガス・よう素の量	燃料被覆管欠陥率1%とした場合の1次冷却材中の希ガス・よう素の濃度	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 事象発生前の1次冷却材中の放射性物質の濃度は、設計上想定した燃料被覆管欠陥率を用いて計算された値とする。

大飯発電所3/4号炉

第2表（1/3）大気中への放出量評価条件（蒸気発生器伝熱管破損）（3号、4号共通）			
評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
評価事象	蒸気発生器伝熱管破損 （仮想事故相当）	内規に示されたとおり設定	4.2 原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損を対象とする。原子炉冷却材喪失及び蒸気発生器伝熱管破損は、一方の事故で包摂できる場合は、いずれかで代表してもよい。
外部電源	喪失する	内規に示されたとおり設定 大気への核分裂生成物の放出量の観点から、外部電源がない場合の方がより厳しい評価となる	4.2.2(2) 外部電源は、喪失する場合と喪失しない場合のいずれかを仮定する。
炉心熱出力	定格出力（3,411 MWt）の102%	定格値に定常誤差（+2%）を考慮した値を設定	4.2.2(1) 原子炉は、定格出力に余裕を見た出力で十分長時間運転していたとする。
原子炉運転時間	最高40,000時間	内規に示されたとおり設定	同上
サイクル数（バッチ数）	4	内規に示されたとおり設定	同上
通常運転中に1次冷却材中に存在する希ガス・よう素の量	燃料被覆管欠陥率1%とした場合の1次冷却材中の希ガス・よう素の濃度	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 事象発生前の1次冷却材中の放射性物質の濃度は、設計上想定した燃料被覆管欠陥率を用いて計算された値とする。

差異理由
 PWRとBWRで評価事象が異なる（PWR:蒸気発生器伝熱管破損、BWR:主蒸気管破断）ため、比較困難であり、本項目については大飯との比較を行う。
【大飯】
 個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-2 大気中への放出量評価条件（主蒸気管破断）(2/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
燃料棒から追加放出される放射性物質質量	1-131 を 7.4×10^{10} Bq とし、それに他のハロゲン及び希ガスの組成を平衡組成として考慮。希ガスについてはより素の2倍とする。	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	4.1.2(7) c) 原子炉圧力の減少に伴う燃料棒からの追加放出量を、1-131 は先行炉等での実測データに基づく値に安全余裕を見込んだ値とし、その他の放射性物質はその組成を平衡組成として求める。希ガスはより素の2倍の放出量とする。
主蒸気隔離弁閉止前に破断口より放出される追加放出の放射性物質質量	追加放出された放射性物質の1%	同上	4.1.2(7) d) 主蒸気隔離弁閉止前の燃料棒からの放射性物質の追加放出割合は、主蒸気隔離弁閉止前の原子炉圧力の低下割合に比例するとし、追加放出された放射性物質の1%が破断口から放出する。
より素の形態	粒子状より素：0% 無機より素：90% 有機より素：10%	同上	4.1.2(7) f) 燃料棒から放出されたより素のうち、有機より素は10%とし、残りの90%は無機より素とする。有機より素のうち10%は瞬時に気相部に移行する。残りのより素及びその他のハロゲンが気相部にキャリーオーバーされる割合は、2%とする。希ガスは、すべて瞬時に気相部に移行する。
有機より素が気相部に移行する割合	10%	同上	
有機より素が分解したより素、無機より素、その他のハロゲンのキャリーオーバー割合	2%	同上	
主蒸気隔離弁隔離弁漏えい率	120%/日	同上	4.1.2(7) h) 主蒸気隔離弁は、1個が閉止しないとする。閉止した隔離弁からは、蒸気が漏えいする。閉止した主蒸気隔離弁の漏えい率は設計値に余裕を見込んだ値とし、この漏えい率は一定とする。
主蒸気隔離弁漏えい期間	無限期間	同上	
原子炉圧力容器からサブプレッションチェンバへの換気率	原子炉圧力容器気相体積の100倍/日	同上	4.1.2(7) i) 主蒸気隔離弁閉止後は、残留熱除去系又は逃がし安全弁等を通して、崩壊熱相当の蒸気が、サブプレッションへ移行する。
タービン建屋内で床・壁等に沈着する割合	0%	保守的に仮定	—
事故の評価期間	30日間	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

泊発電所3号炉

第2表 (2/3) 大気中への放出量評価条件（蒸気発生器伝熱管破断）

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
追加放出に寄与する核分裂生成量	割合 希ガス：0.02% より素：0.01% 追加放出は事故後すぐ1次冷却系に放出される。	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 設計上想定した欠陥を有する燃料棒のギャップから、希ガス及びより素が、事故発生直後1次冷却系に追加放出される。
破損SG隔離までの時間	54分	解析結果に余裕を見込んだ値として設定	4.2.2(4) この1次冷却材内放射性物質のうち、蒸気発生器を隔離するまでの間に1次冷却材から2次冷却材へ流出する放射線量の割合は、その時流出する1次冷却材量の全保水容量に対する割合と同じとする。
隔離までの1次冷却材流出量	95 t	解析結果に余裕を見込んだ値として設定	同上
2次冷却系に流出するより素の形態	有機より素：1% 無機より素：99%	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 2次冷却系に流出してきたより素のうち、有機より素は1%とし、残りの99%は無機より素とする。
大気中へ放出される希ガス量	2次冷却系に流出してきた希ガス全量	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 2次冷却系に流出した希ガスは、全量が大气中に放出される。

大飯発電所3/4号炉

第2表 (2/3) 大気中への放出量評価条件（蒸気発生器伝熱管破断）(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
追加放出に寄与する放射線量の炉心内部積存量に対する割合	希ガス：0.02% より素：0.01% 追加放出は事故後すぐ1次冷却系に放出される。	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 設計上想定した欠陥を有する燃料棒のギャップから、希ガス及びより素が、事故発生直後1次冷却系に追加放出される。
破損SG隔離までの時間	49分	解析上考慮されている隔離時間を設定	4.2.2(4) この1次冷却材内放射性物質のうち、蒸気発生器を隔離するまでの間に1次冷却材から2次冷却材へ流出する放射線量の割合は、その時流出する1次冷却材量の全保水容量に対する割合と同じとする。
隔離までの1次冷却材流出量	85t	解析結果に余裕を見込んだ値として設定	同上
2次冷却系に流出するより素の形態	有機より素：1% 無機より素：99% 2次冷却系に流出してきた希ガス全量	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 2次冷却系に流出してきたより素のうち、有機より素は1%とし、残りの99%は無機より素とする。
大気中へ放出される希ガス量	2次冷却系に流出してきた希ガス全量	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 2次冷却系に流出した希ガスは、全量が大气中に放出される。

差異理由

PWR と BWR で評価事象が異なる（PWR:蒸気発生器伝熱管破断、BWR:主蒸気管破断）ため、比較困難であり、本項目については大飯との比較を行う。

【大飯】
個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																								
	<p style="text-align: center;">第2表(3/3) 大気中への放出量評価条件(蒸気発生器伝熱管破損)</p> <table border="1" data-bbox="831 204 1227 1337"> <thead> <tr> <th>評価条件</th> <th>使用値</th> <th>選定理由</th> <th>内規での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無機よう素の気液分配係数</td> <td>100</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>4.2.2(4) 無機よう素は、気液分配係数100で蒸気とともに大気中に放出される。</td> </tr> <tr> <td>弁の漏えい率及び事故時の評価期間</td> <td>10 m³/d 30日</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>4.2.2(4) 破損した蒸気発生器の隔離後は、二次側弁からの蒸気の漏えいによって、無機よう素が大気中へ放出される。弁からの蒸気漏えい率は、設計値に見込んだ値で30日間続くものとする。</td> </tr> </tbody> </table>	評価条件	使用値	選定理由	内規での記載	無機よう素の気液分配係数	100	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 無機よう素は、気液分配係数100で蒸気とともに大気中に放出される。	弁の漏えい率及び事故時の評価期間	10 m ³ /d 30日	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 破損した蒸気発生器の隔離後は、二次側弁からの蒸気の漏えいによって、無機よう素が大気中へ放出される。弁からの蒸気漏えい率は、設計値に見込んだ値で30日間続くものとする。	<p style="text-align: center;">第2表(3/3) 大気中への放出量評価条件(蒸気発生器伝熱管破損)(3号、4号共通)</p> <table border="1" data-bbox="1514 204 1798 1337"> <thead> <tr> <th>評価条件</th> <th>使用値</th> <th>選定理由</th> <th>内規での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無機よう素の気液分配係数</td> <td>100</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>4.2.2(4) 無機よう素は、気液分配係数100で蒸気とともに大気中に放出される。</td> </tr> <tr> <td>弁の漏えい率及び事故時の評価期間</td> <td>10m³/d 30日</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>4.2.2(4) 破損した蒸気発生器の隔離後は、二次側弁からの蒸気の漏えいによって、無機よう素が大気中へ放出される。弁からの蒸気漏えい率は、設計値に見込んだ値で30日間続くものとする。</td> </tr> </tbody> </table>	評価条件	使用値	選定理由	内規での記載	無機よう素の気液分配係数	100	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 無機よう素は、気液分配係数100で蒸気とともに大気中に放出される。	弁の漏えい率及び事故時の評価期間	10m ³ /d 30日	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 破損した蒸気発生器の隔離後は、二次側弁からの蒸気の漏えいによって、無機よう素が大気中へ放出される。弁からの蒸気漏えい率は、設計値に見込んだ値で30日間続くものとする。	<p>PWRとBWRで評価事象が異なる（PWR:蒸気発生器伝熱管破損、BWR:主蒸気管破断）ため、比較困難であり、本項目については大飯との比較を行う。</p> <p>大飯との差異なし。</p>
評価条件	使用値	選定理由	内規での記載																								
無機よう素の気液分配係数	100	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 無機よう素は、気液分配係数100で蒸気とともに大気中に放出される。																								
弁の漏えい率及び事故時の評価期間	10 m ³ /d 30日	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 破損した蒸気発生器の隔離後は、二次側弁からの蒸気の漏えいによって、無機よう素が大気中へ放出される。弁からの蒸気漏えい率は、設計値に見込んだ値で30日間続くものとする。																								
評価条件	使用値	選定理由	内規での記載																								
無機よう素の気液分配係数	100	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 無機よう素は、気液分配係数100で蒸気とともに大気中に放出される。																								
弁の漏えい率及び事故時の評価期間	10m ³ /d 30日	内規に示されたとおり設定	4.2.2(4) 破損した蒸気発生器の隔離後は、二次側弁からの蒸気の漏えいによって、無機よう素が大気中へ放出される。弁からの蒸気漏えい率は、設計値に見込んだ値で30日間続くものとする。																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由																														
<p>表 1-1-3 放射性物質の大気中への放出量（30日間積算値）</p> <table border="1" data-bbox="80 248 685 528"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)</td> <td>約1.7×10^{16}Bq</td> </tr> <tr> <td>よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))</td> <td>約3.1×10^{16}Bq</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気管破断 希ガス及びハロゲン等 (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)</td> <td>約3.5×10^{15}Bq</td> </tr> <tr> <td>よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))</td> <td>約7.5×10^{14}Bq</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価結果	原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 1.7×10^{16} Bq	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 3.1×10^{16} Bq	主蒸気管破断 希ガス及びハロゲン等 (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 3.5×10^{15} Bq	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 7.5×10^{14} Bq	<p>第3表 大気中への放出放射線量評価結果 (30日積算)</p> <table border="1" data-bbox="719 248 1305 464"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5 MeV換算)</td> <td>約8.1×10^{15} Bq</td> </tr> <tr> <td>よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))</td> <td>約9.2×10^{13} Bq</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸気発生器伝熱管破損 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5 MeV換算)</td> <td>約3.4×10^{15} Bq</td> </tr> <tr> <td>よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))</td> <td>約3.9×10^{12} Bq</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価結果	原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5 MeV換算)	約 8.1×10^{15} Bq	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 9.2×10^{13} Bq	蒸気発生器伝熱管破損 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5 MeV換算)	約 3.4×10^{15} Bq	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 3.9×10^{12} Bq	<p>第3表 大気中への放出放射線量評価結果（3号、4号共通） (30日積算)</p> <table border="1" data-bbox="1350 248 1937 515"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)</td> <td>約8.5×10^{15} Bq</td> </tr> <tr> <td>よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))</td> <td>約1.3×10^{14} Bq</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸気発生器伝熱管破損 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)</td> <td>約3.1×10^{15} Bq</td> </tr> <tr> <td>よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))</td> <td>約3.7×10^{12} Bq</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	評価結果	原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 8.5×10^{15} Bq	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 1.3×10^{14} Bq	蒸気発生器伝熱管破損 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 3.1×10^{15} Bq	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 3.7×10^{12} Bq	<p>個別解析による相違</p>
評価項目	評価結果																																
原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 1.7×10^{16} Bq																																
よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 3.1×10^{16} Bq																																
主蒸気管破断 希ガス及びハロゲン等 (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 3.5×10^{15} Bq																																
	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 7.5×10^{14} Bq																															
評価項目	評価結果																																
原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5 MeV換算)	約 8.1×10^{15} Bq																																
	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 9.2×10^{13} Bq																															
蒸気発生器伝熱管破損 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5 MeV換算)	約 3.4×10^{15} Bq																																
	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 3.9×10^{12} Bq																															
評価項目	評価結果																																
原子炉冷却材喪失 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 8.5×10^{15} Bq																																
	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 1.3×10^{14} Bq																															
蒸気発生器伝熱管破損 希ガス (ガンマ線エネルギー0.5MeV換算)	約 3.1×10^{15} Bq																																
	よう素 (I-131等価量(成人実効線量係数換算))	約 3.7×10^{12} Bq																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																				
<p>表1-1-4 大気拡散条件(1/4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価条件</th> <th>選定理由</th> <th>被ばく評価手法(内規)での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大気拡散評価モデル</td> <td>ガウスブルームモデル</td> <td>被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定</td> <td>5.1.1(D)(a) 放射性物質の空气中濃度は、放出高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。放散したガウスのモデルを用いて計算する。</td> </tr> <tr> <td>気象条件</td> <td>女川原子力発電所の2012.1~2012.12 1年間の気象データ</td> <td>同上</td> <td>5.1.1(D) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。放出源の高さにおける気象データが得られている場合にはそれを活用してよい。</td> </tr> <tr> <td>放出源及び放出高さ</td> <td>(原子炉冷却材喪失) 放出源: 排気筒 放出源高さ: 80m^{※1} (主蒸気管破断) 放出源: 原子炉建屋ブローアウトパネル 又は タービン建屋ブローアウトパネル 放出源高さ: 0m</td> <td>同上</td> <td>4.1.1(2) 原子炉格納容器から原子炉建屋内に漏えいした放射性物質は、原子炉建屋内非常用ガス処理系で処理された後、排気筒を経由して環境に放出される。 4.1.2(7) 主蒸気管破断発生前に放出された原子炉冷却材は、完全蒸発し、同時に放出された放射性物質を均一に含む蒸気雲になるとする。隔離弁閉止後に放出された放射性物質は、大気中に地上に散らされる。</td> </tr> <tr> <td>実効放出継続時間</td> <td>(原子炉冷却材喪失) 24時間 (主蒸気管破断) 1時間</td> <td>同上</td> <td>【解説5.13】(3)実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 排気筒の放出源高さは、敷地境界における有効高さを使用</p>	項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載	大気拡散評価モデル	ガウスブルームモデル	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	5.1.1(D)(a) 放射性物質の空气中濃度は、放出高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。放散したガウスのモデルを用いて計算する。	気象条件	女川原子力発電所の2012.1~2012.12 1年間の気象データ	同上	5.1.1(D) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。放出源の高さにおける気象データが得られている場合にはそれを活用してよい。	放出源及び放出高さ	(原子炉冷却材喪失) 放出源: 排気筒 放出源高さ: 80m ^{※1} (主蒸気管破断) 放出源: 原子炉建屋ブローアウトパネル 又は タービン建屋ブローアウトパネル 放出源高さ: 0m	同上	4.1.1(2) 原子炉格納容器から原子炉建屋内に漏えいした放射性物質は、原子炉建屋内非常用ガス処理系で処理された後、排気筒を経由して環境に放出される。 4.1.2(7) 主蒸気管破断発生前に放出された原子炉冷却材は、完全蒸発し、同時に放出された放射性物質を均一に含む蒸気雲になるとする。隔離弁閉止後に放出された放射性物質は、大気中に地上に散らされる。	実効放出継続時間	(原子炉冷却材喪失) 24時間 (主蒸気管破断) 1時間	同上	【解説5.13】(3)実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。	<p>第4表 (1/4) 大気拡散条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価条件</th> <th>使用値</th> <th>選定理由</th> <th>内規での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大気拡散評価モデル</td> <td>ガウスブルームモデル</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>5.1.1(1) 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。</td> </tr> <tr> <td>気象条件</td> <td>泊発電所における1年間の気象資料(1997.1~1997.12)</td> <td>建屋影響を受ける大気拡散評価を実施内規に示されたとおり発電所において観測された1年間の気象資料を使用(添付1-1-3参照)</td> <td>5.1.1(1) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。 5.1.1(2) 建屋影響は、放出源高さから地上高さに渡る気象条件の影響を受けるため、地上高さに相当する比較的低風速の気象データを採用するのは保守的かつ適切である。 解説5.13 実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。</td> </tr> <tr> <td>実効放出継続時間</td> <td>【原子炉冷却材喪失】 希ガス：13時間 よう素：9時間 【蒸気発生器伝熱管破断】 希ガス：1時間 よう素：1時間</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価条件	使用値	選定理由	内規での記載	大気拡散評価モデル	ガウスブルームモデル	内規に示されたとおり設定	5.1.1(1) 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。	気象条件	泊発電所における1年間の気象資料(1997.1~1997.12)	建屋影響を受ける大気拡散評価を実施内規に示されたとおり発電所において観測された1年間の気象資料を使用(添付1-1-3参照)	5.1.1(1) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。 5.1.1(2) 建屋影響は、放出源高さから地上高さに渡る気象条件の影響を受けるため、地上高さに相当する比較的低風速の気象データを採用するのは保守的かつ適切である。 解説5.13 実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。	実効放出継続時間	【原子炉冷却材喪失】 希ガス：13時間 よう素：9時間 【蒸気発生器伝熱管破断】 希ガス：1時間 よう素：1時間	内規に示されたとおり設定		<p>第4表 (1/4) 大気拡散条件 (3号、4号共通)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>使用値</th> <th>設定理由</th> <th>内規での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大気拡散評価モデル</td> <td>ガウスブルームモデル</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>5.1.1(1) 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。</td> </tr> <tr> <td>気象資料</td> <td>大飯発電所における1年間の気象資料(2010.1~2010.12) (地上風を代表する観測点(地上約10m)の気象データ)</td> <td>建屋影響を受ける大気拡散評価を行うため保守的に地上風(地上約10m)の気象データを使用 内規に示されたとおり発電所において観測された1年間の気象資料を使用(添付1-1-3参照)</td> <td>5.1.1(1) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。 5.1.1(2) 建屋影響は、放出源高さから地上高さに渡る気象条件の影響を受けるため、地上高さに相当する比較的低風速の気象データを採用するのは保守的かつ適切である。</td> </tr> <tr> <td>実効放出継続時間</td> <td>【原子炉冷却材喪失】 希ガス：23時間 よう素：32時間 【蒸気発生器伝熱管破断】 希ガス：1時間 よう素：1時間</td> <td>内規に示されたとおり設定</td> <td>解説5.13 実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	使用値	設定理由	内規での記載	大気拡散評価モデル	ガウスブルームモデル	内規に示されたとおり設定	5.1.1(1) 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。	気象資料	大飯発電所における1年間の気象資料(2010.1~2010.12) (地上風を代表する観測点(地上約10m)の気象データ)	建屋影響を受ける大気拡散評価を行うため保守的に地上風(地上約10m)の気象データを使用 内規に示されたとおり発電所において観測された1年間の気象資料を使用(添付1-1-3参照)	5.1.1(1) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。 5.1.1(2) 建屋影響は、放出源高さから地上高さに渡る気象条件の影響を受けるため、地上高さに相当する比較的低風速の気象データを採用するのは保守的かつ適切である。	実効放出継続時間	【原子炉冷却材喪失】 希ガス：23時間 よう素：32時間 【蒸気発生器伝熱管破断】 希ガス：1時間 よう素：1時間	内規に示されたとおり設定	解説5.13 実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。	<p>個別解析による相違</p>
項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載																																																				
大気拡散評価モデル	ガウスブルームモデル	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	5.1.1(D)(a) 放射性物質の空气中濃度は、放出高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。放散したガウスのモデルを用いて計算する。																																																				
気象条件	女川原子力発電所の2012.1~2012.12 1年間の気象データ	同上	5.1.1(D) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。放出源の高さにおける気象データが得られている場合にはそれを活用してよい。																																																				
放出源及び放出高さ	(原子炉冷却材喪失) 放出源: 排気筒 放出源高さ: 80m ^{※1} (主蒸気管破断) 放出源: 原子炉建屋ブローアウトパネル 又は タービン建屋ブローアウトパネル 放出源高さ: 0m	同上	4.1.1(2) 原子炉格納容器から原子炉建屋内に漏えいした放射性物質は、原子炉建屋内非常用ガス処理系で処理された後、排気筒を経由して環境に放出される。 4.1.2(7) 主蒸気管破断発生前に放出された原子炉冷却材は、完全蒸発し、同時に放出された放射性物質を均一に含む蒸気雲になるとする。隔離弁閉止後に放出された放射性物質は、大気中に地上に散らされる。																																																				
実効放出継続時間	(原子炉冷却材喪失) 24時間 (主蒸気管破断) 1時間	同上	【解説5.13】(3)実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。																																																				
評価条件	使用値	選定理由	内規での記載																																																				
大気拡散評価モデル	ガウスブルームモデル	内規に示されたとおり設定	5.1.1(1) 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。																																																				
気象条件	泊発電所における1年間の気象資料(1997.1~1997.12)	建屋影響を受ける大気拡散評価を実施内規に示されたとおり発電所において観測された1年間の気象資料を使用(添付1-1-3参照)	5.1.1(1) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。 5.1.1(2) 建屋影響は、放出源高さから地上高さに渡る気象条件の影響を受けるため、地上高さに相当する比較的低風速の気象データを採用するのは保守的かつ適切である。 解説5.13 実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。																																																				
実効放出継続時間	【原子炉冷却材喪失】 希ガス：13時間 よう素：9時間 【蒸気発生器伝熱管破断】 希ガス：1時間 よう素：1時間	内規に示されたとおり設定																																																					
項目	使用値	設定理由	内規での記載																																																				
大気拡散評価モデル	ガウスブルームモデル	内規に示されたとおり設定	5.1.1(1) 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ、風向、風速、大気安定度に応じて、空間濃度分布が水平方向、鉛直方向ともに正規分布になると仮定した。																																																				
気象資料	大飯発電所における1年間の気象資料(2010.1~2010.12) (地上風を代表する観測点(地上約10m)の気象データ)	建屋影響を受ける大気拡散評価を行うため保守的に地上風(地上約10m)の気象データを使用 内規に示されたとおり発電所において観測された1年間の気象資料を使用(添付1-1-3参照)	5.1.1(1) 風向、風速、大気安定度等の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を拡散式に用いる。 5.1.1(2) 建屋影響は、放出源高さから地上高さに渡る気象条件の影響を受けるため、地上高さに相当する比較的低風速の気象データを採用するのは保守的かつ適切である。																																																				
実効放出継続時間	【原子炉冷却材喪失】 希ガス：23時間 よう素：32時間 【蒸気発生器伝熱管破断】 希ガス：1時間 よう素：1時間	内規に示されたとおり設定	解説5.13 実効放出継続時間(T)は、想定事故の種類によって放出率に変化があるので、放出モードを考慮して適切に定めなければならないが、事故期間中の放射性物質の全放出量を1時間当たりの最大放出量で除した値を用いることも一つの方法である。																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-4 大気拡散条件(2/4)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
累積出現頻度	小さい方から97%	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	5.2.1(2)評価点の相対濃度は、毎時刻の相対濃度を年間について小さい方から累積した場合、その累積出現頻度が97%に当たる相対濃度とする。
建屋巻き込み	(原子炉冷却材喪失) 考慮しない (主蒸気管破断) 考慮する	同上	5.1.2(1)a)中央制御室のように、事故時の放射性物質の放出点から比較的近距离の場所では、建屋の風下側における風の巻き込みによる影響が顕著となると考えられる。そのため、放出点と巻き込みを生じる建屋及び評価点との位置関係によっては、建屋の影響を考慮して大気拡散の計算をする必要がある。
巻き込みを生じる代表建屋	(主蒸気管破断) 原子炉建屋ブローアウトパネルからの放出：原子炉建屋 タービン建屋ブローアウトパネルからの放出：タービン建屋	放出源から最も近く、巻き込みの影響が最も大きい建屋として、被ばく評価手法(内規)に示された選定例に基づき選定	5.1.2(3)a)2)巻き込みを生じる建屋として、原子炉格納容器、原子炉建屋、原子炉補助建屋、タービン建屋、コントロール建屋、燃料取り扱建屋等、原則として放出源の近隣に存在するすべての建屋が対象となるが、巻き込みの影響が最も大きいと考えられる一つの建屋を代表として相対濃度を算出することは、保守的な結果を与える。3)巻き込みを生じる代表的な建屋として、表5.1に示す建屋を選定することは適切である。

泊発電所3号炉

第4表 (2/4) 大気拡散条件

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
放出源及び放出源高さ	【原子炉冷却材喪失】 排気筒 73.1m 【蒸気発生器伝熱管破損】 地上 0m	内規に示されたとおり設定	【原子炉冷却材喪失】 4.2.1(2) すべての放射性物質は、排気筒から放出される。【蒸気発生器伝熱管破損】 放出源高さについて、記載なし。
累積出現頻度	小さい方から累積して97%	内規に示されたとおり設定	5.2.1(2) 評価点の相対濃度は、毎時刻の相対濃度を年間について小さい方から累積した場合、その累積出現頻度が97%に当たる相対濃度とする。
建屋の影響	考慮する	内規に示されたとおり設定	5.1.2(1) 中央制御室のように、事故時の放射性物質の放出点から比較的近距离の場所では、建屋の風下側における風の巻き込みによる影響が顕著となると考えられる。そのため、放出点と巻き込みを生じる建屋及び評価点との位置関係によっては、建屋の影響を考慮して大気拡散の計算をする必要がある。

大飯発電所3/4号炉

第4表 (2/4) 大気拡散条件 (3号、4号共通)

項目	使用値	設定理由	内規での記載
放出源及び放出源高さ	【原子炉冷却材喪失】 排気筒 73m 【蒸気発生器伝熱管破損】 地上 0m	内規に示されたとおり設定	【原子炉冷却材喪失】 4.2.1(2)すべての放射性物質は、排気筒から放出される。【蒸気発生器伝熱管破損】 放出源高さについて、記載なし
累積出現頻度	小さい方から97%	内規に示されたとおり設定	5.2.1(2)評価点の相対濃度は、毎時刻の相対濃度を年間について小さい方から累積した場合、その累積出現頻度が97%に当たる相対濃度とする。
建屋の影響	考慮する	放出点から近距離の建屋(原子炉格納容器)の影響を受けるため、建屋による巻き込み現象を考慮	5.1.2(1) 中央制御室のように、事故時の放射性物質の放出点から比較的近距离の場所では、建屋の風下側における風の巻き込みによる影響が顕著となると考えられる。そのため、放出点と巻き込みを生じる建屋及び評価点との位置関係によっては、建屋の影響を考慮して大気拡散の計算をする必要がある。

差異理由

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-4 大気拡散条件(4/4)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
建屋の投影面積	(主蒸気管破断) [原子炉建屋ブローアウトパネルからの放出] 2,050m ² (原子炉建屋, 短手方向) [タービン建屋ブローアウトパネルからの放出] 1,630m ² (タービン建屋, 短手方向)	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	5.1.2(3)d)2) 建屋の影響がある場合の多くは複数の風向を対象に計算する必要があるため、風向の方位ごとに垂直な投影面積を求め、対象となる複数の方位の投影面積の中で、最小面積を、すべての方位の計算の入力として共通に適用することは、合理的であり保守的である。
巻き込みを生じる代表建屋の形状係数	1/2	同上	5.1.1(2)b) 形状係数cの値は、特に根拠が示されるもののほかは原則として1/2を用いる。

泊発電所3号炉

第4表 (4/4) 大気拡散条件

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
着目方位	中央制御室 : 5方位 出入管理建屋入口 : 3方位 中央制御室入口 : 6方位	内規に示された評価方法に基づき設定(添付1-1-4参照)	5.1.2(3) 中央制御室の被ばく評価の計算では、代表建屋の風下後流側での広範囲に及ぶ乱流混合域が顕著であることから、放射性物質濃度を計算する当該着目方位としては、放射源と評価点とを結ぶラインが含まれる1方位のみを対象とするのではなく、代表建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性がある複数の方位を対象とする。
建屋投影面積	原子炉格納容器の垂直な投影面積 (2,700 m ²)	内規に示されたとおり設定	5.1.2(3) 風向に垂直な代表建屋の投影面積を求め、放射性物質の濃度を求めるために大気拡散式の入力とする。
形状係数	1/2	内規に示されたとおり設定	5.1.1(2) 形状係数の値は、特に根拠が示されるもののほかは原則として1/2を用いる。

大阪発電所3/4号炉

第4表 (4/4) 大気拡散条件 (3号、4号共通)

項目	使用値	選定理由	内規での記載
着目方位	3号機 中央制御室 : 5方位 正門 : 2方位 事務所入口 : 3方位 中央制御室入口 : 5方位 4号機 中央制御室 : 5方位 正門 : 1方位 事務所入口 : 2方位 中央制御室入口 : 3方位	内規に示された評価方法に基づき設定(添付1-1-4参照)	5.1.2(3) 中央制御室の被ばく評価の計算では、代表建屋の風下後流側での広範囲に及ぶ乱流混合域が顕著であることから、放射性物質濃度を計算する当該着目方位としては、放射源と評価点とを結ぶラインが含まれる1方位のみを対象とするのではなく、代表建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性がある複数の方位を対象とする
建屋投影面積	原子炉格納容器の垂直な投影面積(2.8×10 ³ m ²)	内規に示されたとおり設定	5.1.2(3) 風向に垂直な代表建屋の投影面積を求め、放射性物質の濃度を求めるために大気拡散式の入力とする。
形状係数	1/2	内規に示されたとおり設定	5.1.1(2) 形状係数の値は、特に根拠が示されるもののほかは原則として1/2を用いる。

個別解析による相違

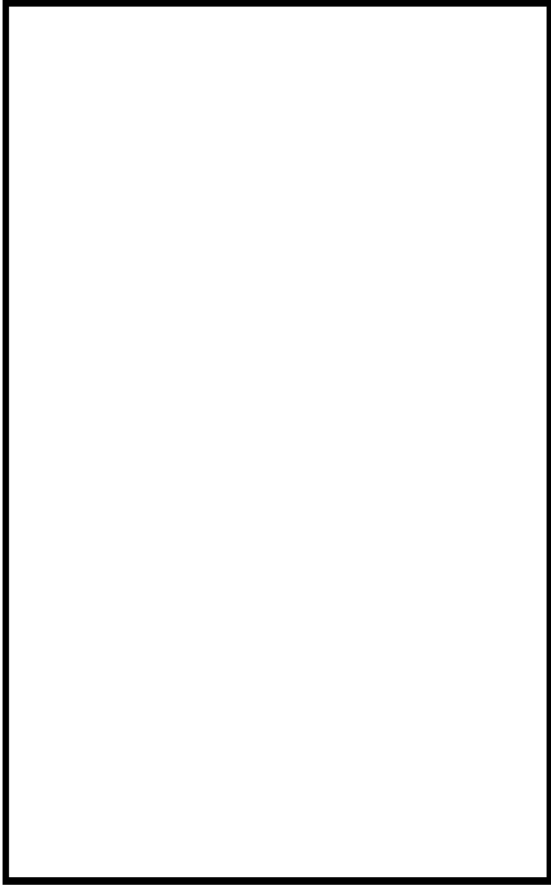
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
	 <p data-bbox="913 810 1070 829">第4-1図 評価点全体図</p> <p data-bbox="1016 852 1312 868">  (図表内の内容は機密情報に属しますので公開できません。 </p>		<p data-bbox="1975 204 2161 284">記載方針の相違 ・泊は評価地点を図示している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
	 <p style="text-align: center;">(6) 図面の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p>差異理由</p> <p>記載方針の相違 ・泊は評価地点を図示している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-5 相対濃度 (x/Q) 及び相対線量 (D/Q)

評価対象	評価点	評価距離	評価方位	相対濃度 / 相対線量		
				x/Q (s/m³)	D/Q (Gy/Bq)	
原子炉冷却材喪失	中央制御室	中央制御室 換気空調系統給気口	256m	E S E	1.4×10 ⁻⁶	
					D/Q (Gy/Bq)	5.7×10 ⁻²⁰
					出入管理所	120m
	入退域	制御建屋出入口	198m	E S E	1.4×10 ⁻⁶	
					D/Q (Gy/Bq)	7.5×10 ⁻²⁰
					出入管理所	120m
主蒸気管破断	中央制御室	中央制御室 換気空調系統給気口	92m	S E, S S E, S, S S W, S W	1.3×10 ⁻³	
					D/Q (Gy/Bq)	6.3×10 ⁻¹⁸
					出入管理所	181m
	入退域	制御建屋出入口	87m	S S E, S, S S W, S W, W S W, W	1.5×10 ⁻³	
					D/Q (Gy/Bq)	4.4×10 ⁻¹⁸
					出入管理所	181m
タービン建屋（ローアウト）へ水蒸気放出	中央制御室	中央制御室 換気空調系統給気口	89m	S S E, S, S S W, S W, W S W, W, W N W	2.0×10 ⁻³	
					D/Q (Gy/Bq)	7.0×10 ⁻¹⁸
					出入管理所	200m
	入退域	制御建屋出入口	101m	S W, W S W, W, W N W	1.5×10 ⁻³	
					D/Q (Gy/Bq)	4.0×10 ⁻¹⁸
					出入管理所	200m

※ 主蒸気管破断は2通りの放出経路があるため、評価結果が保守的になるように相対濃度及び相対線量は数値の大きい方を使用した。

泊発電所3号炉

第5表 (1/2) 相対濃度及び相対線量 (原子炉冷却材喪失)

評価対象	評価点	評価距離 (m)*	着目方位	評価方位	相対濃度 x/Q (s/m³)	相対線量 D/Q (Gy/Bq)
室内作業時	中央制御室中心	60 m	5	W, WNW, NW, NNW, N	1.5×10 ⁻⁴ (希ガス) 1.6×10 ⁻⁴ (よう素)	1.1×10 ⁻¹⁷
入退域時	出入管理建屋入口	110 m	3	WNW, NW, NNW	1.1×10 ⁻⁴	4.2×10 ⁻¹⁸
	中央制御室入口	50 m	6	W, WNW, NW, NNW, N, NNE	1.7×10 ⁻⁴	1.3×10 ⁻¹⁷

※ 放出源から評価点までの水平距離

第5表 (2/2) 相対濃度及び相対線量 (蒸気発生器伝熱管破損)

評価対象	評価点	評価距離 (m)*	着目方位	評価方位	相対濃度 x/Q (s/m³)	相対線量 D/Q (Gy/Bq)
室内作業時	中央制御室中心	60 m	5	W, WNW, NW, NNW, N	5.6×10 ⁻⁴ (希ガス) 5.6×10 ⁻⁴ (よう素)	2.0×10 ⁻¹⁷
入退域時	出入管理建屋入口	110 m	3	WNW, NW, NNW	3.8×10 ⁻⁴	—
	中央制御室入口	50 m	6	W, WNW, NW, NNW, N, NNE	5.7×10 ⁻⁴	—

※ 放出源から評価点までの水平距離

大飯発電所3/4号炉

第5表 (1/2) 相対濃度及び相対線量 (原子炉冷却材喪失)

号機	評価対象	評価点	評価距離 (m)*	着目方位	評価方位	相対濃度 x/Q (s/m³)	相対線量 D/Q (Gy/Bq)
3号	室内作業時	中央制御室中心	60m	5	SSE,SSW,SW,WSW	1.5×10 ⁻⁴ (希ガス) 1.5×10 ⁻⁴ (よう素)	9.0×10 ⁻¹⁸
					SSSE,S	1.4×10 ⁻¹⁸	
					E,ESE,SE	3.0×10 ⁻¹⁸	
	入退域時	事務所入口	140m	3	SSE,SSW,SW,WSW	1.8×10 ⁻⁴	8.2×10 ⁻¹⁸
					SSSE,S	7.4×10 ⁻¹⁸	
					ESE,SE,ENE,E,ENE	9.9×10 ⁻¹⁸	
4号	室内作業時	中央制御室中心	85m	5	SSE,SSW,SW,WSW	1.3×10 ⁻⁴ (希ガス) 1.2×10 ⁻⁴ (よう素)	7.4×10 ⁻¹⁸
					SSSE,S	3.1×10 ⁻¹⁸	
					ESE,SE,ENE,E,ENE	4.8×10 ⁻¹⁸	
	入退域時	事務所入口	230m	2	SE	7.0×10 ⁻¹⁸	3.1×10 ⁻¹⁸
					ENE,E,ENE	—	
					ENE,E,ENE	—	

※ 放出源から評価点までの水平距離

第5表 (2/2) 相対濃度及び相対線量 (蒸気発生器伝熱管破損)

号機	評価対象	評価点	評価距離 (m)*	着目方位	評価方位	相対濃度 x/Q (s/m³)	相対線量 D/Q (Gy/Bq)
3号	室内作業時	中央制御室中心	55m	5	SSE,SSW,SW,WSW	2.4×10 ⁻⁴ (希ガス) 2.4×10 ⁻⁴ (よう素)	2.1×10 ⁻¹⁷
					SSSE,S	—	
					E,ESE,SE	—	
	入退域時	事務所入口	100m	3	SSE,SSW,SW,WSW	3.5×10 ⁻⁴	—
					SSSE,S	—	
					ESE,SE,ENE,E,ENE	—	
4号	室内作業時	中央制御室中心	55m	5	NNW,NNE	5.8×10 ⁻⁴ (希ガス) 5.8×10 ⁻⁴ (よう素)	2.3×10 ⁻¹⁷
					SE	—	
					ENE,E,ENE	—	
	入退域時	事務所入口	290m	2	SE	1.2×10 ⁻⁴	—
					ENE,E,ENE	—	
					ENE,E,ENE	—	

※ 放出源から評価点までの水平距離

個別解析による相違

第26条 原子炉制御室等 (別添3)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

女川原子力発電所2号炉

表1-1-6 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
表1-4に基づき、以下のとおり評価する。			
線源強度	原子炉建屋 原子炉棟内 線源強度分布	原子炉建屋原子炉棟内に放出された放射性物質が自由空間容積に均一に分布	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定
計算モデル	原子炉建屋 遮蔽厚さ	同上	7.1.1(1)c), 7.1.2(1)c) 線源から中央制御室に至るまでの遮へい効果を、構造物の配置、形状及び組成から計算する。建屋等の構造壁や天井に対して、配置、形状及び組成を明らかにして、遮へい効果を見込んでよい。
	中央制御室 遮蔽厚さ	同上	同上
	評価点	(中央制御室内) 原子炉建屋側壁際 (入退城時) 出入管理所 制御建屋出入口	7.1.1(1)d), 7.1.2(1)d) 線量の評価点は、中央制御室内の中心、操作盤位置等の代表点とする。室内の複数点の計算結果から線量が最大となる点を評価点としてもよい。
	計算コード	(直接ガンマ線) QAD-CG2P2R コード (スカイシャインガンマ線) ANISN及びG33-GP2R コード	6.2(4)a) スカイシャインガンマ線の計算は一回散乱計算法を用いるものとし、必要に応じて輸送計算コードを適宜組み合わせ用いる。 6.3(3)a) 直接ガンマ線の計算は、点減衰積分法を用いる。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

泊発電所3号炉

第6表(1/3) 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載	
			以下	内規
線源強度	原子炉格納容器に放出される核分裂生成物	希ガス(Xe類)：100% ハログン(I類)：50% その他：1%	以下の事項を除き、大気中への放出量評価条件と同様	6.1(3) 原子炉格納容器内に放出される放射性物質の量の炉心内蓄積量に対する割合は、希ガス100%、ハログン50%、その他1%とする。 6.1(3) 事故時に炉心から原子炉格納容器内に放出された放射性物質は、すべて原子炉格納容器内に均一に分布するものと仮定し、原子炉格納容器からの漏えいによる減少効果及び格納容器スプレイト本による除去効果は無視する。
	原子炉格納容器内線源強度分布	原子炉格納容器内に放出された核分裂生成物が均一に分布	内規に示されたとおり設定	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。
事故の評価期間	30日	内規に示されたとおり設定	内規に示されたとおり設定	

大飯発電所3/4号炉

第6表(1/3) 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載	
			以下	内規
線源強度	原子炉格納容器に放出される核分裂生成物量	希ガス(Xe類)：100% ハログン(I類)：50% その他：1%	以下の事項を除き、大気中への放出量評価条件と同様	6.1(3) 原子炉格納容器内に放出される放射性物質の量の炉心内蓄積量に対する割合は、希ガス100%、ハログン50%、その他1%とする。 6.1(3) 事故時に炉心から原子炉格納容器内に放出された放射性物質は、すべて原子炉格納容器内に均一に分布するものと仮定し、原子炉格納容器からの漏えいによる減少効果及び原子炉格納容器スプレイト本による除去効果は無視する。
	原子炉格納容器内線源強度分布	原子炉格納容器内に放出された核分裂生成物が均一に分布	内規に示されたとおり設定	6.1(3) PWR型原子炉施設のアニュラス型原子炉格納容器のように、アニュラス型原子炉格納容器の外側に存在する場合は、アニュラス型原子炉格納容器から、アニュラス型原子炉格納容器内に均一に分布するものと仮定する。
事故の評価期間	30日	内規に示されたとおり設定	内規に示されたとおり設定	解説3.2 評価期間は、事故発生後30日間とする。

差異理由

記載方針の相違
 ・泊では原子炉格納容器に放出される核分裂生成物、評価期間を記載している。
 【大飯】(アニュラス内線源強度分布)設計方針の相違
 ・泊は鋼製CVであるのに対し、大飯はプレストレストコンクリート型CV(PCCV)であり、アニュラスが外部遮蔽の外側に位置している。そのため、大飯では内規にも記載のとおりアニュラスの遮蔽や線源を別途考慮した被ばく評価を行っている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大阪発電所3/4号炉

差異理由

再掲

表1-1-6 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
表1-4に基づき、以下のとおり評価する。			
線源強度	原子炉建屋 原子炉室内 線源強度分布	原子炉建屋原子炉室内に放出された放射性物質が自由空間容積に均一に分布	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定
	原子炉建屋 遮蔽厚さ	同上	7.1.1(1)c)、7.1.2(1)c) 線源から中央制御室に至るまでの遮へい効果を、建造物の配置、形状及び組成から計算する。建屋等の構造壁や天井に対して、配置、形状及び組成を明らかにして、遮へい効果を見込んでよい。
計算モデル	中央制御室 遮蔽厚さ	同上	同上
	評価点	(中央制御室内) 原子炉建屋面喫線 (入退域時) 出入管理所 制御建屋出入口	7.1.1(1)d)、7.1.2(1)d) 線量の評価点は、中央制御室内の中心、操作盤位置等の代表点とする。室内の複数点の計算結果から線量が最大となる点を評価点としてよい。
計算コード	(直接ガンマ線) QAD-CG62Rコード (スカイシャインガンマ線) ANTISV及びG33-GP2Rコード	許認可評価で使用実績あり	6.2(4)a) スカイシャインガンマ線の計算は一回散乱計算法を用いるものとし、必要に応じて輸送計算コードを適宜組み合わせ用いる。 6.3(3)a) 直接ガンマ線の計算は、点線積分法を用いる。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

第6表(2/3) 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
原子炉格納容器 遮蔽厚さ	ドーム部： 円筒部： 壁： 天井： 施工誤差-5mmを考慮する	外部遮蔽厚さはドーム部、円筒部、壁、天井の設計値に施工誤差(-5mm)を考慮してモデル化	7.1.1(2)/7.1.2(2) 線源から中央制御室に至るまでの遮へい効果を、建造物の配置、形状及び組成から計算する。建屋等の構造壁又は天井に対して、配置、形状及び組成を明らかにして、遮へい効果を見込んでよい。
中央制御室遮蔽厚さ	壁： 天井： 施工誤差-5mmを考慮する	設計値に施工誤差(-5mm)を考慮	6.2(2)/6.3(2) 空気カーマから全身に対しての線量への換算係数は、ガンマ線エネルギーに依存した実効線量への換算係数又は1 Sv/Gyとする。
空気カーマから全身 に対しての換算係数	1 Sv/Gy	内規に示されたとおり設定	

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

第6表(2/3) 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
原子炉格納容器遮蔽厚さ	m	内規に示されたとおり設定	6.2(3) PWR型原子炉施設のアナログ型原子炉システムコンクリート型原子炉施設の場合、外部遮蔽の厚さは設計値に施工誤差(-5mm)を考慮する。また、遮蔽厚さは、遮蔽厚さの設計値に施工誤差(-5mm)を考慮する。
アニュラクス壁厚さ	考慮しない	内規に示されたとおり設定	同上
中央制御室遮蔽厚さ	壁： 天井： 施工誤差-5mmを考慮する	設計値に施工誤差(-5mm)を考慮	7.1.1(2) 線源から中央制御室に至るまでの遮蔽効果を、建造物の配置、形状及び組成から計算する。建屋等の構造壁又は天井に対して、配置、形状及び組成を明らかにして、遮蔽効果を見込んでよい。
空気カーマから全身 に対しての換算係数	1 Sv/Gy	内規に示されたとおり設定	6.2(2)/6.3(2) 空気カーマから全身に対しての線量への換算係数は、ガンマ線エネルギーに依存した実効線量への換算係数又は1 Sv/Gyとする。

内規に示された内容は機密情報に属しますので公開できません。

個別解析による相違
 記載方針の相違
 ・浴では空気カーマから全身に対しての、線量への換算係数を記載

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大飯発電所3/4号炉

差異理由

再掲

表1-1-6 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
表1-4に基づき、以下のとおり評価する。			
線源強度	原子炉建屋 原子炉棟内 線源強度分布	原子炉建屋原子炉棟内に放出された放射性物質が自由空間容積均一に分布	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定
	原子炉建屋 遮蔽厚さ		同上
	中央制御室 遮蔽厚さ		同上
	評価点	(中央制御室内) 原子炉建屋側壁 (入退室時) 出入管理所 制御建屋出入口	同上
計算コード	(直接ガンマ線) QAD-CGG2R コード (スカイシャインガンマ線) ANISN 及び G33-GP2R コード	許認可評価で使用実績あり	6.1(1)c) 二次格納施設内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布するものとする。 7.1.1(1)c)、7.1.2(1)c) 線源から中央制御室に至るまでの遮へい効果を、構造物の配置、形状及び組成から計算する。建屋等の構造壁や天井に対して、配置、形状及び組成を明らかにして、遮へい効果を見込んでよい。 7.1.1(1)d)、7.1.2(1)d) 線源の評価点は、中央制御室内の中心、操作盤位置等の代表点とする。室内の複数点の計算結果から線量が最大となる点を評価点としてもよい。 6.2(4)a) スカイシャインガンマ線の計算は一回散乱計算法を用いるものとし、必要に応じて輸送計算コードを適宜組み合わせ用いる。 6.3(3)a) 直接ガンマ線の計算は、点減衰積分法を用いる。

詢問の内容は商業機密の観点から公開できません。

第6表 (3/3) 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
直接線・スカイシャイン線 評価コード	SCATTERINGコード (SCATTERING Ver.90m)	内規に示されたとおり設定	6.2(4)a) スカイシャインガンマ線の計算は一回散乱計算法を用いるものとし、必要に応じて輸送計算コードを適宜組み合わせ用いる。 6.3(3)a) 直接ガンマ線の計算は、点減衰積分法を用いる。

第6表 (3/3) 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件(原子炉冷却材喪失) (3号、4号共通)

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
直接線・スカイシャイン線 評価コード	原子炉格納容器内線源： SCATTERINGコード (SCATTERING Ver.90m) アニュラス内線源： SPANコード (SPAN Ver.90m)	内規に示されたとおり設定。	6.2(4)a) スカイシャインガンマ線の計算は一回散乱計算法を用いるものとし、必要に応じて輸送計算コードを適宜組み合わせ用いる。 6.3(3)a) 直接ガンマ線の計算は、点減衰積分法を用いる。

設計方針の相違
 ・泊ではスカイシャイン線の評価は三菱重工業(株)が開発したSCATTERINGを用いている。

【大飯】(アニュラス内線源)
 設計方針の相違
 ・泊は鋼製CVであるのに対し、大飯はプレストレストコンクリート型CV(PCCV)であり、アニュラスが外部遮蔽の外側に位置している。そのため、大飯では内規にも記載のとおりアニュラスの遮蔽や線源を別途考慮した被ばく評価を行っており、アニュラス内線源に対してはSPANコードを用いて評価を行っている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>図 1-1-1 原子炉建屋・中央制御室 遮蔽厚さ</p> <p>特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p>			<p>差異理由</p> <p>記載方針の相違 ・泊の遮へいモデルは表6(2/3)で示している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-7 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件（主蒸気管破断）

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
表1-5に基づき、以下のとおり評価する。			
線源強度	タービン建屋 内線源強度 分布	タービン建屋内に放出された放射性物質が自由空間容積に均一に分布	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定
計算モデル	タービン建屋遮蔽厚さ		同上
	中央制御室遮蔽厚さ		同上
	評価点	（中央制御室内） タービン建屋側壁際 （入退域時） 出入管理所 制御建屋出入口	同上
	計算コード	（直接ガンマ線） QAD-CGGP2Rコード （スカイシャインガンマ線） ANISN及びG33-GP2Rコード	許認可評価で使用実績あり
			6.1(2)b) 事故時に主蒸気管破断口からタービン建屋内に放出された放射性物質は、全量がタービン建屋から漏えいすることなく、タービン建屋の自由空間容積に均一に分布するものとする。 7.1.1(1)c)、7.1.2(1)c) 線源から中央制御室に至るまでの遮へい効果を、構造物の配置、形状及び組成から計算する。建屋等の構造壁や天井に対して、配置、形状及び組成を明らかにして、遮へい効果を見込んでよい。 7.1.1(1)d)、7.1.2(1)d) 線量の評価点は、中央制御室内の中心、操作盤位置等の代表点とする。室内の複数点の計算結果から線量が最大となる点を評価点としてもよい。 6.2(4)a) スカイシャインガンマ線の計算は一回散乱計算法を用いるものとし、必要に応じて輸送計算コードを適宜組み合わせる。 6.3(3)a) 直接ガンマ線の計算は、点減衰積分法を用いる。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

泊発電所3号炉

第7表 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件（蒸気発生器伝熱管破損）

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
建屋からのスカイシャイン線及び直接ガンマ線評価	評価せず	内規に示されたとおり設定	6(2) PWR型原子炉施設の蒸気発生器伝熱管破損の損傷のように、建屋内に放射性物質が滞留することなく系統から直接環境へ放出されるような事象については、建屋からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の評価は不要である。

大飯発電所3/4号炉

第7表 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価条件（蒸気発生器伝熱管破損）（3号、4号共通）

評価条件	使用値	選定理由	内規での記載
建屋からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線評価	評価せず	内規に示されたとおり設定	6.(2) PWR型原子炉施設の蒸気発生器伝熱管破損のように、建屋内に放射性物質が滞留することなく系統から直接環境へ放出されるような事象については、建屋からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の評価は不要である。

差異理由

設計方針の相違
 ・PWRにおけるSGTRでは、放射性物質が建屋内に滞留しない事象の評価では直接線・スカイシャイン線については評価しない（内規の通り）。
 PWRとBWRで評価事象が異なる（PWR:蒸気発生器伝熱管破損、BWR:主蒸気管破断）ため、比較困難であり、本項目については大飯との比較を行う。
 大飯との差異なし。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>図 1-1-2 タービン建屋・中央制御室 遮蔽厚さ</p> <p>※ 評価モデルはコンクリートの施工誤差を考慮して設定 単位：cm</p> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p>			<p>差異理由</p> <p>設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PWRにおけるSGTRでは、放射性物質が建屋内に滞留しない事象の評価では直接線・スカイシャイン線については評価しない（内規の通り）。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大阪発電所3/4号炉

差異理由

表1-1-8 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価に用いる建屋内の積算線源強度（原子炉冷却材喪失）

代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	線源強度 (photons)	代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	線源強度 (photons)
0.01	E ≤ 0.01	9.43E+16	1.5	1.34 < E ≤ 1.5	6.43E+19
0.02	0.01 < E ≤ 0.02	1.72E+17	1.66	1.47 < E ≤ 1.66	5.60E+19
0.03	0.02 < E ≤ 0.03	5.72E+17	2.0	1.66 < E ≤ 2.0	1.25E+20
0.045	0.03 < E ≤ 0.045	7.79E+17	2.5	2.0 < E ≤ 2.5	2.77E+19
0.06	0.045 < E ≤ 0.06	9.09E+17	3.0	2.5 < E ≤ 3.0	8.24E+17
0.07	0.06 < E ≤ 0.07	9.09E+17	3.5	3.0 < E ≤ 3.5	2.27E+16
0.075	0.07 < E ≤ 0.075	9.09E+17	4.0	3.5 < E ≤ 4.0	9.00E+00
0.10	0.075 < E ≤ 0.10	9.21E+17	4.5	4.0 < E ≤ 4.5	9.00E+00
0.15	0.10 < E ≤ 0.15	1.10E+18	5.0	4.5 < E ≤ 5.0	9.00E+00
0.20	0.15 < E ≤ 0.20	4.92E+19	5.5	5.0 < E ≤ 5.5	9.00E+00
0.30	0.20 < E ≤ 0.30	5.92E+20	6.0	5.5 < E ≤ 6.0	9.00E+00
0.40	0.30 < E ≤ 0.40	7.92E+20	6.5	6.0 < E ≤ 6.5	9.00E+00
0.45	0.40 < E ≤ 0.45	1.92E+19	7.0	6.5 < E ≤ 7.0	9.00E+00
0.51	0.45 < E ≤ 0.51	3.54E+19	7.5	7.0 < E ≤ 7.5	9.00E+00
0.512	0.51 < E ≤ 0.512	2.00E+18	8.0	7.5 < E ≤ 8.0	9.00E+00
0.60	0.512 < E ≤ 0.60	2.00E+20	10.0	8.0 < E ≤ 10.0	9.00E+00
0.70	0.60 < E ≤ 0.70	7.90E+20	12.0	10.0 < E ≤ 12.0	9.00E+00
0.80	0.70 < E ≤ 0.80	4.90E+20	14.0	12.0 < E ≤ 14.0	9.00E+00
1.0	0.80 < E ≤ 1.0	4.70E+20	20.0	14.0 < E ≤ 20.0	9.00E+00
1.33	1.0 < E ≤ 1.33	7.22E+19	30.0	20.0 < E ≤ 30.0	9.00E+00
1.34	1.33 < E ≤ 1.34	4.02E+16	50.0	30.0 < E ≤ 50.0	9.00E+00

第8表 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価に用いる建屋内の積算線源強度（原子炉冷却材喪失）

(30日積算)		
代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	原子炉格納容器内積算線源強度 (MeV)
0.4	E ≤ 0.4	6.8×10 ²³
0.8	0.4 < E ≤ 1.0	7.1×10 ²³
1.3	1.0 < E ≤ 1.5	1.4×10 ²³
1.7	1.5 < E ≤ 1.8	1.8×10 ²³
2.5	1.8 < E	1.2×10 ²³

第8表 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価に用いる建屋内の積算線源強度（原子炉冷却材喪失）（3号、4号共通）（30日積算）

代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	原子炉格納容器内積算線源強度 (MeV)	アニュラス内積算線源強度 (MeV)
0.4	E ≤ 0.4	8.7×10 ²³	5.7×10 ¹⁹
0.8	0.4 < E ≤ 1.0	9.1×10 ²³	7.3×10 ¹⁸
1.3	1.0 < E ≤ 1.5	1.8×10 ²³	2.5×10 ¹⁸
1.7	1.5 < E ≤ 1.8	2.3×10 ²³	2.4×10 ¹⁸
2.5	1.8 < E	1.6×10 ²³	1.2×10 ¹⁸

個別解析による相違
 ・女川と泊では評価コードが異なるため、エネルギーの区分が異なる。

表1-1-9 直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線の評価に用いる建屋内の積算線源強度（主蒸気管破断）

代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	線源強度 (photons)	代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	線源強度 (photons)
0.01	E ≤ 0.01	1.59E+14	1.5	1.34 < E ≤ 1.5	2.39E+15
0.02	0.01 < E ≤ 0.02	1.72E+15	1.66	1.47 < E ≤ 1.66	5.20E+15
0.03	0.02 < E ≤ 0.03	3.99E+14	2.0	1.66 < E ≤ 2.0	6.38E+15
0.045	0.03 < E ≤ 0.045	1.42E+16	2.5	2.0 < E ≤ 2.5	2.10E+16
0.06	0.045 < E ≤ 0.06	9.00E+00	3.0	2.5 < E ≤ 3.0	1.49E+15
0.07	0.06 < E ≤ 0.07	9.00E+00	3.5	3.0 < E ≤ 3.5	1.08E+15
0.075	0.07 < E ≤ 0.075	9.00E+00	4.0	3.5 < E ≤ 4.0	2.31E+15
0.10	0.075 < E ≤ 0.10	9.27E+17	4.5	4.0 < E ≤ 4.5	8.62E+11
0.15	0.10 < E ≤ 0.15	2.36E+17	5.0	4.5 < E ≤ 5.0	9.00E+00
0.20	0.15 < E ≤ 0.20	2.40E+17	5.5	5.0 < E ≤ 5.5	9.00E+00
0.30	0.20 < E ≤ 0.30	1.94E+17	6.0	5.5 < E ≤ 6.0	9.00E+00
0.40	0.30 < E ≤ 0.40	3.70E+17	6.5	6.0 < E ≤ 6.5	9.00E+00
0.45	0.40 < E ≤ 0.45	8.10E+15	7.0	6.5 < E ≤ 7.0	9.00E+00
0.51	0.45 < E ≤ 0.51	2.49E+15	7.5	7.0 < E ≤ 7.5	9.00E+00
0.512	0.51 < E ≤ 0.512	1.15E+15	8.0	7.5 < E ≤ 8.0	9.00E+00
0.60	0.512 < E ≤ 0.60	6.02E+16	10.0	8.0 < E ≤ 10.0	9.00E+00
0.70	0.60 < E ≤ 0.70	4.70E+16	12.0	10.0 < E ≤ 12.0	9.00E+00
0.80	0.70 < E ≤ 0.80	4.70E+16	14.0	12.0 < E ≤ 14.0	9.00E+00
1.0	0.80 < E ≤ 1.0	2.00E+16	20.0	14.0 < E ≤ 20.0	9.00E+00
1.33	1.0 < E ≤ 1.33	2.11E+16	30.0	20.0 < E ≤ 30.0	9.00E+00
1.34	1.33 < E ≤ 1.34	8.51E+13	50.0	30.0 < E ≤ 50.0	9.00E+00

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-10 防護措置の条件(1/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
中央制御室換気空調系	(0~20分) 通常運転モード (20分~30日) 事故時運転モード（少量外気取入）※	被ばく評価手法（内規）に示されたとおり設定	7.3.2(6) 中央制御室の自動隔離を期待する場合には、その起動信号を明確にするとともに隔離に要する時間を見込む。また、隔離のために手動操作が必要な場合には、隔離に要する時間に加えて運転員が事故を検知してから操作を開始するまで10分以上の時間的余裕を見込んで計算する。
中央制御室換気空調系処理空間容積	8,900m ³	設計値を基に設定	7.3.4(3)b) 中央制御室に相当する区画の容積は、中央制御室パウダリ内体積（容積）とする。
中央制御室パウダリへの空気流入量	8,900m ³ /h（空気流入率1.0回/h）	同上	2.定義 b) 別添の「原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法」において定められた空気流入率に、中央制御室パウダリ内体積（容積）を乗じたものである。

※ 事故時運転モード（少量外気取入）時には排風機を使用するが、排風機は定格風量でのみ運転可能な設備であり、風量バランスはあらかじめ設定しているダンパ開度によって調整することから、排風機によって過剰な空気流入を発生させることはない。
 なお、風量バランス、ダンパ開度については試験によって確認を行っている。

泊発電所3号炉

第9表(1/2) 中央制御室換気空調装置条件

項目	使用値	選定理由	内規での記載
事故時における外気取り込み	評価において考慮せず	内規に示されたとおり中央制御室内に直接流入することのみを考慮	7.3.2(1) 建屋の表面空気中から、次のa)及びb)の経路で放射性物質が外気から取り込まれることを想定する。
中央制御室非常用循環系統処理空間容積	4.0×10 ³ m ³	内規に示されたとおり設計値を基に設定	7.3.2(7)a) 中央制御室内への取り込み空気放射能濃度に基づき、空調システムの設計に従って中央制御室内の放射能濃度を求める。
外部γ線による全身に対する線量評価時の自由体積	3.8×10 ³ m ³	内規に示されたとおり設定	7.3.4(3) ガンマ線による被ばくの計算では、中央制御室と異なる階層部分のエンベロープについて、階層間の天井等による遮蔽があることで、中央制御室の容積から除外してもよい。
中央制御室非常用循環系統フィルタ流量	[通常時] 0 m ³ /h [事故時] 5.1×10 ³ m ³ /h	内規に示されたとおり設定	7.3.2(7)a) 中央制御室内への取り込み空気放射能濃度に基づき、空調システムの設計に従って中央制御室内の放射能濃度を求める。
中央制御室非常用循環系統よう素フィルタ除去効率	90%	設計値に余裕をみた値(設計値は95%以上)	7.3.2(3) 中央制御室換気系フィルタの効率は、設計値又は管理値を用いる。

大阪発電所3/4号炉

第9表(1/2) 中央制御室換気設備条件(3号、4号共通)

項目	使用値	設定理由	内規での記載
事故時における外気取り込み	評価において考慮せず	内規に示されたとおり中央制御室内に直接流入することのみを考慮	7.3.2(1) 建屋の表面空気中から、次のa)及びb)の経路で放射性物質が外気から取り込まれることを想定する。
中央制御室非常用循環系統処理空間容積	5.1×10 ³ m ³	内規に示されたとおり設計値を基に設定	7.3.2(7)a) 中央制御室内への取り込み空気放射能濃度に基づき、空調システムの設計に従って中央制御室内の放射能濃度を求める。
外部γ線による全身に対する線量評価時の自由体積	4.9×10 ³ m ³	内規に示されたとおり設定	7.3.4(3) ガンマ線による被ばく計算では、中央制御室と異なる階層部分のエンベロープについて、階層間の天井等による遮蔽があることで、中央制御室の容積から除外してよい。
中央制御室非常用循環系統フィルタ流量	[通常時] 0 m ³ /時 [事故時] 1.38×10 ⁴ m ³ /時	内規に示されたとおり設定	7.3.2(7)a) 中央制御室内への取り込み空気放射能濃度に基づき、空調システムの設計に従って中央制御室内の放射能濃度を求める。
中央制御室非常用循環系統よう素フィルタ除去効率	90%	設計値に余裕をみた値(設計値は95%以上)	7.3.2(3) 中央制御室換気系フィルタの効率は、設計値又は管理値を用いる。

差異理由

系統構成の相違
 ・泊では事故時には外気の取り込みを考慮していない
 （女川では「少量外気取込」だが、泊では「事故時閉回路循環運転を行う。」ため）。

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

大阪発電所3/4号炉

差異理由

再掲

表 1-1-10 防護措置の条件(1/2)

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載
中央制御室 換気空調系	(0~20分) 通常運転モード (20分~30分) 事故時運転モード(少量外気取入)※	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	7.3.2(6) 中央制御室の自動隔離を期待する場合には、その起動信号を明確にするとともに隔離に要する時間を見込む。また、隔離のために手動操作が必要な場合には、隔離に要する時間に加えて運転員が事故を検知してから操作を開始するまで10分以上の時間的余裕を見込んで計算する。
中央制御室換気空調系処理空間容積	8,900m ³	設計値を基に設定	7.3.4(3)h) 中央制御室に相当する区画の容積は、中央制御室パウンダリ内体積(容積)とする。
中央制御室パウンダリへの空気流入率	8,900m ³ /h (空気流入率1.0回/h)	同上	2.定義 b) 別添の「原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法」において定められた空気流入率に、中央制御室パウンダリ内体積(容積)を乗じたものである。

※ 事故時運転モード(少量外気取入)時には排風機を使用するが、排風機は定格風量でのみ運転可能な設備であり、風量バランスはあらかじめ設定しているダンパ開度によって調整することから、排風機によって過剰な空気流入を発生させることはない。
 なお、風量バランス、ダンパ開度については試験によって確認を行っている。

第9表(2/2) 中央制御室空調装置条件

項目	使用値	選定理由	内規での記載
事故時閉路循環運転モードへの切替時間	【原子炉冷却材喪失】 1分 【蒸気発生器伝熱管破損】 10分	SI 信号発信後の隔離時間を保守的に設定。	7.3.2(6) 中央制御室の自動隔離を期待する場合には、その起動信号を明確にするとともに隔離に要する時間を見込む。
空気流入率	0.5 回/h	空気流入率測定試験結果(0.15 回/h)を基に余裕を見込んだ値として設定(添付1-1-5 参照)	7.3(1)b) 中央制御室の空気流入率については、「原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法」に従うこと。

第9表(2/2) 中央制御室換気設備条件(3号、4号共通)

項目	使用値	設定理由	内規での記載
事故時運転モードへの切替時間	【原子炉冷却材喪失】 1分 【蒸気発生器伝熱管破損】 13分	SI 信号発信後の隔離時間を保守的に設定。	7.3.2(6) 中央制御室の自動隔離を期待する場合には、その起動信号を明確にするとともに隔離に要する時間を見込む。
空気流入率	0.5 回/h	空気流入率測定試験結果(0.17 回/h)を基に余裕を見込んだ値として設定(添付1-1-5 参照)	7.3(1) なお、中央制御室の空気流入率については、「原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法」に従うこと。

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																
<p>表 1-1-10 防護措置の条件(2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価条件</th> <th>選定理由</th> <th>被ばく評価手法(内規)での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>チャコールフィルタの除去効率</td> <td>90%</td> <td>設計値を基に設定</td> <td>7.3.2(3) 中央制御室換気系フィルタの効率は、設計値又は管理値を用いる。</td> </tr> <tr> <td>マスクによる防護係数</td> <td>考慮しない</td> <td>—</td> <td>7.3.3(3) 被ばく低減方策として、防護マスク着用による放射性ヨウ素の吸入による内部被ばくの低減をはかる場合には、その効果及び運用条件を適切に示して評価に反映してもよい。</td> </tr> <tr> <td>交代要員の考慮</td> <td>5直3交待</td> <td>被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定</td> <td>7.(3) 運転員の勤務状態については、平常時の直交書を基に設定する。ただし、直交待の設定を平常時のものから変更する場合、事故時マニュアル等に当該の運用を記載することが前提である。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載	チャコールフィルタの除去効率	90%	設計値を基に設定	7.3.2(3) 中央制御室換気系フィルタの効率は、設計値又は管理値を用いる。	マスクによる防護係数	考慮しない	—	7.3.3(3) 被ばく低減方策として、防護マスク着用による放射性ヨウ素の吸入による内部被ばくの低減をはかる場合には、その効果及び運用条件を適切に示して評価に反映してもよい。	交代要員の考慮	5直3交待	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	7.(3) 運転員の勤務状態については、平常時の直交書を基に設定する。ただし、直交待の設定を平常時のものから変更する場合、事故時マニュアル等に当該の運用を記載することが前提である。	<p>第10表 運転員交替考慮条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>使用値</th> <th>選定理由</th> <th>内規での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央制御室滞在期間</td> <td>196時間00分</td> <td>運転員の勤務形態として5直2.5交待とし、評価期間中、最大となる運転員の滞在時間として設定(添付1-1-6参照)</td> <td>7.1.1(2) 中央制御室内の滞在時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所定時間の割合で配分する。</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>40回</td> <td>運転員の勤務形態として5直2.5交待とし、評価期間中、最大となる運転員の入退城回数を設定(添付1-1-6参照)</td> <td>7.4.1(2) 入退城での所要時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所定時間の割合で配分する。</td> </tr> <tr> <td>入退城時間</td> <td>入退城1回あたり、入退城の経路に沿って、 ・ 出入管理建屋入口に10分間 ・ 中央制御室入口に5分間 とどまるものとする。</td> <td>周辺監視区域境界から中央制御室入口までを評価対象とし、周辺監視区域から出入管理建屋入口までは車での移動を考慮して、出入管理建屋入口から中央制御室入口までは徒歩での移動を考慮して設定。</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table>	項目	使用値	選定理由	内規での記載	中央制御室滞在期間	196時間00分	運転員の勤務形態として5直2.5交待とし、評価期間中、最大となる運転員の滞在時間として設定(添付1-1-6参照)	7.1.1(2) 中央制御室内の滞在時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所定時間の割合で配分する。	回数	40回	運転員の勤務形態として5直2.5交待とし、評価期間中、最大となる運転員の入退城回数を設定(添付1-1-6参照)	7.4.1(2) 入退城での所要時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所定時間の割合で配分する。	入退城時間	入退城1回あたり、入退城の経路に沿って、 ・ 出入管理建屋入口に10分間 ・ 中央制御室入口に5分間 とどまるものとする。	周辺監視区域境界から中央制御室入口までを評価対象とし、周辺監視区域から出入管理建屋入口までは車での移動を考慮して、出入管理建屋入口から中央制御室入口までは徒歩での移動を考慮して設定。	同上	<p>第10表 運転員交代考慮条件(3号、4号共通)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価条件</th> <th>使用値</th> <th>選定理由</th> <th>内規での記載</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央制御室滞在期間</td> <td>163時間20分</td> <td>運転員の勤務形態として5直2.5交代とし、事故時には放射線管理上の措置として被ばく線量の平準化が図られることを仮定した滞留時間として設定(添付1-1-6参照)</td> <td>7.1.1(2) 中央制御室の滞在時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を滞在時間の割合で配分する。</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>34回</td> <td>運転員の勤務形態として5直2.5交代とし、事故時には放射線管理上の措置として被ばく線量の平準化が図られることを仮定した入退城回数を設定。(添付1-1-6参照)</td> <td>7.4.1(2) 入退城での所要時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所要時間の割合で配分する。</td> </tr> <tr> <td>入退城時間</td> <td>入退城1回あたり、 入退城の経路に沿って、 ・ 正門に3分 ・ 事務所入り口に3分 ・ 中央制御室入り口に5分 とどまるものとする。</td> <td>周辺監視区域境界から制御室入口までを評価対象とし、周辺監視区域から正門、正門から事務所入り口までの移動を考慮して、事務所入り口から中央制御室入り口までは徒歩での移動を考慮して設定。</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table>	評価条件	使用値	選定理由	内規での記載	中央制御室滞在期間	163時間20分	運転員の勤務形態として5直2.5交代とし、事故時には放射線管理上の措置として被ばく線量の平準化が図られることを仮定した滞留時間として設定(添付1-1-6参照)	7.1.1(2) 中央制御室の滞在時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を滞在時間の割合で配分する。	回数	34回	運転員の勤務形態として5直2.5交代とし、事故時には放射線管理上の措置として被ばく線量の平準化が図られることを仮定した入退城回数を設定。(添付1-1-6参照)	7.4.1(2) 入退城での所要時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所要時間の割合で配分する。	入退城時間	入退城1回あたり、 入退城の経路に沿って、 ・ 正門に3分 ・ 事務所入り口に3分 ・ 中央制御室入り口に5分 とどまるものとする。	周辺監視区域境界から制御室入口までを評価対象とし、周辺監視区域から正門、正門から事務所入り口までの移動を考慮して、事務所入り口から中央制御室入り口までは徒歩での移動を考慮して設定。	同上	<p>記載方針の相違 ・ 女川では「交代要員の考慮」として交替制を記載しているが、泊は交替制に係る評価条件を記載している。 ・ 泊でもマスクによる防護係数は考慮していないことは、ガイドとの比較で記載している。</p>
項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法(内規)での記載																																																
チャコールフィルタの除去効率	90%	設計値を基に設定	7.3.2(3) 中央制御室換気系フィルタの効率は、設計値又は管理値を用いる。																																																
マスクによる防護係数	考慮しない	—	7.3.3(3) 被ばく低減方策として、防護マスク着用による放射性ヨウ素の吸入による内部被ばくの低減をはかる場合には、その効果及び運用条件を適切に示して評価に反映してもよい。																																																
交代要員の考慮	5直3交待	被ばく評価手法(内規)に示されたとおり設定	7.(3) 運転員の勤務状態については、平常時の直交書を基に設定する。ただし、直交待の設定を平常時のものから変更する場合、事故時マニュアル等に当該の運用を記載することが前提である。																																																
項目	使用値	選定理由	内規での記載																																																
中央制御室滞在期間	196時間00分	運転員の勤務形態として5直2.5交待とし、評価期間中、最大となる運転員の滞在時間として設定(添付1-1-6参照)	7.1.1(2) 中央制御室内の滞在時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所定時間の割合で配分する。																																																
回数	40回	運転員の勤務形態として5直2.5交待とし、評価期間中、最大となる運転員の入退城回数を設定(添付1-1-6参照)	7.4.1(2) 入退城での所要時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所定時間の割合で配分する。																																																
入退城時間	入退城1回あたり、入退城の経路に沿って、 ・ 出入管理建屋入口に10分間 ・ 中央制御室入口に5分間 とどまるものとする。	周辺監視区域境界から中央制御室入口までを評価対象とし、周辺監視区域から出入管理建屋入口までは車での移動を考慮して、出入管理建屋入口から中央制御室入口までは徒歩での移動を考慮して設定。	同上																																																
評価条件	使用値	選定理由	内規での記載																																																
中央制御室滞在期間	163時間20分	運転員の勤務形態として5直2.5交代とし、事故時には放射線管理上の措置として被ばく線量の平準化が図られることを仮定した滞留時間として設定(添付1-1-6参照)	7.1.1(2) 中央制御室の滞在時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を滞在時間の割合で配分する。																																																
回数	34回	運転員の勤務形態として5直2.5交代とし、事故時には放射線管理上の措置として被ばく線量の平準化が図られることを仮定した入退城回数を設定。(添付1-1-6参照)	7.4.1(2) 入退城での所要時間を、運転員の勤務状態に即して計算し、30日間の積算線量を所要時間の割合で配分する。																																																
入退城時間	入退城1回あたり、 入退城の経路に沿って、 ・ 正門に3分 ・ 事務所入り口に3分 ・ 中央制御室入り口に5分 とどまるものとする。	周辺監視区域境界から制御室入口までを評価対象とし、周辺監視区域から正門、正門から事務所入り口までの移動を考慮して、事務所入り口から中央制御室入り口までは徒歩での移動を考慮して設定。	同上																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-1-11 線量換算係数及び呼吸率の条件

項目	評価条件	選定理由	被ばく評価手法（内規）での記載
線量換算係数	成人実効線量換算係数を使用 I-131: 2.0×10^{-8} Sv/Bq I-132: 3.1×10^{-10} Sv/Bq I-133: 4.0×10^{-9} Sv/Bq I-134: 1.5×10^{-10} Sv/Bq I-135: 9.2×10^{-10} Sv/Bq	ICRP Publication 71に基づく	—
呼吸率	1.2 m ³ /h	ICRP Publication 71に基づき、成人活動時の呼吸率を設定	7.3.3(4) 吸入摂取による運転員の内部被ばく線量は、次のとおり計算する。 R:呼吸率（成人活動時）(m ³ /s)

泊発電所3号炉

第11表 線量換算係数及び呼吸率の条件

項目	使用値	選定理由	内規での記載
線量換算係数	よう素の吸入摂取に対して、成人実効線量換算係数を使用 I-131: 2.0×10^{-8} Sv/Bq I-132: 3.1×10^{-10} Sv/Bq I-133: 4.0×10^{-9} Sv/Bq I-134: 1.5×10^{-10} Sv/Bq I-135: 9.2×10^{-10} Sv/Bq	ICRP Publication 71に基づく	線量換算係数について、記載なし。
呼吸率	1.2 m ³ /h	成人活動時の呼吸率を設定 ICRP Publication 71に基づく	7.3.3(4) 吸入摂取による運転員の内部被ばく線量は、次のとおり計算する。 $H_I = \int_0^T RH_{\infty} C_I(t) dt$ R:呼吸率（成人活動時）

大飯発電所3/4号炉

第11表 線量換算係数および呼吸率の条件（3号、4号共通）

項目	使用値	選定理由	内規での記載
線量換算係数	よう素の吸入摂取に対して、成人実効線量換算係数を使用 I-131: 2.0×10^{-8} Sv/Bq I-132: 3.1×10^{-10} Sv/Bq I-133: 4.0×10^{-9} Sv/Bq I-134: 1.5×10^{-10} Sv/Bq I-135: 9.2×10^{-10} Sv/Bq	ICRP Publication 71に基づく	線量換算係数について、記載なし。
呼吸率	1.2 m ³ /h	成人活動時の呼吸率を設定 ICRP Publication 71に基づく	7.3.3(4) 吸入摂取による運転員の内部被ばく線量は、次のとおり計算する。 $H_I = \int_0^T RH_{\infty} C_I(t) dt$ R:呼吸率（成人活動時）

差異理由

差異なし。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																						
	<p style="text-align: right;">添付1-1-2</p> <p style="text-align: center;">原子炉冷却材喪失時における再循環開始時間について</p> <p>原子炉冷却材喪失時においては、長期炉心冷却を維持するために、非常用炉心注入系ポンプ及び格納容器スプレイポンプの水源を燃料取替用水ピットから格納容器再循環サンプに切替えることにより再循環モードを確立する。</p> <p>燃料取替用水ピットの貯蔵水量と各ポンプの最大流量の合計から想定される再循環開始時間は第1表のとおりである。原子炉冷却材喪失（被ばく評価）では、再循環開始から安全補機室への無機よう素の漏えいが開始すると想定しているため、再循環開始時間が早いほうが厳しい条件である。したがって、想定される再循環開始時間が20分以上のため安全側に20分で評価している。</p> <p>第1表 燃料取替用水ピットの貯蔵水量とポンプ注入流量から想定される再循環開始時間</p> <table border="1" data-bbox="719 635 1305 997"> <tr> <td>①燃料取替用水ピットの通常水位から再循環切替開始水位までの貯蔵水量(m³)</td> <td rowspan="4" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td>②最大流量の合計値(m³/h)</td> </tr> <tr> <td>a. 高圧注入ポンプ(m³/h)</td> </tr> <tr> <td>b. 余熱除去ポンプ(m³/h)</td> </tr> <tr> <td>c. 格納容器スプレイポンプ(m³/h)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再循環開始時間 (①/②×60分)</td> <td>約20.28分</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却材喪失（被ばく評価）における再循環開始時間</td> <td>20分</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">□ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	①燃料取替用水ピットの通常水位から再循環切替開始水位までの貯蔵水量(m ³)		②最大流量の合計値(m ³ /h)	a. 高圧注入ポンプ(m ³ /h)	b. 余熱除去ポンプ(m ³ /h)	c. 格納容器スプレイポンプ(m ³ /h)		再循環開始時間 (①/②×60分)	約20.28分	原子炉冷却材喪失（被ばく評価）における再循環開始時間	20分	<p style="text-align: right;">添付1-1-2</p> <p style="text-align: center;">原子炉冷却材喪失時における再循環開始時間について</p> <p>原子炉冷却材喪失時においては、長期炉心冷却を維持するために、非常用炉心注入系ポンプ及び格納容器スプレイポンプの水源を燃料取替用水ピットから格納容器再循環サンプに切り替えることにより再循環モードを確立する。</p> <p>燃料取替用水ピットの貯蔵水量と各ポンプの取水流量の合計から想定される再循環開始時間は表1のとおりである。原子炉冷却材喪失（被ばく評価）では、再循環開始から安全補機室への無機よう素の漏えいが開始すると想定しているため、再循環開始時間が早いほうが厳しい条件である。したがって、想定される再循環開始時間が20分以上のため安全側に20分で評価している。</p> <p>表1 ピット容量とポンプ注入流量から想定される再循環開始時間</p> <table border="1" data-bbox="1350 659 1937 1018"> <tr> <td>①燃料取替用水ピットの通常水位*から再循環切替開始水位までの貯蔵水量 (m³)</td> <td rowspan="4" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td>②取水流量の合計値 (m³/h)</td> </tr> <tr> <td>a. 高圧注入ポンプ (m³/h)</td> </tr> <tr> <td>b. 余熱除去ポンプ (m³/h)</td> </tr> <tr> <td>c. 格納容器スプレイポンプ (m³/h)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再循環開始時間 [(①/②)×60分]</td> <td>約20分</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却材喪失（被ばく評価）における再循環開始時間</td> <td>20分</td> </tr> </table> <p>*：通常水位低警報設定水位</p>	①燃料取替用水ピットの通常水位*から再循環切替開始水位までの貯蔵水量 (m ³)		②取水流量の合計値 (m ³ /h)	a. 高圧注入ポンプ (m ³ /h)	b. 余熱除去ポンプ (m ³ /h)	c. 格納容器スプレイポンプ (m ³ /h)		再循環開始時間 [(①/②)×60分]	約20分	原子炉冷却材喪失（被ばく評価）における再循環開始時間	20分	<p>女川には当該資料がないため、大飯と比較。</p> <p style="color: red;">【大飯】 個別解析による相違</p>
①燃料取替用水ピットの通常水位から再循環切替開始水位までの貯蔵水量(m ³)																									
②最大流量の合計値(m ³ /h)																									
a. 高圧注入ポンプ(m ³ /h)																									
b. 余熱除去ポンプ(m ³ /h)																									
c. 格納容器スプレイポンプ(m ³ /h)																									
再循環開始時間 (①/②×60分)	約20.28分																								
原子炉冷却材喪失（被ばく評価）における再循環開始時間	20分																								
①燃料取替用水ピットの通常水位*から再循環切替開始水位までの貯蔵水量 (m ³)																									
②取水流量の合計値 (m ³ /h)																									
a. 高圧注入ポンプ (m ³ /h)																									
b. 余熱除去ポンプ (m ³ /h)																									
c. 格納容器スプレイポンプ (m ³ /h)																									
再循環開始時間 [(①/②)×60分]	約20分																								
原子炉冷却材喪失（被ばく評価）における再循環開始時間	20分																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																										
<p>1-2 被ばく評価に用いた気象資料の代表性について</p> <p>女川原子力発電所敷地内において観測した 2012 年 1 月から 2012 年 12 月までの 1 年間の気象データを用いて評価を行うにあたり、当該 1 年間の気象データが長期間の気象状態を代表しているかどうかの検討を F 分布検定により実施した。</p> <p>以下に検定方法及び検討結果を示す。</p> <p>1. 検定方法</p> <p>(1) 検定に用いた観測データ</p> <p>気象資料の代表性を確認するに当たっては、通常は被ばく評価上重要な排気筒高風を用いて検定するものの、被ばく評価では保守的に地上風を使用することもあることから、排気筒高さ付近を代表する地上高 71m の観測データに加え、参考として地上高 10m の観測データを用いて検定を行った。</p> <p>(2) データ統計期間</p> <p>統計年：2002 年 1 月～2011 年 12 月 検定年：2012 年 1 月～2012 年 12 月</p> <p>(3) 検定方法</p> <p>不良標本の棄却検定に関する F 分布検定の手順に従って検定を行った。</p> <p>2. 検定結果</p> <p>検定の結果、排気筒高さ付近を代表する地上高 71m の観測データについては、有意水準 5%で棄却された項目が 0 項目であり、地上高 10m の観測データについては 1 項目であったことから、棄却数が少なく検定年が長期間の気象状態を代表していると判断した。</p> <p>検定結果を表 1-2-1 から表 1-2-4 に示す。</p>	<p>添付1-1-3</p> <p>居住性に係る被ばく評価に用いた気象資料の代表性について</p> <p>敷地において観測した1997年1月から1997年12月までの1年間の気象資料により解析を行うに当たり、この1年間の気象資料が長期間の気象状態を代表しているかどうかの検討を行った結果、代表性があると判断した。</p> <p>以下に検定方法及び検定結果を示す。</p> <p>(1) 検定方法</p> <p>a. 本居住性評価では、保守的に地上風（標高20 m）の気象データを使用して被ばく評価を実施しているが、気象データの代表性を確認するにあたり、標高20 m の観測点に加えて排気筒高さ付近を代表する標高84 m の観測記録を用いて検定を行った。</p> <p>b. データ統計期間</p> <p>統計年：2011 年 1 月～2020 年 12 月（10 年間） 検定年：1997 年 1 月～1997 年 12 月</p> <p>c. 検定方法</p> <p>異常年かどうか、F 分布検定により検定を行った。</p> <p>(2) 検定結果</p> <p>第1表に検定結果を示す。また、標高20 m での棄却検定表（風向別出現頻度）及び（風速階級別出現頻度）を第2表及び第3表に、標高84 m での棄却検定表を第4表及び第5表に示す。</p> <p>標高20 m、標高84 m での観測点共に27 項目のうち、有意水準（危険率）5 %で棄却された項目は、標高20 m は0 個、標高84 m は3 個（風向（2 項目）及び風速階級（1 項目））であり、いずれも過去の安全審査において代表性が損なわれないと判断された棄却項目数（1～3 項目）の範囲に入っていることから、検定年が十分長期間の気象状態を代表していると判断される。</p> <p>第1表：異常年検定結果</p> <table border="1" data-bbox="725 1225 1312 1390"> <thead> <tr> <th>観測点</th> <th>観測項目</th> <th>検定結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">標高 20 m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">標高 84 m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>2項目棄却 (風向：SSE、W)</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>1項目棄却 (風速階級：0.5 m/s～1.4 m/s)</td> </tr> </tbody> </table>	観測点	観測項目	検定結果	標高 20 m	風向別出現頻度	棄却項目なし	風速階級別出現頻度	棄却項目なし	標高 84 m	風向別出現頻度	2項目棄却 (風向：SSE、W)	風速階級別出現頻度	1項目棄却 (風速階級：0.5 m/s～1.4 m/s)	<p>添付1-1-3</p> <p>居住性に係る被ばく評価に用いた気象資料の代表性について</p> <p>敷地において観測した 2010 年 1 月から 2010 年 12 月までの 1 年間の気象資料により解析を行うに当たり、この 1 年間の気象資料が長期間の気象状態を代表しているかどうかの検討を行った結果、代表性があると判断した。</p> <p>以下に検定方法及び検定結果を示す。</p> <p>(1) 検定方法</p> <p>a. 検定に用いた観測記録</p> <p>本居住性評価では、保守的に地上風（標高 30m）の気象データを使用して被ばく評価を実施しているが、気象データの代表性を確認するにあたり、標高 30m の観測点に加えて排気筒高さ付近を代表する標高 80m の観測記録を用いて検定を行った。</p> <p>b. データ統計期間</p> <p>統計年：2002 年 1 月～2012 年 12 月（10 年間） 検定年：2010 年 1 月～2010 年 12 月（1 年間）</p> <p>c. 検定方法</p> <p>異常年かどうか、F 分布検定により検定を行った。</p> <p>(2) 検定結果</p> <p>表 1 に検定結果を示す。また、標高 30m での棄却検定表（風向別出現頻度）及び（風速階級別出現頻度）を表 2 及び表 3 に、標高 80m での棄却検定表を表 4 及び表 5 に示す。</p> <p>標高 30m での観測点では 28 項目のうち、有意水準（危険率）5%で棄却された項目が 0 個であり、標高 80m での観測点では 28 項目のうち 0 個といずれの観測点でも棄却された項目がないことから検定年が十分長期間の気象状態を代表していると判断される。</p> <p>表 1：異常年検定結果(2010年)</p> <table border="1" data-bbox="1350 1225 1937 1358"> <thead> <tr> <th></th> <th>観測項目</th> <th>検定結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">標高 30m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">標高 80m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> </tbody> </table>		観測項目	検定結果	標高 30m	風向別出現頻度	棄却項目なし	風速階級別出現頻度	棄却項目なし	標高 80m	風向別出現頻度	棄却項目なし	風速階級別出現頻度	棄却項目なし	<p>設計等の相違 (②)</p> <p>記載方針の相違 ・概要として、泊は結論を、女川は方法を記載している。</p> <p>記載位置の相違 ・表の説明の位置が異なる。</p> <p>記載方針の相違 ・泊は結果をまとめた表を記載。</p>
観測点	観測項目	検定結果																											
標高 20 m	風向別出現頻度	棄却項目なし																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目なし																											
標高 84 m	風向別出現頻度	2項目棄却 (風向：SSE、W)																											
	風速階級別出現頻度	1項目棄却 (風速階級：0.5 m/s～1.4 m/s)																											
	観測項目	検定結果																											
標高 30m	風向別出現頻度	棄却項目なし																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目なし																											
標高 80m	風向別出現頻度	棄却項目なし																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目なし																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

表1-2-1 棄却検定表（風向）（地上高71m）

検定年：敷地内B点（標高175m，地上高71m）2012年1月～2012年12月
 統計期間：敷地内B点（標高175m，地上高71m）2002年1月～2011年12月

風向	統計年											棄却限界 上限	棄却限界 下限	判定 ○採択 ×棄却	
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	平均値 2012				
N	2.61	2.85	2.06	2.13	2.73	3.15	2.89	3.12	3.15	2.57	2.75	2.68	3.61	1.88	○
NNE	3.27	3.43	2.11	3.16	3.70	3.64	3.77	3.84	2.82	2.66	3.24	3.03	4.58	1.91	○
NE	7.31	7.60	4.30	6.63	7.85	8.08	9.13	7.12	5.48	6.41	6.98	7.41	10.29	3.67	○
ENE	6.50	7.58	5.73	6.35	7.88	6.27	6.40	6.37	6.55	5.90	6.56	6.66	8.16	4.05	○
E	5.25	5.99	5.47	5.56	7.59	5.32	6.49	6.23	6.49	5.79	5.99	5.99	7.75	3.84	○
ESE	2.70	3.53	2.97	3.35	3.43	2.63	3.06	3.55	3.25	2.67	3.12	3.32	3.97	2.26	○
SE	2.69	2.78	2.07	2.30	3.13	2.64	2.84	3.04	3.60	2.07	2.72	2.99	3.87	1.57	○
SSE	3.55	3.53	2.84	3.40	4.26	3.45	3.77	3.81	3.17	2.85	3.47	4.28	4.50	2.43	○
S	3.12	3.49	2.81	3.05	3.60	2.77	3.84	3.92	3.00	3.29	3.29	3.83	4.26	2.31	○
SSW	4.52	4.85	6.46	4.87	4.49	5.31	5.13	5.21	5.37	4.43	5.07	5.65	6.49	3.64	○
SW	7.77	8.00	11.13	8.44	6.85	8.42	7.01	8.03	10.79	9.54	8.59	7.46	12.06	5.13	○
WSW	6.31	4.59	6.04	5.21	4.99	5.07	4.58	4.74	5.96	6.00	5.35	4.34	6.92	3.77	○
W	8.24	6.35	9.38	7.96	6.86	8.03	7.68	8.11	9.40	9.59	8.15	7.21	10.70	5.61	○
WNW	15.11	14.49	17.51	18.32	13.32	14.88	12.86	14.19	13.60	15.58	14.98	14.76	19.16	10.80	○
NW	15.64	15.19	14.56	14.34	14.93	15.76	15.83	14.00	13.57	17.17	15.08	15.14	17.59	12.58	○
NNW	3.95	4.02	3.30	2.70	2.95	3.62	3.29	3.35	3.51	3.24	3.39	3.66	4.36	2.43	○
CALM	1.48	1.73	1.37	2.03	1.44	0.98	1.44	1.39	1.48	1.35	1.47	1.60	2.11	0.83	○

26-別添3-1-2-2

泊発電所3号炉

第2表 棄却検定表（風向別出現頻度）（標高20m）

風向	統計年											観測場所：敷地内Z点 標高20m, 地上高10m (%)	判定 ○採択 ×棄却		
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	平均値 1997				
N	3.17	2.90	3.39	3.98	3.77	3.44	3.66	3.03	2.84	2.82	3.30	2.81	4.28	2.32	○
NNE	2.29	2.15	1.96	2.00	2.24	1.74	1.84	2.21	1.74	1.85	2.00	2.19	2.50	1.50	○
NE	3.50	3.91	3.69	4.52	4.48	3.36	4.86	4.80	4.66	4.70	4.75	4.71	5.61	2.89	○
ENE	6.77	6.66	5.66	8.14	6.68	6.63	8.21	7.09	7.25	7.29	7.04	5.95	8.83	5.25	○
E	9.65	15.28	15.71	15.19	15.02	14.92	14.34	13.64	13.66	14.24	14.17	11.46	18.28	10.06	○
ESE	11.35	9.29	8.65	5.98	6.82	6.44	7.02	7.83	8.07	9.11	8.06	11.04	11.89	4.23	○
SE	4.60	7.35	6.04	6.71	7.15	7.87	5.89	5.40	5.01	6.02	6.20	6.42	8.71	3.69	○
SSE	2.62	2.94	2.48	2.34	2.76	2.31	2.47	2.56	2.36	2.52	2.50	2.76	2.83	2.17	○
S	1.09	1.41	1.46	1.30	1.50	1.37	0.89	0.94	0.93	0.79	1.17	1.06	1.81	0.53	○
SSW	0.73	0.72	0.86	0.66	0.59	0.55	0.75	0.90	0.83	0.76	0.72	0.81	0.98	0.46	○
SW	1.60	1.75	2.52	1.95	1.61	1.82	1.69	2.38	2.06	2.26	1.96	1.84	2.74	1.18	○
WSW	3.56	2.82	3.42	3.36	3.15	2.60	3.08	4.38	3.25	4.99	3.46	4.00	5.16	1.76	○
W	10.82	7.91	9.58	9.54	9.60	7.09	8.46	9.56	8.74	9.56	9.09	9.92	11.60	6.58	○
WNW	15.98	15.40	14.68	13.09	13.22	15.92	16.30	15.97	18.84	16.53	15.59	15.49	19.55	11.63	○
NW	13.92	14.02	13.14	13.45	13.36	17.47	13.74	12.50	13.70	10.95	13.63	13.20	17.49	9.77	○
NNW	7.69	5.46	5.43	7.20	7.38	5.75	6.18	5.98	5.35	4.26	6.07	5.38	8.61	3.53	○

表2：棄却検定表（風向別出現頻度）（標高30m）（検定年：2010年）

観測場所：大飯発電所（標高約30m）
 測定器：風車型風向風速計
 統計期間：2002年1月～2012年12月
 検定年：2010年1月～2010年12月
 単位：%

風向	統計年											棄却限界 上限	棄却限界 下限	判定 ○採択 ×棄却	
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年				
N	12.37	18.26	15.49	17.54	19.43	17.58	18.48	19.60	15.51	15.42	16.97	16.00	22.30	11.63	○
NNE	8.21	7.06	7.89	7.67	9.54	8.28	7.78	7.67	6.79	7.27	7.82	8.25	9.64	5.99	○
NE	2.28	2.35	2.62	2.11	2.47	3.23	3.30	2.94	3.26	2.56	2.71	2.78	3.76	1.66	○
ENE	0.69	0.56	0.57	0.52	0.55	0.73	0.70	0.62	0.61	0.73	0.63	0.57	0.81	0.44	○
E	0.43	0.41	0.39	0.49	0.33	0.37	0.47	0.38	0.46	0.41	0.41	0.49	0.53	0.30	○
ESE	1.21	0.65	0.70	0.68	0.72	0.86	0.62	0.73	0.63	0.71	0.75	0.64	1.17	0.33	○
SE	8.73	8.30	8.81	7.30	8.76	8.87	7.45	5.83	7.82	8.81	8.07	6.97	10.41	5.73	○
SSE	25.24	25.28	27.22	23.99	24.87	26.32	25.56	25.87	25.14	23.88	25.34	26.16	27.71	22.96	○
S	6.52	6.60	7.07	7.53	6.76	7.13	7.56	7.93	9.02	7.89	7.38	8.26	9.25	5.51	○
SSW	3.35	2.06	2.95	3.57	2.38	2.80	2.70	2.91	3.14	3.62	2.95	3.86	4.13	1.77	○
SW	4.92	3.06	3.49	5.00	2.60	3.46	2.72	2.91	5.00	5.26	3.84	4.19	6.40	1.29	○
WSW	3.44	2.26	2.36	2.69	1.83	2.03	2.33	1.68	2.72	2.36	2.37	2.39	3.56	1.18	○
W	1.59	0.87	1.15	1.15	1.14	0.97	1.07	0.76	1.11	1.13	1.07	1.13	1.49	0.66	○
WNW	2.66	0.92	1.22	1.00	1.03	0.74	0.96	1.02	1.16	1.24	1.20	1.02	2.47	0.98	○
NW	5.39	4.77	5.25	6.74	5.57	5.78	5.27	5.19	6.55	6.72	5.74	5.74	7.40	4.05	○
NNW	12.04	14.33	10.74	10.19	9.78	8.86	9.72	9.92	8.91	9.22	10.37	9.04	14.35	6.39	○
C	1.34	2.27	2.09	1.86	2.22	1.99	3.32	4.04	2.18	2.76	2.41	2.51	4.26	0.56	○

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表1-2-2 棄却検定表（風速）（地上高71m）

検定年：敷地内B点（標高175m, 地上高71m）2012年1月～2012年12月
 統計期間：敷地内B点（標高175m, 地上高71m）2002年1月～2011年12月

風速(m/s)	統計年												棄却限界	判定 ○採択 ×棄却	
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	平均値	検定年 2012			
0.0～0.4	1.48	1.73	1.37	2.03	1.44	0.98	1.44	1.39	1.48	1.35	1.47	1.60	2.11	0.83	○
0.5～1.4	9.43	8.36	7.98	8.18	10.11	8.36	10.99	8.87	9.64	9.20	9.11	9.22	11.38	6.84	○
1.5～2.4	12.93	13.70	12.09	12.06	15.86	12.66	15.36	14.10	14.75	13.93	13.74	13.84	16.87	10.61	○
2.5～3.4	14.26	14.48	13.32	12.39	14.62	15.09	14.91	15.12	14.79	14.98	14.39	13.48	16.49	12.30	○
3.5～4.4	12.70	13.10	12.70	12.33	11.94	14.10	12.74	13.00	12.16	12.46	12.73	12.56	14.15	11.30	○
4.5～5.4	10.22	10.40	10.27	10.16	9.33	10.24	8.91	9.83	10.28	10.89	10.05	10.28	11.39	8.71	○
5.5～6.4	8.46	7.95	8.74	9.00	7.87	8.79	7.94	7.75	7.62	8.29	8.24	8.39	9.39	7.09	○
6.5～7.4	7.33	6.79	7.45	7.43	6.09	7.27	6.67	6.47	6.30	6.38	6.84	7.07	8.03	5.66	○
7.5～8.4	5.89	5.32	5.89	6.18	5.32	6.08	5.28	5.18	5.58	5.60	5.63	5.89	6.49	4.78	○
8.5～9.4	4.62	4.56	4.49	5.68	4.04	4.73	4.19	4.74	4.59	4.57	4.62	4.43	5.65	3.39	○
9.5以上	12.69	13.60	15.69	14.56	13.38	11.71	11.55	13.55	12.81	12.15	13.18	13.43	16.22	10.13	○

26-別添2-新1-2-3

泊発電所3号炉

第3表 棄却検定表（風速階級別出現頻度）（標高20m）

風速階級 (m/s)	統計年												検定年		判定 ○採択 ×棄却
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	平均値	1997	2012		
	観測場所：敷地内Z点、標高20m、地上高10m（%）														
0.0～0.4	0.64	0.43	1.33	0.59	0.67	0.71	0.63	0.82	0.92	1.37	0.81	0.95	1.55	0.07	○
0.5～1.4	7.99	6.08	7.63	8.98	8.93	7.84	10.45	11.76	11.38	10.54	9.16	11.76	13.51	4.81	○
1.5～2.4	16.38	15.84	13.44	17.13	18.09	15.15	16.09	16.47	15.40	16.07	16.01	15.14	18.94	13.08	○
2.5～3.4	13.38	13.92	11.61	13.41	14.23	12.30	13.71	12.60	12.05	13.19	13.04	14.44	15.08	11.00	○
3.5～4.4	11.04	11.83	12.36	12.36	12.23	10.78	12.70	11.67	10.52	12.12	11.76	11.92	13.53	9.99	○
4.5～5.4	9.79	12.34	13.84	12.57	12.47	12.30	11.67	9.57	10.96	10.65	11.62	9.68	14.83	8.41	○
5.5～6.4	8.05	9.34	8.39	7.16	7.65	8.10	7.22	7.28	7.62	7.36	7.82	7.13	9.43	6.21	○
6.5～7.4	6.45	5.11	5.40	4.90	4.93	5.03	5.18	5.55	5.60	5.57	5.37	5.75	6.47	4.27	○
7.5～8.4	4.26	4.31	4.57	4.25	4.13	4.39	3.81	4.61	4.85	4.51	4.37	4.55	5.05	3.69	○
8.5～9.4	4.06	3.43	4.00	3.37	3.37	4.46	4.02	3.74	4.47	3.89	3.88	4.26	4.85	2.91	○
9.5～	17.95	17.38	17.43	15.27	13.29	18.96	14.54	15.91	16.23	14.74	16.17	14.43	20.35	11.99	○

大飯発電所3/4号炉

表3：棄却検定表（風速階級別出現頻度）（標高30m）（検定年：2010年）

観測場所：大飯発電所（標高約30m）
 測定器：風車型風向風速計
 統計期間：2002年1月～2012年12月
 検定年：2010年1月～2010年12月
 単位：%

風速階級 m/s	統計年												検定年		判定 ○採択 ×棄却
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	平均値	2010年		
	観測場所：大飯発電所（標高約30m） 測定器：風車型風向風速計 統計期間：2002年1月～2012年12月 検定年：2010年1月～2010年12月 単位：%														
0.0～0.4	1.34	2.27	2.09	1.86	2.22	1.99	3.32	4.04	2.18	2.76	2.41	2.51	4.26	0.56	○
0.5～1.4	12.01	15.84	16.64	14.54	13.84	13.89	16.48	17.67	16.68	17.32	15.49	16.43	19.84	11.14	○
1.5～2.4	20.49	20.66	22.82	21.86	19.14	19.32	18.98	22.02	22.80	21.70	20.98	21.49	24.48	17.48	○
2.5～3.4	19.83	17.89	18.72	19.46	17.23	17.82	16.26	17.12	18.24	17.12	17.97	18.96	20.62	15.32	○
3.5～4.4	15.49	13.57	13.65	14.54	14.38	13.25	12.27	13.24	13.33	12.70	13.64	13.67	15.87	11.41	○
4.5～5.4	10.33	8.93	9.15	9.50	10.49	11.50	11.44	9.98	8.69	8.39	9.84	8.66	12.44	7.23	○
5.5～6.4	6.68	5.98	6.20	5.84	6.96	8.10	10.29	6.47	5.51	5.64	6.77	5.55	10.21	3.32	○
6.5～7.4	4.29	4.52	3.93	4.27	4.65	5.49	5.95	3.80	3.86	4.15	4.49	4.35	6.18	2.81	○
7.5～8.4	2.85	3.28	2.22	2.44	3.30	3.27	2.74	2.19	2.74	3.32	2.83	3.16	3.90	1.77	○
8.5～9.4	1.79	2.46	1.62	2.14	2.41	2.18	1.06	1.37	1.98	2.47	1.95	2.22	3.09	0.81	○
9.5～	4.90	4.61	2.97	3.54	5.38	3.19	1.19	2.08	4.01	4.43	3.63	2.99	6.73	0.53	○

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

表1-2-3 棄却検定表（風向）（地上高10m）

検定年：敷地内A点（標高70m，地上高10m）2012年1月～2012年12月
 統計期間：敷地内A点（標高70m，地上高10m）2002年1月～2011年12月（%）

風向	統計年												棄却限界 上限	棄却限界 下限	判定 ○採択 ×棄却
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	平均値 2012	2012			
N	6.78	6.42	4.08	4.87	6.19	7.63	7.40	7.86	6.30	6.35	6.39	6.73	9.19	3.58	○
NNE	3.72	3.90	2.58	4.16	2.76	2.82	2.98	2.21	2.09	2.52	2.97	2.50	4.67	1.27	○
NE	3.58	3.15	2.49	3.22	4.67	4.19	4.66	3.60	3.09	3.06	3.56	3.24	5.29	1.84	○
ENE	6.15	5.46	5.00	5.69	7.48	5.44	6.40	5.78	5.53	4.50	5.74	6.13	7.67	3.81	○
E	4.48	5.99	5.23	6.04	6.99	5.45	6.57	5.96	5.06	5.83	6.23	7.67	3.98	○	
ESE	2.67	2.81	2.30	3.21	2.83	2.33	2.46	2.68	2.72	1.66	2.57	2.41	3.56	1.59	○
SE	4.61	5.99	5.17	5.05	6.44	5.02	5.92	6.12	5.43	4.80	5.45	6.89	6.93	3.97	○
SSE	1.67	1.97	2.19	1.91	2.13	1.86	1.97	2.18	1.58	1.00	1.93	2.19	2.41	1.46	○
S	2.91	2.47	3.16	2.68	3.01	3.34	3.56	3.91	3.48	3.80	3.21	5.18	4.31	2.12	×
SSW	7.84	6.91	7.08	6.65	5.27	6.86	5.62	7.31	7.31	7.15	6.91	7.45	8.97	4.84	○
SW	12.07	11.53	16.25	13.46	11.77	13.45	11.53	12.58	15.60	15.27	13.37	10.95	17.60	9.14	○
WSW	3.88	3.41	4.86	4.42	3.14	4.73	4.21	4.08	4.66	4.98	4.24	4.00	5.71	2.78	○
W	12.01	10.30	11.59	12.47	11.03	11.71	12.16	11.99	11.77	12.45	11.77	11.42	13.23	10.31	○
WNW	14.06	15.20	15.26	13.55	11.14	10.93	9.78	9.64	9.95	10.12	11.98	9.27	17.44	6.52	○
NW	5.19	6.01	5.09	5.40	6.27	7.41	6.59	6.55	7.30	8.19	6.38	7.52	8.81	3.05	○
NNW	2.99	2.89	2.09	2.04	2.28	3.09	2.34	2.09	2.52	2.24	2.46	2.43	3.40	1.52	○
CALM	5.40	5.37	4.69	5.17	6.60	3.76	6.04	4.87	4.66	5.96	5.23	5.86	7.17	3.28	○

26 別添3-2部 1-2-4

泊発電所3号炉

第4表 棄却検定表（風向別出現頻度）（標高84m）

風向	統計年												判定 ○採択 ×棄却		
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	平均値 1997	2010年			
N	1.55	1.62	1.42	1.53	1.48	1.17	1.33	1.03	1.44	1.23	1.38	1.23	1.82	0.94	○
NNE	0.87	1.10	0.86	1.02	1.38	1.24	1.50	1.17	1.10	1.21	1.15	1.23	1.63	0.67	○
NE	3.18	3.47	3.28	4.11	3.19	3.04	3.73	3.26	3.02	3.23	3.35	3.41	4.15	2.55	○
ENE	11.13	10.25	11.21	14.75	13.73	13.00	14.83	13.67	13.70	12.30	12.86	10.87	16.61	9.11	○
E	19.47	23.30	22.09	18.29	19.84	18.19	16.62	18.23	18.46	20.63	19.51	20.26	24.30	14.72	○
ESE	3.69	5.91	4.64	4.44	5.09	5.72	4.69	5.40	4.74	5.83	5.02	5.31	6.70	3.34	○
SE	2.40	2.57	2.16	1.78	1.59	2.45	1.97	1.98	2.05	2.20	2.12	2.77	2.85	1.39	○
SSE	0.49	0.62	0.59	0.76	0.72	0.88	0.62	0.68	0.72	0.82	0.69	1.03	0.96	0.42	×
S	0.85	0.89	0.87	0.71	0.66	0.53	0.62	0.70	0.60	0.75	0.72	0.70	1.01	0.43	○
SSW	0.54	0.63	0.66	0.73	0.77	0.70	0.82	0.70	0.69	0.74	0.70	0.67	0.88	0.52	○
SW	1.10	1.10	1.18	0.87	0.88	0.63	0.81	1.03	0.69	0.75	0.90	0.61	1.35	0.45	○
WSW	4.14	3.42	3.26	2.05	1.54	1.70	1.61	1.97	1.76	2.34	3.91	4.51	0.00	○	
W	19.82	16.69	19.41	19.92	18.61	15.95	17.15	17.73	16.01	17.97	17.93	14.10	21.47	14.39	×
WNW	16.42	17.00	17.15	18.01	18.13	24.52	21.02	19.50	23.83	20.37	19.60	22.17	26.33	12.87	○
NW	11.59	8.77	8.76	8.40	9.26	8.13	10.31	10.29	8.57	7.75	9.18	9.30	12.01	6.35	○
NNW	1.88	1.70	1.54	1.92	2.13	1.79	1.72	1.84	1.64	1.68	1.78	2.01	2.18	1.38	○

観測場所：敷地内C点 標高84m、地上高10m（%）

表4：棄却検定表（風向別出現頻度）（標高80m）（検定年：2010年）

観測場所：大阪発電所（標高約80m）
 測定器：風車型風向風速計
 トップブレードセンサー
 統計期間：2010年1月～2010年12月
 検定年：2010年1月～2010年12月
 単位：%

風向	統計年												判定 ○採択 ×棄却		
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	平均値 2010年			
N	8.69	8.44	8.58	8.97	11.47	9.63	9.36	9.79	7.57	7.74	9.02	9.47	11.70	6.35	○
NNE	4.68	4.11	4.48	4.56	6.58	5.63	5.99	5.55	5.60	5.92	5.31	5.82	7.21	3.41	○
NE	1.83	2.08	2.39	1.91	2.40	2.48	2.80	2.62	3.00	3.20	2.47	2.85	3.54	1.40	○
ENE	0.80	0.94	1.13	0.84	0.87	0.95	1.03	1.14	1.44	1.25	1.04	0.99	1.52	0.56	○
E	1.12	1.39	1.43	1.06	0.68	0.92	1.21	1.21	1.99	1.82	1.28	0.83	2.22	0.34	○
ESE	6.97	8.63	7.86	6.62	6.40	6.33	5.51	4.43	8.90	11.04	7.27	6.34	11.77	2.77	○
SE	20.48	20.57	22.27	20.06	17.83	19.19	17.97	17.50	21.36	19.56	19.68	19.57	23.42	15.93	○
SSE	8.93	8.09	9.11	8.65	12.30	12.67	12.70	12.96	9.41	7.64	10.25	12.98	15.33	5.17	○
S	3.61	2.66	3.81	3.93	3.50	3.85	4.34	4.66	2.46	2.32	3.51	3.45	5.39	1.63	○
SSW	4.37	2.41	3.63	3.96	3.14	3.63	3.53	3.94	2.51	2.49	3.36	4.03	5.00	1.71	○
SW	5.18	3.99	4.31	5.71	4.96	4.16	3.37	3.62	4.81	4.95	4.30	4.74	6.35	2.26	○
WSW	4.07	3.06	3.37	3.66	3.53	3.60	4.15	3.38	4.89	5.28	3.90	4.19	5.58	2.22	○
W	4.22	3.02	3.47	3.77	3.23	3.56	3.40	3.01	3.15	3.85	3.47	3.55	4.40	2.54	○
WNW	4.41	4.23	4.37	4.84	4.67	4.49	3.95	4.53	5.63	6.15	4.70	3.98	6.32	3.14	○
NW	9.49	11.80	9.34	8.62	8.13	7.34	7.67	7.77	7.86	8.48	8.65	7.06	11.76	5.54	○
NNW	10.18	13.60	9.60	12.05	11.31	10.89	11.96	13.08	7.92	6.83	10.74	9.08	15.87	5.61	○
C	0.96	0.97	0.86	0.79	1.01	0.69	1.06	0.80	1.50	1.48	1.01	1.07	1.67	0.35	○

（注）測定器は、2010年11月以前は風車型風向風速計、2010年12月以降はトップブレードセンサーである。

差異理由

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉

表 1-2-4 棄却検定表（風速）（地上高10m）

検定年：敷地内A点（標高70m、地上高10m）2012年1月～2012年12月
 統計期間：敷地内A点（標高70m、地上高10m）2002年1月～2011年12月（%）

風速(m/s)	統計年											棄却限界 上限	棄却限界 下限	判定 ○採択 ×棄却	
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	平均値				検定年 2012
0.0～0.4	5.40	5.37	4.69	5.17	6.60	3.76	6.04	4.87	4.66	5.56	5.23	5.86	7.17	3.28	○
0.5～1.4	34.04	34.09	31.73	33.29	38.00	35.73	40.82	38.53	37.30	39.08	36.20	38.52	43.16	29.25	○
1.5～2.4	29.75	28.20	28.64	30.49	28.23	31.70	29.52	28.47	30.39	28.80	29.44	30.05	32.21	26.68	○
2.5～3.4	16.45	16.81	17.14	16.74	14.32	16.95	13.26	15.18	15.24	15.79	15.81	15.76	18.85	12.76	○
3.5～4.4	8.41	8.38	9.44	8.46	7.54	7.88	6.84	7.66	7.47	6.76	7.92	6.46	9.89	5.95	○
4.5～5.4	3.59	4.06	4.72	3.68	3.46	2.55	2.14	3.42	3.35	2.35	3.35	2.30	5.23	1.47	○
5.5～6.4	1.28	1.81	2.25	1.42	1.34	0.97	1.02	1.26	1.17	0.99	1.36	0.71	2.31	0.41	○
6.5～7.4	0.65	0.66	0.86	0.56	0.35	0.30	0.27	0.41	0.33	0.18	0.46	0.21	0.97	-0.05	○
7.5～8.4	0.25	0.36	0.32	0.15	0.11	0.09	0.04	0.15	0.08	0.05	0.16	0.10	0.43	-0.11	○
8.5～9.4	0.11	0.05	0.16	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	0.00	0.01	0.05	0.03	0.17	-0.07	○
9.5以上	0.06	0.01	0.06	0.00	0.01	0.02	0.01	0.01	0.00	0.00	0.02	0.00	0.07	-0.03	○

26-別添3-2 表 1-2-5

泊発電所3号炉

第5表 棄却検定表（風速階級別出現頻度）（標高84m）

観測場所：敷地内C点 標高84m、地上高10m（%）

風速階級 (m/s)	統計年											判定 ○採択 ×棄却			
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	平均値		検定年 1997		
0.0～0.4	0.86	0.97	0.91	0.73	1.00	0.38	0.66	0.81	0.80	0.76	0.79	0.42	1.22	0.36	○
0.5～1.4	8.87	8.82	7.79	8.62	9.20	7.07	9.55	8.73	8.94	8.34	8.59	6.11	10.28	6.80	×
1.5～2.4	14.79	15.76	13.79	16.75	16.16	14.37	15.37	14.60	13.96	15.06	15.06	15.25	17.33	12.79	○
2.5～3.4	15.33	14.30	13.71	14.48	13.98	13.46	13.80	13.49	12.02	12.66	13.72	15.10	15.92	11.52	○
3.5～4.4	11.64	11.56	11.50	10.87	11.66	10.80	11.31	10.94	9.73	10.16	11.02	11.97	12.58	9.46	○
4.5～5.4	9.17	9.02	9.41	9.06	9.62	8.11	9.47	9.02	9.34	9.81	9.20	9.91	10.31	8.09	○
5.5～6.4	7.62	7.19	8.40	7.70	7.47	7.75	7.62	7.94	8.48	8.36	7.85	8.23	8.88	6.82	○
6.5～7.4	6.47	6.23	6.99	5.93	6.39	6.76	7.25	6.16	7.67	7.93	6.78	6.49	8.37	5.19	○
7.5～8.4	5.27	5.50	5.75	5.61	5.50	6.16	5.53	5.62	6.10	6.01	5.71	5.45	6.41	5.01	○
8.5～9.4	4.23	5.24	4.54	4.38	3.86	5.93	4.41	5.55	5.67	4.91	4.87	4.81	6.52	3.22	○
9.5～	15.72	15.39	17.22	15.86	15.16	19.21	15.03	17.14	17.29	15.99	16.40	16.14	19.49	13.31	○

大飯発電所3/4号炉

表 5：棄却検定表（風速階級別出現頻度）（標高80m）（検定年：2010年）

観測場所：大飯発電所（標高約80m）
 測定器：風車型風向風速計
 トップアラームソーダ
 統計期間：2002年1月～2012年12月
 検定年：2010年1月～2010年12月
 単位：%

風速階級 m/s	統計年											判定 ○採択 ×棄却			
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年		平均値	検定年 2010年	
0.0～0.4	0.96	0.97	0.86	0.79	1.01	0.69	1.06	0.80	1.50	1.48	1.01	1.07	1.67	0.35	○
0.5～1.4	6.63	7.77	8.14	7.40	8.90	6.50	6.75	6.54	8.47	9.68	7.68	7.95	10.31	5.05	○
1.5～2.4	12.01	12.97	14.33	13.55	12.59	10.85	11.37	11.84	14.48	15.48	12.95	13.00	16.50	9.40	○
2.5～3.4	15.48	14.17	15.71	15.64	14.63	12.67	12.86	13.37	17.49	17.07	14.91	15.48	18.86	10.96	○
3.5～4.4	14.95	13.48	14.47	15.44	13.23	12.58	12.50	12.63	15.66	14.36	13.93	14.74	16.78	11.07	○
4.5～5.4	12.94	10.43	11.08	12.18	11.57	11.15	10.87	11.37	11.08	10.53	11.32	12.64	13.12	9.52	○
5.5～6.4	9.25	8.83	8.49	9.44	8.86	9.56	9.12	9.19	8.18	7.42	8.83	9.06	10.38	7.29	○
6.5～7.4	7.13	6.53	6.42	6.68	6.31	8.06	7.36	7.38	5.65	5.87	6.74	6.17	8.50	4.98	○
7.5～8.4	4.98	5.15	4.75	4.79	4.77	6.45	5.32	6.35	4.96	5.10	5.26	4.78	6.75	3.77	○
8.5～9.4	3.69	4.57	3.98	3.82	4.07	4.77	4.14	4.51	3.80	4.25	4.16	4.18	5.02	3.30	○
9.5～	11.98	15.13	11.78	10.27	14.06	16.70	18.65	16.03	8.73	8.76	13.21	10.93	21.36	5.05	○

（注）測定器は、2010年11月以前は風車型風向風速計、2010年12月以降はトップアラームソーダである。

個別解析による相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由																										
		<p style="text-align: center;">2009年 気象データの代表性について</p> <p>従来の評価において使用していた2009年の気象データについては、申請時点での至近10年の気象データ（2001年~2011年/2009年を除く）に対しては代表性を有していたが、最新の気象データである2012年の気象データも考慮した異常年検定を実施した結果、代表性を有しておらず、また、2011年、2012年についても同様に代表性を有していなかったため、本評価においては、2010年の気象データを使用する。以下に2009年の気象データの異常年検定結果を示す。</p> <p>(1) 検定方法</p> <p>a. 検定に用いた観測記録 標高30mの観測点に加えて排気筒高さ付近を代表する標高80mの観測記録を用いて検定を行った。</p> <p>b. データ統計期間 統計年：①2002年1月~2012年12月(10年間)及び ②2001年1月~2011年12月(10年間)の2つの統計年 検定年：2009年1月~2009年12月(1年間)</p> <p>c. 検定方法 異常年かどうか、F分布検定により検定を行った。</p> <p>(2) 検定結果</p> <p>表6、表7にそれぞれの統計年での検定結果を示す。また、①2002年1月~2012年12月の統計年に対する棄却検定表を表8~表11に、②2001年1月~2011年12月の統計年に対する棄却検定表を表12~表15に示す。</p> <p>②2001年1月~2011年12月の統計年に対する検定結果は、標高30mでの観測点では28項目のうち、有意水準(危険率)5%で棄却された項目が0個であり、標高80mでの観測点では28項目のうち1個であることから、代表性を有していると判断していたものの、①2002年1月~2012年12月の統計年に対しては、標高30mでの観測点では28項目のうち、有意水準(危険率)5%で棄却された項目が4個であり、標高80mでの観測点では28項目のうち1個であることから、代表性を有していないと判断した。</p> <p>表6：異常年検定結果(検定年：2009年、統計年：①2002年1月~2012年12月)</p> <table border="1" data-bbox="1370 1193 1926 1316"> <thead> <tr> <th></th> <th>観測項目</th> <th>検定結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">標高30m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目3項目</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目1項目</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">標高80m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目1項目</td> </tr> </tbody> </table> <p>表7：異常年検定結果(検定年：2009年、統計年：②2001年1月~2011年12月)</p> <table border="1" data-bbox="1370 1359 1926 1452"> <thead> <tr> <th></th> <th>観測項目</th> <th>検定結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">標高30m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">標高80m</td> <td>風向別出現頻度</td> <td>棄却項目なし</td> </tr> <tr> <td>風速階級別出現頻度</td> <td>棄却項目1項目</td> </tr> </tbody> </table>		観測項目	検定結果	標高30m	風向別出現頻度	棄却項目3項目	風速階級別出現頻度	棄却項目1項目	標高80m	風向別出現頻度	棄却項目なし	風速階級別出現頻度	棄却項目1項目		観測項目	検定結果	標高30m	風向別出現頻度	棄却項目なし	風速階級別出現頻度	棄却項目なし	標高80m	風向別出現頻度	棄却項目なし	風速階級別出現頻度	棄却項目1項目	<p>【大阪】 個別解析による相違 ・大阪発電所は従来使用していた気象の代表性が失われたことから、被ばく評価において使用する気象年を変更したが、泊発電所は気象の代表性が失われていないことから記載不要。</p>
	観測項目	検定結果																											
標高30m	風向別出現頻度	棄却項目3項目																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目1項目																											
標高80m	風向別出現頻度	棄却項目なし																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目1項目																											
	観測項目	検定結果																											
標高30m	風向別出現頻度	棄却項目なし																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目なし																											
標高80m	風向別出現頻度	棄却項目なし																											
	風速階級別出現頻度	棄却項目1項目																											

赤字：設備、運用又は体制の相違(設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違(記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		<p>表8：業務検定表(風向別出現頻度)(標高30m)(検定年：2009年、統計年：①2002年1月～2012年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約30m) 検定部：観測所風向風速計 統計期間：2002年1月～2012年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風向</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">限</th> <th rowspan="2">規</th> <th rowspan="2">定</th> </tr> <tr> <th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th><th>2012年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>N</td> <td>12.37</td><td>16.26</td><td>15.40</td><td>17.54</td><td>10.40</td><td>17.88</td><td>18.48</td><td>16.00</td><td>13.51</td><td>13.78</td><td>16.81</td><td>19.40</td><td>14.60</td><td>11.70</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NE</td> <td>8.21</td><td>1.09</td><td>7.89</td><td>1.67</td><td>3.50</td><td>3.28</td><td>7.75</td><td>3.20</td><td>3.73</td><td>1.21</td><td>7.57</td><td>7.51</td><td>4.74</td><td>15.02</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ENE</td> <td>2.50</td><td>3.35</td><td>2.62</td><td>3.11</td><td>2.47</td><td>3.30</td><td>3.30</td><td>3.78</td><td>3.20</td><td>3.59</td><td>3.69</td><td>3.94</td><td>3.73</td><td>1.69</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0.69</td><td>0.99</td><td>0.81</td><td>0.82</td><td>0.50</td><td>0.72</td><td>0.70</td><td>0.57</td><td>0.51</td><td>0.73</td><td>0.62</td><td>0.62</td><td>0.62</td><td>0.62</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ESE</td> <td>0.42</td><td>0.41</td><td>0.30</td><td>0.49</td><td>0.30</td><td>0.47</td><td>0.47</td><td>0.49</td><td>0.46</td><td>0.41</td><td>0.47</td><td>0.47</td><td>0.47</td><td>0.35</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>1.31</td><td>0.65</td><td>0.70</td><td>0.60</td><td>0.70</td><td>0.30</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.62</td><td>0.31</td><td>0.74</td><td>0.70</td><td>1.17</td><td>0.31</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SSE</td> <td>3.12</td><td>3.39</td><td>3.51</td><td>1.30</td><td>3.49</td><td>3.33</td><td>4.24</td><td>3.21</td><td>1.76</td><td>4.31</td><td>3.76</td><td>3.31</td><td>3.51</td><td>3.51</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>6.32</td><td>6.69</td><td>7.07</td><td>7.53</td><td>6.76</td><td>7.13</td><td>7.56</td><td>8.20</td><td>9.02</td><td>7.89</td><td>7.41</td><td>7.69</td><td>8.36</td><td>5.47</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SSW</td> <td>3.32</td><td>2.16</td><td>1.95</td><td>3.71</td><td>2.30</td><td>2.80</td><td>2.50</td><td>3.36</td><td>3.30</td><td>3.30</td><td>3.30</td><td>3.30</td><td>3.30</td><td>3.30</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SW</td> <td>4.09</td><td>3.06</td><td>3.40</td><td>3.00</td><td>3.60</td><td>3.40</td><td>3.72</td><td>4.19</td><td>3.50</td><td>3.50</td><td>3.72</td><td>3.91</td><td>4.11</td><td>1.53</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WSW</td> <td>3.44</td><td>2.20</td><td>2.38</td><td>2.69</td><td>1.83</td><td>2.32</td><td>2.32</td><td>2.39</td><td>2.74</td><td>2.39</td><td>2.44</td><td>1.69</td><td>3.48</td><td>1.49</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>7.36</td><td>8.25</td><td>11.13</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>11.18</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WNW</td> <td>2.66</td><td>0.92</td><td>1.02</td><td>1.00</td><td>1.03</td><td>0.74</td><td>0.96</td><td>1.02</td><td>1.16</td><td>1.24</td><td>1.20</td><td>1.02</td><td>2.47</td><td>0.69</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>5.39</td><td>4.71</td><td>5.25</td><td>6.74</td><td>5.37</td><td>5.78</td><td>5.27</td><td>5.74</td><td>6.53</td><td>6.74</td><td>5.78</td><td>6.19</td><td>7.39</td><td>4.16</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>12.04</td><td>14.33</td><td>10.74</td><td>10.19</td><td>9.78</td><td>8.88</td><td>9.72</td><td>9.04</td><td>9.99</td><td>9.27</td><td>10.28</td><td>9.62</td><td>13.38</td><td>6.18</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>11.34</td><td>2.27</td><td>2.09</td><td>1.86</td><td>2.22</td><td>1.99</td><td>3.32</td><td>2.51</td><td>2.13</td><td>2.70</td><td>2.20</td><td>4.04</td><td>3.54</td><td>0.99</td><td>X</td> </tr> </tbody> </table> <p>表9：業務検定表(風速階級別出現頻度)(標高30m)(検定年：2009年、統計年：①2002年1月～2012年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約30m) 検定部：観測所風向風速計 統計期間：2002年1月～2012年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風速階級 m/s</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">限</th> <th rowspan="2">規</th> <th rowspan="2">定</th> </tr> <tr> <th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th><th>2012年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.0~0.4</td> <td>1.31</td><td>2.27</td><td>3.09</td><td>1.89</td><td>3.22</td><td>1.99</td><td>3.31</td><td>2.51</td><td>2.18</td><td>2.74</td><td>2.26</td><td>4.01</td><td>3.35</td><td>0.99</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>0.5~1.4</td> <td>12.01</td><td>13.54</td><td>14.61</td><td>14.14</td><td>13.84</td><td>14.31</td><td>13.85</td><td>14.31</td><td>14.11</td><td>14.11</td><td>14.11</td><td>14.11</td><td>14.11</td><td>14.11</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>1.5~2.4</td> <td>30.49</td><td>33.66</td><td>31.81</td><td>31.89</td><td>31.14</td><td>31.31</td><td>31.84</td><td>31.44</td><td>32.80</td><td>31.70</td><td>30.63</td><td>32.02</td><td>34.02</td><td>11.51</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>2.5~3.4</td> <td>39.03</td><td>37.89</td><td>38.72</td><td>39.49</td><td>37.22</td><td>37.82</td><td>38.20</td><td>38.94</td><td>38.24</td><td>37.12</td><td>38.12</td><td>37.12</td><td>37.12</td><td>20.79</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>3.5~4.4</td> <td>15.49</td><td>13.71</td><td>11.61</td><td>14.14</td><td>14.30</td><td>13.71</td><td>12.71</td><td>13.01</td><td>13.31</td><td>12.71</td><td>13.01</td><td>12.71</td><td>13.01</td><td>11.51</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>4.5~5.4</td> <td>10.33</td><td>8.53</td><td>9.13</td><td>9.59</td><td>10.49</td><td>11.50</td><td>11.41</td><td>8.66</td><td>8.69</td><td>8.39</td><td>9.71</td><td>9.68</td><td>12.45</td><td>6.95</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>5.5~6.4</td> <td>6.68</td><td>5.98</td><td>6.29</td><td>5.84</td><td>6.96</td><td>8.10</td><td>10.29</td><td>5.33</td><td>5.11</td><td>6.64</td><td>6.77</td><td>6.17</td><td>10.24</td><td>3.11</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>6.5~7.4</td> <td>4.29</td><td>4.32</td><td>3.91</td><td>4.77</td><td>4.63</td><td>4.49</td><td>3.93</td><td>4.19</td><td>3.98</td><td>4.14</td><td>4.32</td><td>3.69</td><td>4.11</td><td>3.51</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>7.5~8.4</td> <td>2.85</td><td>3.28</td><td>2.23</td><td>2.44</td><td>3.30</td><td>3.27</td><td>2.74</td><td>3.14</td><td>2.74</td><td>3.32</td><td>2.93</td><td>3.19</td><td>3.87</td><td>1.99</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>8.5~9.4</td> <td>1.79</td><td>2.46</td><td>1.67</td><td>2.14</td><td>2.41</td><td>2.18</td><td>1.06</td><td>2.23</td><td>1.08</td><td>2.47</td><td>2.01</td><td>1.71</td><td>3.08</td><td>0.99</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>9.5~</td> <td>4.99</td><td>4.61</td><td>3.97</td><td>3.34</td><td>3.30</td><td>3.19</td><td>1.19</td><td>2.99</td><td>4.01</td><td>4.13</td><td>3.72</td><td>3.08</td><td>4.61</td><td>0.51</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>表10：業務検定表(風向別出現頻度)(標高80m)(検定年：2009年、統計年：①2002年1月～2012年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約80m) 検定部：観測所風向風速計 統計期間：2002年1月～2012年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風向</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">限</th> <th rowspan="2">規</th> <th rowspan="2">定</th> </tr> <tr> <th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th><th>2012年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>N</td> <td>8.69</td><td>8.44</td><td>7.28</td><td>8.27</td><td>11.47</td><td>9.42</td><td>6.36</td><td>5.47</td><td>7.47</td><td>7.77</td><td>8.99</td><td>9.79</td><td>11.42</td><td>6.30</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NE</td> <td>4.09</td><td>4.11</td><td>4.49</td><td>4.59</td><td>6.59</td><td>5.65</td><td>6.29</td><td>5.51</td><td>5.94</td><td>6.29</td><td>5.24</td><td>5.34</td><td>5.24</td><td>3.30</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ENE</td> <td>1.82</td><td>3.08</td><td>2.59</td><td>1.91</td><td>2.40</td><td>2.48</td><td>2.88</td><td>2.85</td><td>3.00</td><td>3.38</td><td>3.49</td><td>3.62</td><td>4.60</td><td>1.39</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0.80</td><td>0.94</td><td>1.13</td><td>0.54</td><td>0.87</td><td>0.90</td><td>1.03</td><td>0.99</td><td>1.44</td><td>1.20</td><td>1.04</td><td>1.44</td><td>1.40</td><td>0.60</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ESE</td> <td>1.12</td><td>1.29</td><td>1.43</td><td>1.09</td><td>0.98</td><td>0.92</td><td>1.21</td><td>0.82</td><td>1.29</td><td>1.20</td><td>1.24</td><td>1.24</td><td>1.24</td><td>0.81</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>3.92</td><td>8.83</td><td>7.86</td><td>6.82</td><td>6.40</td><td>6.33</td><td>5.31</td><td>6.33</td><td>8.90</td><td>11.01</td><td>7.49</td><td>4.43</td><td>11.40</td><td>3.92</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SSE</td> <td>20.48</td><td>30.47</td><td>30.27</td><td>30.06</td><td>17.82</td><td>10.12</td><td>17.27</td><td>10.37</td><td>21.30</td><td>14.30</td><td>10.66</td><td>17.62</td><td>30.11</td><td>16.00</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>9.91</td><td>9.99</td><td>9.11</td><td>8.65</td><td>12.30</td><td>12.67</td><td>12.30</td><td>12.90</td><td>12.11</td><td>12.61</td><td>10.40</td><td>12.90</td><td>13.24</td><td>3.19</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SSW</td> <td>4.61</td><td>9.68</td><td>8.81</td><td>3.93</td><td>3.50</td><td>3.82</td><td>4.34</td><td>3.45</td><td>4.46</td><td>3.31</td><td>3.39</td><td>4.66</td><td>6.01</td><td>1.47</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SW</td> <td>4.31</td><td>6.41</td><td>3.63</td><td>3.99</td><td>3.14</td><td>3.76</td><td>3.32</td><td>4.02</td><td>2.51</td><td>3.49</td><td>3.37</td><td>3.94</td><td>6.94</td><td>1.79</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WSW</td> <td>5.18</td><td>3.92</td><td>4.31</td><td>5.11</td><td>2.96</td><td>4.18</td><td>3.77</td><td>4.74</td><td>4.91</td><td>4.69</td><td>4.49</td><td>3.62</td><td>4.69</td><td>2.44</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>4.07</td><td>3.99</td><td>3.37</td><td>3.66</td><td>3.53</td><td>3.66</td><td>4.18</td><td>4.19</td><td>4.89</td><td>5.28</td><td>3.98</td><td>3.38</td><td>6.62</td><td>2.33</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WNW</td> <td>4.22</td><td>3.02</td><td>3.47</td><td>3.77</td><td>3.29</td><td>3.76</td><td>3.40</td><td>3.32</td><td>3.12</td><td>3.62</td><td>3.62</td><td>3.61</td><td>4.17</td><td>2.67</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>4.41</td><td>4.23</td><td>4.27</td><td>4.84</td><td>4.67</td><td>4.49</td><td>3.49</td><td>3.88</td><td>5.63</td><td>6.13</td><td>4.77</td><td>4.51</td><td>6.70</td><td>2.98</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>0.49</td><td>11.80</td><td>9.34</td><td>8.62</td><td>8.13</td><td>7.54</td><td>7.47</td><td>7.06</td><td>7.88</td><td>8.48</td><td>8.58</td><td>7.77</td><td>11.80</td><td>5.30</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>10.18</td><td>13.60</td><td>9.60</td><td>12.05</td><td>11.31</td><td>10.89</td><td>11.96</td><td>9.08</td><td>7.92</td><td>6.63</td><td>10.34</td><td>13.09</td><td>16.20</td><td>5.48</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>0.84</td><td>0.92</td><td>0.88</td><td>0.79</td><td>0.71</td><td>0.68</td><td>1.48</td><td>0.71</td><td>1.64</td><td>1.88</td><td>1.64</td><td>0.88</td><td>1.64</td><td>0.41</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>表11：業務検定表(風速階級別出現頻度)(標高80m)(検定年：2009年、統計年：①2002年1月～2012年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約80m) 検定部：観測所風向風速計 統計期間：2002年1月～2012年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風速階級 m/s</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">限</th> <th rowspan="2">規</th> <th rowspan="2">定</th> </tr> <tr> <th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th><th>2012年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.0~0.4</td> <td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>8.40</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>0.5~1.4</td> <td>6.63</td><td>7.74</td><td>8.14</td><td>4.40</td><td>8.60</td><td>6.50</td><td>6.72</td><td>7.02</td><td>8.17</td><td>6.63</td><td>6.72</td><td>6.72</td><td>6.72</td><td>5.60</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>1.5~2.4</td> <td>12.01</td><td>12.91</td><td>14.23</td><td>13.35</td><td>12.99</td><td>10.83</td><td>11.27</td><td>13.09</td><td>14.49</td><td>16.48</td><td>13.09</td><td>11.64</td><td>16.49</td><td>9.43</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>2.5~3.4</td> <td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>15.49</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>3.5~4.4</td> <td>14.95</td><td>13.39</td><td>14.47</td><td>15.44</td><td>13.23</td><td>12.58</td><td>12.50</td><td>14.24</td><td>15.69</td><td>14.24</td><td>14.24</td><td>14.24</td><td>14.24</td><td>14.24</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>4.5~5.4</td> <td>12.94</td><td>10.43</td><td>11.08</td><td>12.18</td><td>11.37</td><td>11.13</td><td>10.37</td><td>12.62</td><td>11.08</td><td>10.33</td><td>11.43</td><td>11.31</td><td>11.31</td><td>9.39</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>5.5~6.4</td> <td>9.25</td><td>8.33</td><td>8.49</td><td>8.44</td><td>9.96</td><td>8.40</td><td>8.12</td><td>9.06</td><td>9.18</td><td>10.12</td><td>8.49</td><td>9.19</td><td>10.12</td><td>7.29</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>6.5~7.4</td> <td>4.11</td><td>6.53</td><td>6.49</td><td>6.08</td><td>6.31</td><td>8.08</td><td>7.38</td><td>6.11</td><td>5.63</td><td>6.27</td><td>6.62</td><td>6.62</td><td>6.34</td><td>4.41</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>7.5~8.4</td> <td>4.98</td><td>5.10</td><td>4.71</td><td>4.79</td><td>4.77</td><td>6.43</td><td>5.32</td><td>4.78</td><td>4.98</td><td>6.10</td><td>6.10</td><td>6.10</td><td>6.10</td><td>3.98</td><td>X</td> </tr> <tr> <td>8.5~9.4</td> <td>8.09</td><td>4.34</td><td>3.88</td><td>3.49</td><td>4.07</td><td>4.47</td><td>4.44</td><td>4.18</td><td>4.30</td><td>4.44</td><td>4.44</td><td>4.44</td><td>4.44</td><td>4.44</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>9.5~</td> <td>11.90</td><td>13.10</td><td>11.52</td><td>10.28</td><td>14.46</td><td>16.50</td><td>18.03</td><td>10.92</td><td>8.73</td><td>8.74</td><td>12.70</td><td>16.01</td><td>20.44</td><td>4.22</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 測定日は、2010年11月以降は風速階級別出現頻度、2010年12月以降はドップラソナーである。</p>	風向	統計年											検定年	上	下	限	規	定	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	N	12.37	16.26	15.40	17.54	10.40	17.88	18.48	16.00	13.51	13.78	16.81	19.40	14.60	11.70	○	NE	8.21	1.09	7.89	1.67	3.50	3.28	7.75	3.20	3.73	1.21	7.57	7.51	4.74	15.02	○	ENE	2.50	3.35	2.62	3.11	2.47	3.30	3.30	3.78	3.20	3.59	3.69	3.94	3.73	1.69	○	E	0.69	0.99	0.81	0.82	0.50	0.72	0.70	0.57	0.51	0.73	0.62	0.62	0.62	0.62	○	ESE	0.42	0.41	0.30	0.49	0.30	0.47	0.47	0.49	0.46	0.41	0.47	0.47	0.47	0.35	○	SE	1.31	0.65	0.70	0.60	0.70	0.30	0.62	0.64	0.62	0.31	0.74	0.70	1.17	0.31	○	SSE	3.12	3.39	3.51	1.30	3.49	3.33	4.24	3.21	1.76	4.31	3.76	3.31	3.51	3.51	○	S	6.32	6.69	7.07	7.53	6.76	7.13	7.56	8.20	9.02	7.89	7.41	7.69	8.36	5.47	○	SSW	3.32	2.16	1.95	3.71	2.30	2.80	2.50	3.36	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	○	SW	4.09	3.06	3.40	3.00	3.60	3.40	3.72	4.19	3.50	3.50	3.72	3.91	4.11	1.53	○	WSW	3.44	2.20	2.38	2.69	1.83	2.32	2.32	2.39	2.74	2.39	2.44	1.69	3.48	1.49	○	W	7.36	8.25	11.13	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	○	WNW	2.66	0.92	1.02	1.00	1.03	0.74	0.96	1.02	1.16	1.24	1.20	1.02	2.47	0.69	○	NW	5.39	4.71	5.25	6.74	5.37	5.78	5.27	5.74	6.53	6.74	5.78	6.19	7.39	4.16	○	NW	12.04	14.33	10.74	10.19	9.78	8.88	9.72	9.04	9.99	9.27	10.28	9.62	13.38	6.18	○	W	11.34	2.27	2.09	1.86	2.22	1.99	3.32	2.51	2.13	2.70	2.20	4.04	3.54	0.99	X	風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	限	規	定	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	0.0~0.4	1.31	2.27	3.09	1.89	3.22	1.99	3.31	2.51	2.18	2.74	2.26	4.01	3.35	0.99	○	0.5~1.4	12.01	13.54	14.61	14.14	13.84	14.31	13.85	14.31	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	○	1.5~2.4	30.49	33.66	31.81	31.89	31.14	31.31	31.84	31.44	32.80	31.70	30.63	32.02	34.02	11.51	○	2.5~3.4	39.03	37.89	38.72	39.49	37.22	37.82	38.20	38.94	38.24	37.12	38.12	37.12	37.12	20.79	○	3.5~4.4	15.49	13.71	11.61	14.14	14.30	13.71	12.71	13.01	13.31	12.71	13.01	12.71	13.01	11.51	○	4.5~5.4	10.33	8.53	9.13	9.59	10.49	11.50	11.41	8.66	8.69	8.39	9.71	9.68	12.45	6.95	○	5.5~6.4	6.68	5.98	6.29	5.84	6.96	8.10	10.29	5.33	5.11	6.64	6.77	6.17	10.24	3.11	○	6.5~7.4	4.29	4.32	3.91	4.77	4.63	4.49	3.93	4.19	3.98	4.14	4.32	3.69	4.11	3.51	○	7.5~8.4	2.85	3.28	2.23	2.44	3.30	3.27	2.74	3.14	2.74	3.32	2.93	3.19	3.87	1.99	○	8.5~9.4	1.79	2.46	1.67	2.14	2.41	2.18	1.06	2.23	1.08	2.47	2.01	1.71	3.08	0.99	○	9.5~	4.99	4.61	3.97	3.34	3.30	3.19	1.19	2.99	4.01	4.13	3.72	3.08	4.61	0.51	○	風向	統計年											検定年	上	下	限	規	定	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	N	8.69	8.44	7.28	8.27	11.47	9.42	6.36	5.47	7.47	7.77	8.99	9.79	11.42	6.30	○	NE	4.09	4.11	4.49	4.59	6.59	5.65	6.29	5.51	5.94	6.29	5.24	5.34	5.24	3.30	○	ENE	1.82	3.08	2.59	1.91	2.40	2.48	2.88	2.85	3.00	3.38	3.49	3.62	4.60	1.39	○	E	0.80	0.94	1.13	0.54	0.87	0.90	1.03	0.99	1.44	1.20	1.04	1.44	1.40	0.60	○	ESE	1.12	1.29	1.43	1.09	0.98	0.92	1.21	0.82	1.29	1.20	1.24	1.24	1.24	0.81	○	SE	3.92	8.83	7.86	6.82	6.40	6.33	5.31	6.33	8.90	11.01	7.49	4.43	11.40	3.92	○	SSE	20.48	30.47	30.27	30.06	17.82	10.12	17.27	10.37	21.30	14.30	10.66	17.62	30.11	16.00	○	S	9.91	9.99	9.11	8.65	12.30	12.67	12.30	12.90	12.11	12.61	10.40	12.90	13.24	3.19	○	SSW	4.61	9.68	8.81	3.93	3.50	3.82	4.34	3.45	4.46	3.31	3.39	4.66	6.01	1.47	○	SW	4.31	6.41	3.63	3.99	3.14	3.76	3.32	4.02	2.51	3.49	3.37	3.94	6.94	1.79	○	WSW	5.18	3.92	4.31	5.11	2.96	4.18	3.77	4.74	4.91	4.69	4.49	3.62	4.69	2.44	○	W	4.07	3.99	3.37	3.66	3.53	3.66	4.18	4.19	4.89	5.28	3.98	3.38	6.62	2.33	○	WNW	4.22	3.02	3.47	3.77	3.29	3.76	3.40	3.32	3.12	3.62	3.62	3.61	4.17	2.67	○	NW	4.41	4.23	4.27	4.84	4.67	4.49	3.49	3.88	5.63	6.13	4.77	4.51	6.70	2.98	○	W	0.49	11.80	9.34	8.62	8.13	7.54	7.47	7.06	7.88	8.48	8.58	7.77	11.80	5.30	○	NW	10.18	13.60	9.60	12.05	11.31	10.89	11.96	9.08	7.92	6.63	10.34	13.09	16.20	5.48	○	W	0.84	0.92	0.88	0.79	0.71	0.68	1.48	0.71	1.64	1.88	1.64	0.88	1.64	0.41	○	風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	限	規	定	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	0.0~0.4	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	○	0.5~1.4	6.63	7.74	8.14	4.40	8.60	6.50	6.72	7.02	8.17	6.63	6.72	6.72	6.72	5.60	○	1.5~2.4	12.01	12.91	14.23	13.35	12.99	10.83	11.27	13.09	14.49	16.48	13.09	11.64	16.49	9.43	○	2.5~3.4	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	○	3.5~4.4	14.95	13.39	14.47	15.44	13.23	12.58	12.50	14.24	15.69	14.24	14.24	14.24	14.24	14.24	○	4.5~5.4	12.94	10.43	11.08	12.18	11.37	11.13	10.37	12.62	11.08	10.33	11.43	11.31	11.31	9.39	○	5.5~6.4	9.25	8.33	8.49	8.44	9.96	8.40	8.12	9.06	9.18	10.12	8.49	9.19	10.12	7.29	○	6.5~7.4	4.11	6.53	6.49	6.08	6.31	8.08	7.38	6.11	5.63	6.27	6.62	6.62	6.34	4.41	○	7.5~8.4	4.98	5.10	4.71	4.79	4.77	6.43	5.32	4.78	4.98	6.10	6.10	6.10	6.10	3.98	X	8.5~9.4	8.09	4.34	3.88	3.49	4.07	4.47	4.44	4.18	4.30	4.44	4.44	4.44	4.44	4.44	○	9.5~	11.90	13.10	11.52	10.28	14.46	16.50	18.03	10.92	8.73	8.74	12.70	16.01	20.44	4.22	○	<p>【大飯】 個別解析による相違 ・大飯発電所は従来使用していた気象の代表性が失われたことから、被ばく評価において使用する気象年を変更したが、泊発電所は気象の代表性が失われていないことから記載不要。</p>
風向	統計年											検定年	上	下							限	規	定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
N	12.37	16.26	15.40	17.54	10.40	17.88	18.48	16.00	13.51	13.78	16.81	19.40	14.60	11.70	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NE	8.21	1.09	7.89	1.67	3.50	3.28	7.75	3.20	3.73	1.21	7.57	7.51	4.74	15.02	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ENE	2.50	3.35	2.62	3.11	2.47	3.30	3.30	3.78	3.20	3.59	3.69	3.94	3.73	1.69	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
E	0.69	0.99	0.81	0.82	0.50	0.72	0.70	0.57	0.51	0.73	0.62	0.62	0.62	0.62	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ESE	0.42	0.41	0.30	0.49	0.30	0.47	0.47	0.49	0.46	0.41	0.47	0.47	0.47	0.35	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SE	1.31	0.65	0.70	0.60	0.70	0.30	0.62	0.64	0.62	0.31	0.74	0.70	1.17	0.31	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SSE	3.12	3.39	3.51	1.30	3.49	3.33	4.24	3.21	1.76	4.31	3.76	3.31	3.51	3.51	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
S	6.32	6.69	7.07	7.53	6.76	7.13	7.56	8.20	9.02	7.89	7.41	7.69	8.36	5.47	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SSW	3.32	2.16	1.95	3.71	2.30	2.80	2.50	3.36	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	3.30	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SW	4.09	3.06	3.40	3.00	3.60	3.40	3.72	4.19	3.50	3.50	3.72	3.91	4.11	1.53	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
WSW	3.44	2.20	2.38	2.69	1.83	2.32	2.32	2.39	2.74	2.39	2.44	1.69	3.48	1.49	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	7.36	8.25	11.13	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	11.18	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
WNW	2.66	0.92	1.02	1.00	1.03	0.74	0.96	1.02	1.16	1.24	1.20	1.02	2.47	0.69	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NW	5.39	4.71	5.25	6.74	5.37	5.78	5.27	5.74	6.53	6.74	5.78	6.19	7.39	4.16	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NW	12.04	14.33	10.74	10.19	9.78	8.88	9.72	9.04	9.99	9.27	10.28	9.62	13.38	6.18	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	11.34	2.27	2.09	1.86	2.22	1.99	3.32	2.51	2.13	2.70	2.20	4.04	3.54	0.99	X																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	限	規	定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
0.0~0.4	1.31	2.27	3.09	1.89	3.22	1.99	3.31	2.51	2.18	2.74	2.26	4.01	3.35	0.99	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
0.5~1.4	12.01	13.54	14.61	14.14	13.84	14.31	13.85	14.31	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	14.11	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1.5~2.4	30.49	33.66	31.81	31.89	31.14	31.31	31.84	31.44	32.80	31.70	30.63	32.02	34.02	11.51	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2.5~3.4	39.03	37.89	38.72	39.49	37.22	37.82	38.20	38.94	38.24	37.12	38.12	37.12	37.12	20.79	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3.5~4.4	15.49	13.71	11.61	14.14	14.30	13.71	12.71	13.01	13.31	12.71	13.01	12.71	13.01	11.51	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4.5~5.4	10.33	8.53	9.13	9.59	10.49	11.50	11.41	8.66	8.69	8.39	9.71	9.68	12.45	6.95	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5.5~6.4	6.68	5.98	6.29	5.84	6.96	8.10	10.29	5.33	5.11	6.64	6.77	6.17	10.24	3.11	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
6.5~7.4	4.29	4.32	3.91	4.77	4.63	4.49	3.93	4.19	3.98	4.14	4.32	3.69	4.11	3.51	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
7.5~8.4	2.85	3.28	2.23	2.44	3.30	3.27	2.74	3.14	2.74	3.32	2.93	3.19	3.87	1.99	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
8.5~9.4	1.79	2.46	1.67	2.14	2.41	2.18	1.06	2.23	1.08	2.47	2.01	1.71	3.08	0.99	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
9.5~	4.99	4.61	3.97	3.34	3.30	3.19	1.19	2.99	4.01	4.13	3.72	3.08	4.61	0.51	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
風向	統計年											検定年	上	下	限	規	定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
N	8.69	8.44	7.28	8.27	11.47	9.42	6.36	5.47	7.47	7.77	8.99	9.79	11.42	6.30	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NE	4.09	4.11	4.49	4.59	6.59	5.65	6.29	5.51	5.94	6.29	5.24	5.34	5.24	3.30	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ENE	1.82	3.08	2.59	1.91	2.40	2.48	2.88	2.85	3.00	3.38	3.49	3.62	4.60	1.39	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
E	0.80	0.94	1.13	0.54	0.87	0.90	1.03	0.99	1.44	1.20	1.04	1.44	1.40	0.60	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ESE	1.12	1.29	1.43	1.09	0.98	0.92	1.21	0.82	1.29	1.20	1.24	1.24	1.24	0.81	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SE	3.92	8.83	7.86	6.82	6.40	6.33	5.31	6.33	8.90	11.01	7.49	4.43	11.40	3.92	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SSE	20.48	30.47	30.27	30.06	17.82	10.12	17.27	10.37	21.30	14.30	10.66	17.62	30.11	16.00	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
S	9.91	9.99	9.11	8.65	12.30	12.67	12.30	12.90	12.11	12.61	10.40	12.90	13.24	3.19	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SSW	4.61	9.68	8.81	3.93	3.50	3.82	4.34	3.45	4.46	3.31	3.39	4.66	6.01	1.47	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SW	4.31	6.41	3.63	3.99	3.14	3.76	3.32	4.02	2.51	3.49	3.37	3.94	6.94	1.79	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
WSW	5.18	3.92	4.31	5.11	2.96	4.18	3.77	4.74	4.91	4.69	4.49	3.62	4.69	2.44	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	4.07	3.99	3.37	3.66	3.53	3.66	4.18	4.19	4.89	5.28	3.98	3.38	6.62	2.33	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
WNW	4.22	3.02	3.47	3.77	3.29	3.76	3.40	3.32	3.12	3.62	3.62	3.61	4.17	2.67	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NW	4.41	4.23	4.27	4.84	4.67	4.49	3.49	3.88	5.63	6.13	4.77	4.51	6.70	2.98	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	0.49	11.80	9.34	8.62	8.13	7.54	7.47	7.06	7.88	8.48	8.58	7.77	11.80	5.30	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NW	10.18	13.60	9.60	12.05	11.31	10.89	11.96	9.08	7.92	6.63	10.34	13.09	16.20	5.48	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	0.84	0.92	0.88	0.79	0.71	0.68	1.48	0.71	1.64	1.88	1.64	0.88	1.64	0.41	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	限	規	定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
0.0~0.4	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	8.40	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
0.5~1.4	6.63	7.74	8.14	4.40	8.60	6.50	6.72	7.02	8.17	6.63	6.72	6.72	6.72	5.60	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1.5~2.4	12.01	12.91	14.23	13.35	12.99	10.83	11.27	13.09	14.49	16.48	13.09	11.64	16.49	9.43	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2.5~3.4	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3.5~4.4	14.95	13.39	14.47	15.44	13.23	12.58	12.50	14.24	15.69	14.24	14.24	14.24	14.24	14.24	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4.5~5.4	12.94	10.43	11.08	12.18	11.37	11.13	10.37	12.62	11.08	10.33	11.43	11.31	11.31	9.39	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5.5~6.4	9.25	8.33	8.49	8.44	9.96	8.40	8.12	9.06	9.18	10.12	8.49	9.19	10.12	7.29	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
6.5~7.4	4.11	6.53	6.49	6.08	6.31	8.08	7.38	6.11	5.63	6.27	6.62	6.62	6.34	4.41	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
7.5~8.4	4.98	5.10	4.71	4.79	4.77	6.43	5.32	4.78	4.98	6.10	6.10	6.10	6.10	3.98	X																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
8.5~9.4	8.09	4.34	3.88	3.49	4.07	4.47	4.44	4.18	4.30	4.44	4.44	4.44	4.44	4.44	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
9.5~	11.90	13.10	11.52	10.28	14.46	16.50	18.03	10.92	8.73	8.74	12.70	16.01	20.44	4.22	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		<p>表1-2：集塵判定表（風向別出現頻度）(標高30m)(検定年：2009年、統計年：②2001年1月～2011年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約30m) 測定器：風車型風向風速計 統計期間：2001年1月～2011年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風向</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">欄</th> <th rowspan="2">規定</th> </tr> <tr> <th>2001年</th><th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>W</td> <td>16.75</td><td>12.37</td><td>16.24</td><td>18.29</td><td>17.51</td><td>10.33</td><td>17.35</td><td>18.31</td><td>15.07</td><td>15.51</td><td>16.71</td><td>19.46</td><td>11.51</td><td>11.69</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>3.93</td><td>8.41</td><td>4.99</td><td>1.99</td><td>4.97</td><td>9.31</td><td>39.25</td><td>1.73</td><td>3.93</td><td>9.39</td><td>9.39</td><td>1.97</td><td>6.94</td><td>6.31</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>3.02</td><td>2.90</td><td>6.35</td><td>6.65</td><td>6.11</td><td>6.47</td><td>3.23</td><td>3.39</td><td>2.71</td><td>3.39</td><td>2.74</td><td>3.94</td><td>0.70</td><td>1.69</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>0.51</td><td>0.50</td><td>0.39</td><td>0.31</td><td>0.36</td><td>0.35</td><td>0.34</td><td>0.73</td><td>0.31</td><td>0.41</td><td>0.35</td><td>0.36</td><td>0.38</td><td>0.27</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.41</td><td>0.39</td><td>0.39</td><td>0.39</td><td>0.37</td><td>0.43</td><td>0.49</td><td>0.49</td><td>0.49</td><td>0.49</td><td>0.49</td><td>0.49</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ENE</td> <td>1.21</td><td>1.21</td><td>0.45</td><td>0.70</td><td>0.90</td><td>0.72</td><td>0.89</td><td>0.53</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td>1.21</td><td>1.21</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>1.69</td><td>0.71</td><td>0.70</td><td>0.81</td><td>2.33</td><td>0.76</td><td>0.87</td><td>0.71</td><td>0.71</td><td>0.71</td><td>0.71</td><td>0.71</td><td>0.71</td><td>0.71</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>21.10</td><td>23.31</td><td>23.23</td><td>21.22</td><td>23.96</td><td>21.97</td><td>20.32</td><td>23.59</td><td>20.12</td><td>23.13</td><td>23.99</td><td>23.97</td><td>17.72</td><td>23.97</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>10.13</td><td>6.30</td><td>6.40</td><td>7.07</td><td>7.83</td><td>6.76</td><td>7.13</td><td>7.56</td><td>3.38</td><td>9.02</td><td>7.64</td><td>7.40</td><td>10.14</td><td>8.11</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SSW</td> <td>7.73</td><td>3.33</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>3.49</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SW</td> <td>2.82</td><td>4.92</td><td>3.09</td><td>3.29</td><td>3.00</td><td>2.60</td><td>3.46</td><td>2.73</td><td>4.10</td><td>3.09</td><td>3.72</td><td>2.91</td><td>0.50</td><td>1.41</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WSW</td> <td>3.02</td><td>3.44</td><td>2.20</td><td>2.96</td><td>2.69</td><td>1.85</td><td>2.03</td><td>2.03</td><td>2.39</td><td>2.72</td><td>2.51</td><td>1.49</td><td>0.43</td><td>1.08</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>1.73</td><td>1.39</td><td>0.81</td><td>1.13</td><td>1.14</td><td>1.14</td><td>0.91</td><td>1.03</td><td>1.13</td><td>1.13</td><td>1.13</td><td>0.76</td><td>0.76</td><td>0.68</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WNW</td> <td>0.49</td><td>2.66</td><td>0.92</td><td>1.22</td><td>1.00</td><td>1.63</td><td>0.74</td><td>0.96</td><td>1.00</td><td>1.14</td><td>1.12</td><td>1.02</td><td>0.49</td><td>0.25</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>4.05</td><td>3.39</td><td>4.77</td><td>5.23</td><td>6.74</td><td>5.97</td><td>6.79</td><td>5.21</td><td>3.74</td><td>6.03</td><td>5.71</td><td>3.19</td><td>7.10</td><td>3.97</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>12.34</td><td>12.04</td><td>13.33</td><td>10.43</td><td>10.10</td><td>9.76</td><td>8.86</td><td>9.74</td><td>3.01</td><td>9.91</td><td>10.58</td><td>9.92</td><td>13.61</td><td>6.96</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>6.74</td><td>1.30</td><td>3.27</td><td>2.09</td><td>1.90</td><td>2.20</td><td>1.99</td><td>3.33</td><td>2.51</td><td>2.18</td><td>2.03</td><td>4.94</td><td>6.20</td><td>0.99</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-3：集塵判定表（風速別出現頻度）(標高30m)(検定年：2009年、統計年：②2001年1月～2011年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約30m) 測定器：風車型風向風速計 統計期間：2001年1月～2011年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風速階級 m/s</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">欄</th> <th rowspan="2">規定</th> </tr> <tr> <th>2001年</th><th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.0~0.4</td> <td>6.74</td><td>1.30</td><td>2.27</td><td>2.09</td><td>1.90</td><td>2.20</td><td>1.99</td><td>3.33</td><td>2.51</td><td>2.18</td><td>2.03</td><td>4.94</td><td>6.20</td><td>0.99</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>0.5~1.4</td> <td>16.75</td><td>12.37</td><td>16.24</td><td>18.29</td><td>17.51</td><td>10.33</td><td>17.35</td><td>18.31</td><td>15.07</td><td>15.51</td><td>16.71</td><td>19.46</td><td>11.51</td><td>11.69</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>1.5~2.4</td> <td>20.49</td><td>20.49</td><td>22.50</td><td>21.90</td><td>19.14</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>13.64</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>2.5~3.4</td> <td>17.50</td><td>19.83</td><td>17.49</td><td>18.72</td><td>19.46</td><td>17.53</td><td>17.83</td><td>16.29</td><td>13.99</td><td>16.24</td><td>15.20</td><td>17.13</td><td>30.73</td><td>15.63</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>3.5~4.4</td> <td>12.92</td><td>15.49</td><td>13.67</td><td>13.16</td><td>14.54</td><td>14.38</td><td>13.32</td><td>12.71</td><td>13.67</td><td>13.20</td><td>12.54</td><td>13.24</td><td>13.67</td><td>11.24</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>4.5~5.4</td> <td>3.29</td><td>10.81</td><td>8.92</td><td>9.10</td><td>9.91</td><td>10.99</td><td>11.62</td><td>11.41</td><td>8.99</td><td>8.99</td><td>9.19</td><td>10.15</td><td>6.31</td><td>6.31</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>5.5~6.4</td> <td>5.04</td><td>6.68</td><td>5.98</td><td>6.20</td><td>5.81</td><td>6.96</td><td>6.10</td><td>10.29</td><td>5.33</td><td>5.11</td><td>6.41</td><td>6.41</td><td>10.31</td><td>2.50</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>6.5~7.4</td> <td>3.50</td><td>4.29</td><td>4.52</td><td>3.95</td><td>4.27</td><td>4.40</td><td>4.49</td><td>4.99</td><td>4.30</td><td>3.98</td><td>4.49</td><td>4.90</td><td>4.21</td><td>2.50</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>7.5~8.4</td> <td>4.10</td><td>2.81</td><td>3.28</td><td>2.69</td><td>2.44</td><td>3.39</td><td>3.21</td><td>2.44</td><td>3.10</td><td>2.44</td><td>3.25</td><td>4.10</td><td>2.81</td><td>2.81</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>8.5~9.4</td> <td>1.90</td><td>1.70</td><td>2.48</td><td>1.62</td><td>2.14</td><td>2.11</td><td>1.69</td><td>2.24</td><td>1.88</td><td>1.99</td><td>1.87</td><td>2.90</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>9.5~</td> <td>4.34</td><td>4.20</td><td>4.61</td><td>4.27</td><td>3.50</td><td>3.28</td><td>3.10</td><td>1.19</td><td>2.99</td><td>4.01</td><td>3.51</td><td>4.98</td><td>6.20</td><td>0.51</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-4：集塵判定表（風向別出現頻度）(標高80m)(検定年：2009年、統計年：②2001年1月～2011年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約80m) 測定器：風車型風向風速計 ドップラーレーザー 統計期間：2001年1月～2011年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風向</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">欄</th> <th rowspan="2">規定</th> </tr> <tr> <th>2001年</th><th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>W</td> <td>8.46</td><td>8.69</td><td>8.44</td><td>8.38</td><td>8.97</td><td>11.41</td><td>9.43</td><td>8.38</td><td>8.47</td><td>7.71</td><td>9.01</td><td>9.79</td><td>11.56</td><td>6.46</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>4.46</td><td>4.03</td><td>4.11</td><td>4.48</td><td>4.56</td><td>4.56</td><td>4.63</td><td>4.99</td><td>4.76</td><td>4.99</td><td>4.91</td><td>5.13</td><td>4.13</td><td>3.33</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>2.13</td><td>1.63</td><td>2.46</td><td>2.30</td><td>1.91</td><td>2.40</td><td>2.48</td><td>4.93</td><td>2.63</td><td>3.08</td><td>2.39</td><td>3.62</td><td>3.33</td><td>1.43</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0.41</td><td>0.38</td><td>0.59</td><td>1.13</td><td>0.44</td><td>0.57</td><td>0.55</td><td>0.41</td><td>0.88</td><td>1.14</td><td>0.68</td><td>1.14</td><td>0.49</td><td>0.48</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ENE</td> <td>0.91</td><td>1.12</td><td>1.39</td><td>1.43</td><td>1.99</td><td>0.68</td><td>0.92</td><td>1.21</td><td>0.83</td><td>1.99</td><td>1.13</td><td>1.21</td><td>1.05</td><td>0.33</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>5.11</td><td>6.47</td><td>8.43</td><td>7.88</td><td>6.47</td><td>6.40</td><td>6.33</td><td>6.51</td><td>6.33</td><td>8.90</td><td>6.50</td><td>4.43</td><td>6.46</td><td>4.39</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SE</td> <td>41.05</td><td>26.44</td><td>23.75</td><td>22.77</td><td>20.48</td><td>17.03</td><td>16.19</td><td>17.97</td><td>18.77</td><td>11.34</td><td>20.03</td><td>17.24</td><td>33.43</td><td>16.65</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SSW</td> <td>4.53</td><td>8.93</td><td>8.06</td><td>9.11</td><td>8.63</td><td>12.30</td><td>12.67</td><td>12.73</td><td>12.98</td><td>9.41</td><td>10.24</td><td>12.92</td><td>13.29</td><td>5.10</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>SW</td> <td>3.37</td><td>5.61</td><td>9.46</td><td>3.81</td><td>3.93</td><td>3.50</td><td>3.85</td><td>4.31</td><td>3.13</td><td>2.48</td><td>3.52</td><td>4.49</td><td>4.46</td><td>0.47</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WSW</td> <td>2.97</td><td>4.37</td><td>4.41</td><td>3.60</td><td>3.96</td><td>3.14</td><td>3.53</td><td>3.34</td><td>4.09</td><td>3.71</td><td>3.42</td><td>3.94</td><td>4.99</td><td>1.61</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>4.60</td><td>5.18</td><td>5.60</td><td>4.31</td><td>3.71</td><td>2.94</td><td>3.16</td><td>3.73</td><td>4.74</td><td>4.41</td><td>4.38</td><td>3.63</td><td>6.73</td><td>3.14</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WSW</td> <td>3.45</td><td>4.07</td><td>3.00</td><td>3.37</td><td>3.66</td><td>3.32</td><td>3.60</td><td>4.13</td><td>4.16</td><td>4.99</td><td>3.90</td><td>3.35</td><td>3.06</td><td>0.24</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>4.46</td><td>4.94</td><td>3.62</td><td>3.41</td><td>3.19</td><td>3.39</td><td>3.39</td><td>4.14</td><td>3.89</td><td>3.14</td><td>3.59</td><td>3.91</td><td>4.70</td><td>2.50</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ENE</td> <td>5.17</td><td>4.41</td><td>4.25</td><td>4.37</td><td>4.84</td><td>4.47</td><td>4.49</td><td>3.63</td><td>3.96</td><td>5.83</td><td>4.97</td><td>4.55</td><td>4.84</td><td>3.30</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>WNW</td> <td>9.70</td><td>16.49</td><td>11.80</td><td>9.31</td><td>8.62</td><td>8.12</td><td>7.34</td><td>7.67</td><td>7.09</td><td>7.98</td><td>8.70</td><td>17.17</td><td>14.00</td><td>6.20</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>12.10</td><td>10.14</td><td>13.67</td><td>9.61</td><td>12.03</td><td>11.31</td><td>10.99</td><td>11.49</td><td>9.69</td><td>7.52</td><td>10.92</td><td>13.05</td><td>14.94</td><td>6.82</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>3.00</td><td>0.94</td><td>0.92</td><td>0.86</td><td>0.79</td><td>1.01</td><td>0.69</td><td>1.04</td><td>1.01</td><td>1.04</td><td>1.20</td><td>0.83</td><td>4.83</td><td>0.43</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-5：集塵判定表（風速別出現頻度）(標高80m)(検定年：2009年、統計年：②2001年1月～2011年12月)</p> <p>観測場所：大飯発電所(標高約80m) 測定器：風車型風向風速計 ドップラーレーザー 統計期間：2001年1月～2011年12月 検定年：2009年1月～2009年12月 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風速階級 m/s</th> <th colspan="11">統計年</th> <th rowspan="2">検定年</th> <th rowspan="2">上</th> <th rowspan="2">下</th> <th rowspan="2">欄</th> <th rowspan="2">規定</th> </tr> <tr> <th>2001年</th><th>2002年</th><th>2003年</th><th>2004年</th><th>2005年</th><th>2006年</th><th>2007年</th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th><th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.0~0.4</td> <td>3.68</td><td>3.26</td><td>3.35</td><td>3.38</td><td>0.79</td><td>1.01</td><td>0.49</td><td>1.02</td><td>1.41</td><td>1.35</td><td>1.20</td><td>0.84</td><td>2.83</td><td>9.43</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>0.5~1.4</td> <td>7.13</td><td>6.83</td><td>7.77</td><td>8.14</td><td>7.40</td><td>8.60</td><td>6.50</td><td>6.73</td><td>7.65</td><td>8.17</td><td>7.66</td><td>6.51</td><td>9.69</td><td>5.83</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>1.5~2.4</td> <td>11.95</td><td>12.01</td><td>14.32</td><td>13.23</td><td>13.52</td><td>12.39</td><td>10.33</td><td>11.27</td><td>13.05</td><td>14.32</td><td>14.71</td><td>11.51</td><td>13.53</td><td>9.87</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>2.5~3.4</td> <td>14.29</td><td>15.93</td><td>11.11</td><td>13.11</td><td>13.94</td><td>14.63</td><td>12.41</td><td>12.99</td><td>13.18</td><td>12.94</td><td>13.33</td><td>13.71</td><td>18.28</td><td>11.31</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>3.5~4.4</td> <td>14.63</td><td>14.93</td><td>13.48</td><td>14.47</td><td>15.44</td><td>13.23</td><td>12.59</td><td>12.49</td><td>14.14</td><td>13.66</td><td>14.16</td><td>12.63</td><td>16.96</td><td>11.36</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>4.5~5.4</td> <td>12.66</td><td>12.94</td><td>10.43</td><td>11.08</td><td>12.18</td><td>11.37</td><td>11.13</td><td>10.87</td><td>12.84</td><td>11.98</td><td>11.46</td><td>11.37</td><td>13.74</td><td>9.88</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>5.5~6.4</td> <td>9.68</td><td>9.23</td><td>8.21</td><td>8.40</td><td>8.44</td><td>8.91</td><td>8.46</td><td>9.12</td><td>9.44</td><td>8.14</td><td>9.14</td><td>9.14</td><td>10.17</td><td>7.33</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>6.5~7.4</td> <td>4.69</td><td>7.13</td><td>6.53</td><td>6.42</td><td>6.69</td><td>6.31</td><td>6.96</td><td>7.39</td><td>6.12</td><td>6.65</td><td>6.70</td><td>7.38</td><td>8.31</td><td>5.69</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>7.5~8.4</td> <td>4.34</td><td>4.89</td><td>5.12</td><td>4.73</td><td>4.79</td><td>4.73</td><td>6.43</td><td>5.23</td><td>4.78</td><td>4.38</td><td>4.94</td><td>6.23</td><td>6.31</td><td>3.73</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>8.5~9.4</td> <td>3.71</td><td>3.99</td><td>4.31</td><td>3.69</td><td>3.63</td><td>4.57</td><td>4.71</td><td>4.44</td><td>4.10</td><td>3.35</td><td>4.95</td><td>4.11</td><td>4.27</td><td>3.26</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>9.5~</td> <td>11.67</td><td>11.93</td><td>13.13</td><td>11.78</td><td>10.97</td><td>14.08</td><td>16.70</td><td>13.63</td><td>10.63</td><td>8.71</td><td>12.98</td><td>16.01</td><td>20.31</td><td>3.47</td><td>○</td> </tr> </tbody> </table>	風向	統計年											検定年	上	下	欄	規定	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	W	16.75	12.37	16.24	18.29	17.51	10.33	17.35	18.31	15.07	15.51	16.71	19.46	11.51	11.69	○	NW	3.93	8.41	4.99	1.99	4.97	9.31	39.25	1.73	3.93	9.39	9.39	1.97	6.94	6.31	○	W	3.02	2.90	6.35	6.65	6.11	6.47	3.23	3.39	2.71	3.39	2.74	3.94	0.70	1.69	○	SE	0.51	0.50	0.39	0.31	0.36	0.35	0.34	0.73	0.31	0.41	0.35	0.36	0.38	0.27	○	E	0.39	0.41	0.41	0.39	0.39	0.39	0.37	0.43	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	○	ENE	1.21	1.21	0.45	0.70	0.90	0.72	0.89	0.53	0.61	0.63	0.69	0.71	1.21	1.21	○	SE	1.69	0.71	0.70	0.81	2.33	0.76	0.87	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	○	SE	21.10	23.31	23.23	21.22	23.96	21.97	20.32	23.59	20.12	23.13	23.99	23.97	17.72	23.97	○	S	10.13	6.30	6.40	7.07	7.83	6.76	7.13	7.56	3.38	9.02	7.64	7.40	10.14	8.11	○	SSW	7.73	3.33	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	○	SW	2.82	4.92	3.09	3.29	3.00	2.60	3.46	2.73	4.10	3.09	3.72	2.91	0.50	1.41	○	WSW	3.02	3.44	2.20	2.96	2.69	1.85	2.03	2.03	2.39	2.72	2.51	1.49	0.43	1.08	○	W	1.73	1.39	0.81	1.13	1.14	1.14	0.91	1.03	1.13	1.13	1.13	0.76	0.76	0.68	○	WNW	0.49	2.66	0.92	1.22	1.00	1.63	0.74	0.96	1.00	1.14	1.12	1.02	0.49	0.25	○	W	4.05	3.39	4.77	5.23	6.74	5.97	6.79	5.21	3.74	6.03	5.71	3.19	7.10	3.97	○	NW	12.34	12.04	13.33	10.43	10.10	9.76	8.86	9.74	3.01	9.91	10.58	9.92	13.61	6.96	○	C	6.74	1.30	3.27	2.09	1.90	2.20	1.99	3.33	2.51	2.18	2.03	4.94	6.20	0.99	○	風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	欄	規定	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	0.0~0.4	6.74	1.30	2.27	2.09	1.90	2.20	1.99	3.33	2.51	2.18	2.03	4.94	6.20	0.99	○	0.5~1.4	16.75	12.37	16.24	18.29	17.51	10.33	17.35	18.31	15.07	15.51	16.71	19.46	11.51	11.69	○	1.5~2.4	20.49	20.49	22.50	21.90	19.14	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	○	2.5~3.4	17.50	19.83	17.49	18.72	19.46	17.53	17.83	16.29	13.99	16.24	15.20	17.13	30.73	15.63	○	3.5~4.4	12.92	15.49	13.67	13.16	14.54	14.38	13.32	12.71	13.67	13.20	12.54	13.24	13.67	11.24	○	4.5~5.4	3.29	10.81	8.92	9.10	9.91	10.99	11.62	11.41	8.99	8.99	9.19	10.15	6.31	6.31	○	5.5~6.4	5.04	6.68	5.98	6.20	5.81	6.96	6.10	10.29	5.33	5.11	6.41	6.41	10.31	2.50	○	6.5~7.4	3.50	4.29	4.52	3.95	4.27	4.40	4.49	4.99	4.30	3.98	4.49	4.90	4.21	2.50	○	7.5~8.4	4.10	2.81	3.28	2.69	2.44	3.39	3.21	2.44	3.10	2.44	3.25	4.10	2.81	2.81	○	8.5~9.4	1.90	1.70	2.48	1.62	2.14	2.11	1.69	2.24	1.88	1.99	1.87	2.90	0.99	0.99	○	9.5~	4.34	4.20	4.61	4.27	3.50	3.28	3.10	1.19	2.99	4.01	3.51	4.98	6.20	0.51	○	風向	統計年											検定年	上	下	欄	規定	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	W	8.46	8.69	8.44	8.38	8.97	11.41	9.43	8.38	8.47	7.71	9.01	9.79	11.56	6.46	○	NW	4.46	4.03	4.11	4.48	4.56	4.56	4.63	4.99	4.76	4.99	4.91	5.13	4.13	3.33	○	SE	2.13	1.63	2.46	2.30	1.91	2.40	2.48	4.93	2.63	3.08	2.39	3.62	3.33	1.43	○	E	0.41	0.38	0.59	1.13	0.44	0.57	0.55	0.41	0.88	1.14	0.68	1.14	0.49	0.48	○	ENE	0.91	1.12	1.39	1.43	1.99	0.68	0.92	1.21	0.83	1.99	1.13	1.21	1.05	0.33	○	SE	5.11	6.47	8.43	7.88	6.47	6.40	6.33	6.51	6.33	8.90	6.50	4.43	6.46	4.39	○	SE	41.05	26.44	23.75	22.77	20.48	17.03	16.19	17.97	18.77	11.34	20.03	17.24	33.43	16.65	○	SSW	4.53	8.93	8.06	9.11	8.63	12.30	12.67	12.73	12.98	9.41	10.24	12.92	13.29	5.10	○	SW	3.37	5.61	9.46	3.81	3.93	3.50	3.85	4.31	3.13	2.48	3.52	4.49	4.46	0.47	○	WSW	2.97	4.37	4.41	3.60	3.96	3.14	3.53	3.34	4.09	3.71	3.42	3.94	4.99	1.61	○	W	4.60	5.18	5.60	4.31	3.71	2.94	3.16	3.73	4.74	4.41	4.38	3.63	6.73	3.14	○	WSW	3.45	4.07	3.00	3.37	3.66	3.32	3.60	4.13	4.16	4.99	3.90	3.35	3.06	0.24	○	E	4.46	4.94	3.62	3.41	3.19	3.39	3.39	4.14	3.89	3.14	3.59	3.91	4.70	2.50	○	ENE	5.17	4.41	4.25	4.37	4.84	4.47	4.49	3.63	3.96	5.83	4.97	4.55	4.84	3.30	○	WNW	9.70	16.49	11.80	9.31	8.62	8.12	7.34	7.67	7.09	7.98	8.70	17.17	14.00	6.20	○	NW	12.10	10.14	13.67	9.61	12.03	11.31	10.99	11.49	9.69	7.52	10.92	13.05	14.94	6.82	○	C	3.00	0.94	0.92	0.86	0.79	1.01	0.69	1.04	1.01	1.04	1.20	0.83	4.83	0.43	○	風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	欄	規定	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	0.0~0.4	3.68	3.26	3.35	3.38	0.79	1.01	0.49	1.02	1.41	1.35	1.20	0.84	2.83	9.43	○	0.5~1.4	7.13	6.83	7.77	8.14	7.40	8.60	6.50	6.73	7.65	8.17	7.66	6.51	9.69	5.83	○	1.5~2.4	11.95	12.01	14.32	13.23	13.52	12.39	10.33	11.27	13.05	14.32	14.71	11.51	13.53	9.87	○	2.5~3.4	14.29	15.93	11.11	13.11	13.94	14.63	12.41	12.99	13.18	12.94	13.33	13.71	18.28	11.31	○	3.5~4.4	14.63	14.93	13.48	14.47	15.44	13.23	12.59	12.49	14.14	13.66	14.16	12.63	16.96	11.36	○	4.5~5.4	12.66	12.94	10.43	11.08	12.18	11.37	11.13	10.87	12.84	11.98	11.46	11.37	13.74	9.88	○	5.5~6.4	9.68	9.23	8.21	8.40	8.44	8.91	8.46	9.12	9.44	8.14	9.14	9.14	10.17	7.33	○	6.5~7.4	4.69	7.13	6.53	6.42	6.69	6.31	6.96	7.39	6.12	6.65	6.70	7.38	8.31	5.69	○	7.5~8.4	4.34	4.89	5.12	4.73	4.79	4.73	6.43	5.23	4.78	4.38	4.94	6.23	6.31	3.73	○	8.5~9.4	3.71	3.99	4.31	3.69	3.63	4.57	4.71	4.44	4.10	3.35	4.95	4.11	4.27	3.26	○	9.5~	11.67	11.93	13.13	11.78	10.97	14.08	16.70	13.63	10.63	8.71	12.98	16.01	20.31	3.47	○	<p>【大飯】 個別解析による相違 ・大飯発電所は従来使用していた気象の代表性が失われたことから、被ばく評価において使用する気象年を変更したが、泊発電所は気象の代表性が失われていないことから記載不要。</p>
風向	統計年											検定年	上	下						欄	規定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	16.75	12.37	16.24	18.29	17.51	10.33	17.35	18.31	15.07	15.51	16.71	19.46	11.51	11.69	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
NW	3.93	8.41	4.99	1.99	4.97	9.31	39.25	1.73	3.93	9.39	9.39	1.97	6.94	6.31	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
W	3.02	2.90	6.35	6.65	6.11	6.47	3.23	3.39	2.71	3.39	2.74	3.94	0.70	1.69	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SE	0.51	0.50	0.39	0.31	0.36	0.35	0.34	0.73	0.31	0.41	0.35	0.36	0.38	0.27	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E	0.39	0.41	0.41	0.39	0.39	0.39	0.37	0.43	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ENE	1.21	1.21	0.45	0.70	0.90	0.72	0.89	0.53	0.61	0.63	0.69	0.71	1.21	1.21	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SE	1.69	0.71	0.70	0.81	2.33	0.76	0.87	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SE	21.10	23.31	23.23	21.22	23.96	21.97	20.32	23.59	20.12	23.13	23.99	23.97	17.72	23.97	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
S	10.13	6.30	6.40	7.07	7.83	6.76	7.13	7.56	3.38	9.02	7.64	7.40	10.14	8.11	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SSW	7.73	3.33	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	3.49	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SW	2.82	4.92	3.09	3.29	3.00	2.60	3.46	2.73	4.10	3.09	3.72	2.91	0.50	1.41	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
WSW	3.02	3.44	2.20	2.96	2.69	1.85	2.03	2.03	2.39	2.72	2.51	1.49	0.43	1.08	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
W	1.73	1.39	0.81	1.13	1.14	1.14	0.91	1.03	1.13	1.13	1.13	0.76	0.76	0.68	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
WNW	0.49	2.66	0.92	1.22	1.00	1.63	0.74	0.96	1.00	1.14	1.12	1.02	0.49	0.25	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
W	4.05	3.39	4.77	5.23	6.74	5.97	6.79	5.21	3.74	6.03	5.71	3.19	7.10	3.97	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
NW	12.34	12.04	13.33	10.43	10.10	9.76	8.86	9.74	3.01	9.91	10.58	9.92	13.61	6.96	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C	6.74	1.30	3.27	2.09	1.90	2.20	1.99	3.33	2.51	2.18	2.03	4.94	6.20	0.99	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	欄	規定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
0.0~0.4	6.74	1.30	2.27	2.09	1.90	2.20	1.99	3.33	2.51	2.18	2.03	4.94	6.20	0.99	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
0.5~1.4	16.75	12.37	16.24	18.29	17.51	10.33	17.35	18.31	15.07	15.51	16.71	19.46	11.51	11.69	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1.5~2.4	20.49	20.49	22.50	21.90	19.14	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	13.64	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2.5~3.4	17.50	19.83	17.49	18.72	19.46	17.53	17.83	16.29	13.99	16.24	15.20	17.13	30.73	15.63	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3.5~4.4	12.92	15.49	13.67	13.16	14.54	14.38	13.32	12.71	13.67	13.20	12.54	13.24	13.67	11.24	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4.5~5.4	3.29	10.81	8.92	9.10	9.91	10.99	11.62	11.41	8.99	8.99	9.19	10.15	6.31	6.31	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5.5~6.4	5.04	6.68	5.98	6.20	5.81	6.96	6.10	10.29	5.33	5.11	6.41	6.41	10.31	2.50	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6.5~7.4	3.50	4.29	4.52	3.95	4.27	4.40	4.49	4.99	4.30	3.98	4.49	4.90	4.21	2.50	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7.5~8.4	4.10	2.81	3.28	2.69	2.44	3.39	3.21	2.44	3.10	2.44	3.25	4.10	2.81	2.81	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8.5~9.4	1.90	1.70	2.48	1.62	2.14	2.11	1.69	2.24	1.88	1.99	1.87	2.90	0.99	0.99	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
9.5~	4.34	4.20	4.61	4.27	3.50	3.28	3.10	1.19	2.99	4.01	3.51	4.98	6.20	0.51	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
風向	統計年											検定年	上	下	欄	規定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
W	8.46	8.69	8.44	8.38	8.97	11.41	9.43	8.38	8.47	7.71	9.01	9.79	11.56	6.46	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
NW	4.46	4.03	4.11	4.48	4.56	4.56	4.63	4.99	4.76	4.99	4.91	5.13	4.13	3.33	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SE	2.13	1.63	2.46	2.30	1.91	2.40	2.48	4.93	2.63	3.08	2.39	3.62	3.33	1.43	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E	0.41	0.38	0.59	1.13	0.44	0.57	0.55	0.41	0.88	1.14	0.68	1.14	0.49	0.48	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ENE	0.91	1.12	1.39	1.43	1.99	0.68	0.92	1.21	0.83	1.99	1.13	1.21	1.05	0.33	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SE	5.11	6.47	8.43	7.88	6.47	6.40	6.33	6.51	6.33	8.90	6.50	4.43	6.46	4.39	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SE	41.05	26.44	23.75	22.77	20.48	17.03	16.19	17.97	18.77	11.34	20.03	17.24	33.43	16.65	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SSW	4.53	8.93	8.06	9.11	8.63	12.30	12.67	12.73	12.98	9.41	10.24	12.92	13.29	5.10	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
SW	3.37	5.61	9.46	3.81	3.93	3.50	3.85	4.31	3.13	2.48	3.52	4.49	4.46	0.47	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
WSW	2.97	4.37	4.41	3.60	3.96	3.14	3.53	3.34	4.09	3.71	3.42	3.94	4.99	1.61	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
W	4.60	5.18	5.60	4.31	3.71	2.94	3.16	3.73	4.74	4.41	4.38	3.63	6.73	3.14	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
WSW	3.45	4.07	3.00	3.37	3.66	3.32	3.60	4.13	4.16	4.99	3.90	3.35	3.06	0.24	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
E	4.46	4.94	3.62	3.41	3.19	3.39	3.39	4.14	3.89	3.14	3.59	3.91	4.70	2.50	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ENE	5.17	4.41	4.25	4.37	4.84	4.47	4.49	3.63	3.96	5.83	4.97	4.55	4.84	3.30	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
WNW	9.70	16.49	11.80	9.31	8.62	8.12	7.34	7.67	7.09	7.98	8.70	17.17	14.00	6.20	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
NW	12.10	10.14	13.67	9.61	12.03	11.31	10.99	11.49	9.69	7.52	10.92	13.05	14.94	6.82	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C	3.00	0.94	0.92	0.86	0.79	1.01	0.69	1.04	1.01	1.04	1.20	0.83	4.83	0.43	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
風速階級 m/s	統計年											検定年	上	下	欄	規定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
0.0~0.4	3.68	3.26	3.35	3.38	0.79	1.01	0.49	1.02	1.41	1.35	1.20	0.84	2.83	9.43	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
0.5~1.4	7.13	6.83	7.77	8.14	7.40	8.60	6.50	6.73	7.65	8.17	7.66	6.51	9.69	5.83	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1.5~2.4	11.95	12.01	14.32	13.23	13.52	12.39	10.33	11.27	13.05	14.32	14.71	11.51	13.53	9.87	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2.5~3.4	14.29	15.93	11.11	13.11	13.94	14.63	12.41	12.99	13.18	12.94	13.33	13.71	18.28	11.31	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3.5~4.4	14.63	14.93	13.48	14.47	15.44	13.23	12.59	12.49	14.14	13.66	14.16	12.63	16.96	11.36	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4.5~5.4	12.66	12.94	10.43	11.08	12.18	11.37	11.13	10.87	12.84	11.98	11.46	11.37	13.74	9.88	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5.5~6.4	9.68	9.23	8.21	8.40	8.44	8.91	8.46	9.12	9.44	8.14	9.14	9.14	10.17	7.33	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6.5~7.4	4.69	7.13	6.53	6.42	6.69	6.31	6.96	7.39	6.12	6.65	6.70	7.38	8.31	5.69	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7.5~8.4	4.34	4.89	5.12	4.73	4.79	4.73	6.43	5.23	4.78	4.38	4.94	6.23	6.31	3.73	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8.5~9.4	3.71	3.99	4.31	3.69	3.63	4.57	4.71	4.44	4.10	3.35	4.95	4.11	4.27	3.26	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
9.5~	11.67	11.93	13.13	11.78	10.97	14.08	16.70	13.63	10.63	8.71	12.98	16.01	20.31	3.47	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				



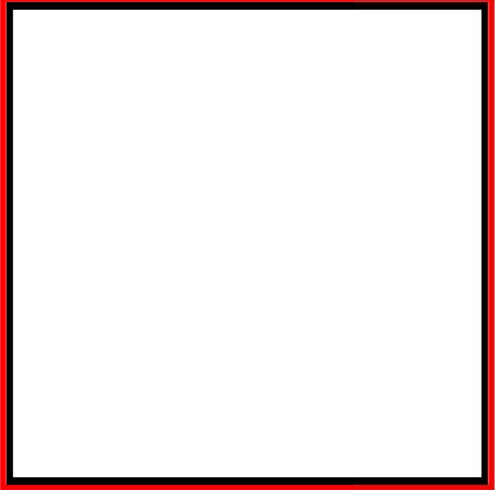

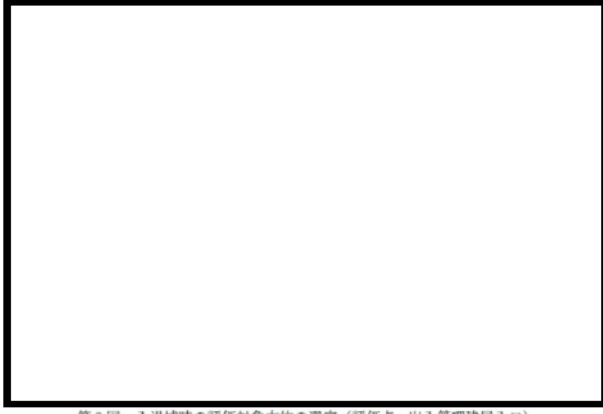
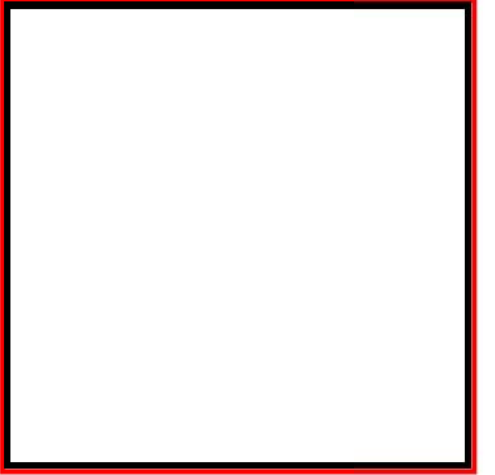
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p data-bbox="275 110 499 132">女川原子力発電所2号炉</p> <p data-bbox="210 228 577 250">(補足1) 線量評価に用いる大気拡散評価</p> <p data-bbox="76 285 694 424">線量評価に用いる大気拡散の評価は、実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい値から順に並べて整理し、累積出現頻度97%に当たる値としている。また、着目方位は、図1-2-1～図1-2-12に示すとおり、建屋による拡がりの影響を考慮し、複数の方位を対象としている。</p> <div data-bbox="125 496 622 836" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="203 842 546 879">図1-2-1 原子炉冷却材喪失時の評価対象方位の選定 (放出点：排気筒、評価点：中央制御室中心)</p> <div data-bbox="125 919 622 1302" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="192 1305 560 1342">図1-2-2 原子炉冷却材喪失時の評価対象方位の選定 (放出点：排気筒、評価点：中央制御室換気空調系給気口)</p> <div data-bbox="309 1385 645 1410" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p> </div>	<p data-bbox="947 110 1090 132">泊発電所3号炉</p> <p data-bbox="1234 169 1328 191">添付1-1-4</p> <p data-bbox="831 228 1207 250">線量評価に用いる大気拡散の評価について</p> <p data-bbox="707 285 1326 424">線量評価に用いる大気拡散の評価としては、実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい値から順に並べて整理し、累積出現頻度97%に当たる値としている。また、着目方位としては、第1図から第3図に示すとおり、建屋による広がり影響を考慮し、複数の方位を対象としている。</p> <div data-bbox="712 469 1305 896" style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="781 896 1202 912">第1図 滞在時の評価対象方位の選定（評価点：中央制御室中心）</p> <div data-bbox="987 938 1319 954" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は秘密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p data-bbox="1547 110 1749 132">大飯発電所3/4号炉</p> <p data-bbox="1865 169 1960 191">添付1-1-4</p> <p data-bbox="1458 228 1834 250">線量評価に用いる大気拡散の評価について</p> <p data-bbox="1335 285 1953 424">線量評価に用いる大気拡散の評価としては、実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい値から順に並べて整理し、累積出現頻度97%に当たる値としている。また、着目方位としては、第1図に示すとおり、建屋による拡がりの影響を考慮し、複数の方位を対象としている。</p> <div data-bbox="1352 464 1861 866" style="border: 2px solid red; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="1386 882 1818 932">第1図 室内作業時の評価対象方位(着目方位)の選定 (放出源：3号、4号/評価点：中央制御室中心)</p> <div data-bbox="1659 991 1951 1007" style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> <p>内は機密に係る事項のため公開できません</p> </div>	<p data-bbox="2024 110 2107 132">差異理由</p> <p data-bbox="1973 461 2152 483">個別解析による相違</p> <p data-bbox="1973 1015 2152 1211">設計方針による相違 ・PWRでは外気を遮断するので、相対濃度の評価点は中央制御室の中心点としている（ガイドの通り）。</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
 <p>図1-2-3 原子炉冷却材喪失時の評価対象方位の選定 (放出点：排気筒、評価点：出入管理所)</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	 <p>第2図 入退城時の評価対象方位の選定 (評価点：中央制御室入口)</p>	 <p>第2図 入退城時の評価対象方位(着目方位)の選定 (放出源：3号、4号/評価点：正門)</p> <p>内は機密に係る事項のため公開できません</p>	<p>個別解析による相違</p>
 <p>図1-2-4 原子炉冷却材喪失時の評価対象方位の選定 (放出点：排気筒、評価点：制御建屋出入口)</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	 <p>第3図 入退城時の評価対象方位の選定 (評価点：出入管理建屋入口)</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	 <p>第3図 入退城時の評価対象方位(着目方位)の選定 (放出源：3号、4号/評価点：事務所入口)</p> <p>内は機密に係る事項のため公開できません</p>	<p>個別解析による相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
 <p data-bbox="183 1206 591 1246">図1-2-5 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：原子炉建屋ブローアウトパネル、評価点：中央制御室中心)</p> <p data-bbox="300 1267 613 1286">枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>		 <p data-bbox="1402 611 1805 659">第4図 入退域時の評価対象方位(着目方位)の選定 (放出源：3号、4号/評価点：中央制御室入口)</p> <p data-bbox="1671 727 1951 746">内は機密に係る事項のため公開できません</p>	<p data-bbox="1977 145 2157 252">【大飯】 評価条件の相違 ・入退域時の評価を 3地点で行っている。</p> <p data-bbox="1977 810 2157 917">個別解析による相違 ・PWRではブローア ウトパネルからの放 出はない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<div data-bbox="183 146 595 480" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="174 483 609 518">図1-2-6 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：原子炉建屋ブローアウトパネル、評価点：中央制御室換気空調系給気口)</p> <div data-bbox="315 536 595 560" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特図みの内容は防護上の観点から公開できません。</div> <div data-bbox="183 587 595 920" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="219 924 560 959">図1-2-7 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：原子炉建屋ブローアウトパネル、評価点：出入管理所)</p> <div data-bbox="315 976 595 1000" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特図みの内容は防護上の観点から公開できません。</div> <div data-bbox="174 1023 595 1356" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="203 1359 575 1394">図1-2-8 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：原子炉建屋ブローアウトパネル、評価点：制御建屋出入口)</p> <div data-bbox="315 1412 595 1436" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特図みの内容は防護上の観点から公開できません。</div>			<p data-bbox="1973 172 2159 284">個別解析による相違 ・PWRではブローアウトパネルからの放出はない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<div data-bbox="172 148 595 480" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="185 483 580 518">図1-2-9 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：タービン建屋ブローアウトパネル、評価点：中央制御室中心)</p> <div data-bbox="304 544 595 568" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特開みの内容は防護上の観点から公開できません。</div> <div data-bbox="181 587 591 919" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="170 922 604 957">図1-2-10 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：タービン建屋ブローアウトパネル、評価点：中央制御室換気空調系給気口)</p> <div data-bbox="293 978 584 1002" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特開みの内容は防護上の観点から公開できません。</div> <div data-bbox="185 1021 591 1353" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="210 1355 564 1390">図1-2-11 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 (放出点：タービン建屋ブローアウトパネル、評価点：出入管理所)</p> <div data-bbox="304 1409 584 1433" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特開みの内容は防護上の観点から公開できません。</div>			<p data-bbox="1964 172 2168 284">個別解析による相違 ・PWRではブローアウトパネルからの放出はない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<div data-bbox="183 150 586 486" style="border: 1px solid black; width: 180px; height: 211px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="197 491 573 523" style="font-size: small;"> 図1-2-12 主蒸気管破断時の評価対象方位の選定 （放出点：タービン建屋ブローアウトパネル、評価点：制御建屋出入口） </div> <div data-bbox="309 544 586 564" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small; margin-top: 10px;"> 枠内の内容は防護上の観点から公開できません。 </div>			<p style="color: red;">個別解析による相違 ・PWRではブローアウトパネルからの放出はない。</p>

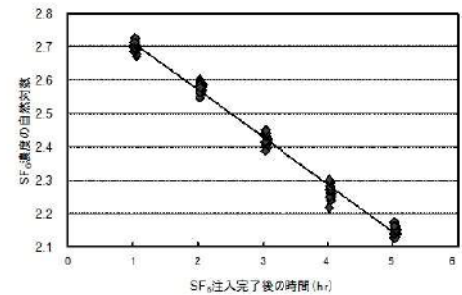
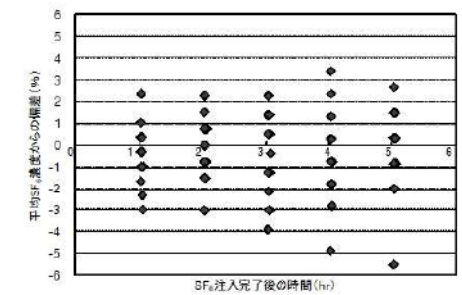
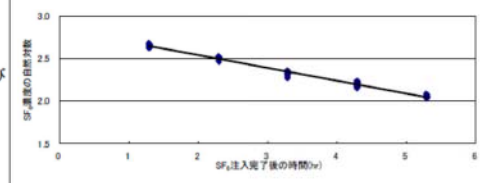
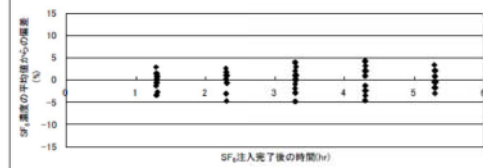
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
	<p style="text-align: center;">空気流入率試験結果について</p> <p>「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）（平成21・07・27 原院第1号 平成21年8月12日）」の別添資料「原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法」に基づき、泊3号炉中央制御室について平成20年12月に試験を実施した結果、空気流入率は最大で0.14回/h(±0.0024(95%信頼限界値))である。</p> <p>保全活動としては、中央制御室の気密性に影響する換気空調設備及び電気計装設備の定期的な点検等に加え、空気流入率試験（6年毎）を実施することにより、中央制御室の気密性の健全性を確認することとしている。</p> <p>なお、運転開始前に中央制御室の空気流入率を測定する試験を実施し、中央制御室の居住性を確認する。 空気流入率試験結果の詳細を次ページ以降に示す。</p>	<p style="text-align: center;">空気流入率試験結果について</p> <p>「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）（平成21・07・27 原院第1号 平成21年8月12日）」の別添資料「原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法」に基づき、大飯3、4号機中央制御室について平成20年6月に試験を実施した結果、空気流入率は最大で0.17回/h(±0.0047(95%信頼限界値))である。</p> <p>保全活動としては、中央制御室の気密性に影響する換気空調設備及び電気計装設備の定期的な点検等に加え、空気流入率試験（6年毎）を実施することにより、中央制御室の気密性の健全性を確認することとしている。</p> <p>なお、平成16年8月に弊社の美浜発電所3号機2次系配管破損事故において中央制御室に蒸気が進入した事象に鑑みて、大飯発電所3、4号機の中央制御室等の天井・壁・床面の貫通部シール等の点検・補修を行っており、結果は原子力安全・保安院からの調査指示文書に基づき報告している。</p> <p>また、運転開始前に中央制御室の空気流入率を測定する試験を実施し、中央制御室の居住性を確認する。 空気流入率試験結果の詳細を次ページ以降に示す。</p>	<p>女川は資料がないので大飯と比較を実施</p> <p>【大飯】 個別解析による相違</p> <p>【大飯】 プラント固有の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由																																																																																																														
	<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 中央制御室空気流入率測定試験結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th colspan="3">内容</th> </tr> <tr> <td>試験日程</td> <td colspan="3">平成20年11月18日～平成20年11月21日 (試験時のプラント状態：建設中)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">均一化の程度</td> <td>系統</td> <td colspan="2">トレーサガス濃度測定値の場所によるバラッキ ：(測定値-平均値)/平均値 (%)</td> </tr> <tr> <td>A系</td> <td colspan="2">-5.5～3.4</td> </tr> <tr> <td>B系</td> <td colspan="2">-4.6～3.1</td> </tr> <tr> <td>試験手法</td> <td colspan="3">原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法のうち 「基本的な試験手順」/「全サンプリング点による試験手順」にて実施</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">適用条件</td> <td>内容</td> <td>適用</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>トレーサガス濃度測定値のバラッキが平均値の±10%以内か。</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決定係数R²が0.90以上であること。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>*均一化の目安を満足している</td> </tr> <tr> <td>①中央制御室の空気流入率が、別区画に比べて小さいこと。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>*1区画で構成されている</td> </tr> <tr> <td>②特異点の除去が、1時点の全測定データ個数の10%以内であること。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>*特異点の除去はない</td> </tr> <tr> <td>③中央制御室以外の空気流入率が大い区画に、立入規制等の管理的措置を各種マニュアル等に明記し、運転員へ周知すること。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>*特定の区画を除外せず、全ての区画を包含するリーク率で評価している</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">試験結果</td> <td>系統</td> <td>空気流入率 (±以下は95%信頼限界値)</td> <td>決定係数R²</td> </tr> <tr> <td>A系</td> <td>0.14 回/h (±0.0024)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>B系</td> <td>0.13 回/h (±0.0021)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>	項目	内容			試験日程	平成20年11月18日～平成20年11月21日 (試験時のプラント状態：建設中)			均一化の程度	系統	トレーサガス濃度測定値の場所によるバラッキ ：(測定値-平均値)/平均値 (%)		A系	-5.5～3.4		B系	-4.6～3.1		試験手法	原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法のうち 「基本的な試験手順」/「全サンプリング点による試験手順」にて実施			適用条件	内容	適用	備考	トレーサガス濃度測定値のバラッキが平均値の±10%以内か。	○		決定係数R ² が0.90以上であること。	—	*均一化の目安を満足している	①中央制御室の空気流入率が、別区画に比べて小さいこと。	—	*1区画で構成されている	②特異点の除去が、1時点の全測定データ個数の10%以内であること。	—	*特異点の除去はない	③中央制御室以外の空気流入率が大い区画に、立入規制等の管理的措置を各種マニュアル等に明記し、運転員へ周知すること。	—	*特定の区画を除外せず、全ての区画を包含するリーク率で評価している	試験結果	系統	空気流入率 (±以下は95%信頼限界値)	決定係数R ²	A系	0.14 回/h (±0.0024)	—	B系	0.13 回/h (±0.0021)	—	特記事項				<p style="text-align: center;">大飯発電所3, 4号機 中央制御室空気流入率測定試験結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th colspan="3">内容</th> </tr> <tr> <td>試験日程</td> <td colspan="3">平成20年6月3日～平成20年6月8日 (試験時のプラント状態：3号機 停止中、4号機 運転中)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">空気流入率測定試験における均一化の程度</td> <td>系統</td> <td colspan="2">トレーサガス濃度測定値の場所によるバラッキ ：(測定値-平均値)/平均値 (%)</td> </tr> <tr> <td>3B、4A系</td> <td colspan="2">-4.8～4.3</td> </tr> <tr> <td>3A、4B系</td> <td colspan="2">-9.0～-5.9</td> </tr> <tr> <td>試験手法</td> <td colspan="3">内規に定める空気流入率測定試験手法のうち 「基本的な試験手順」/「全サンプリング点による試験手順」にて実施</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">適用条件</td> <td>内容</td> <td>適用</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>トレーサガス濃度測定値のばらつきが平均値の±10%以内か。</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決定係数R²が0.90以上であること。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>均一化の目安を満足しているため不要</td> </tr> <tr> <td>①中央制御室の空気流入率が、別区画に比べて小さいこと。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>均一化の目安を満足しているため不要</td> </tr> <tr> <td>②特異点の除外が、1時点の全測定データ個数の10%以内であること。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>特異点の除外はない</td> </tr> <tr> <td>③中央制御室以外の空気流入率が大い区画に、立入規制等の管理的措置を各種マニュアル等に明記し、運転員へ周知すること。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>均一化の目安を満足しているため不要</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">試験結果</td> <td>系統 (3号機、4号機)</td> <td>空気流入率 (±以下は95%信頼限界値)</td> <td>決定係数R²</td> </tr> <tr> <td>3B、4A系</td> <td>0.15 回/h (±0.0039)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>3A、4B系</td> <td>0.17 回/h (±0.0047)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>	項目	内容			試験日程	平成20年6月3日～平成20年6月8日 (試験時のプラント状態：3号機 停止中、4号機 運転中)			空気流入率測定試験における均一化の程度	系統	トレーサガス濃度測定値の場所によるバラッキ ：(測定値-平均値)/平均値 (%)		3B、4A系	-4.8～4.3		3A、4B系	-9.0～-5.9		試験手法	内規に定める空気流入率測定試験手法のうち 「基本的な試験手順」/「全サンプリング点による試験手順」にて実施			適用条件	内容	適用	備考	トレーサガス濃度測定値のばらつきが平均値の±10%以内か。	○		決定係数R ² が0.90以上であること。	—	均一化の目安を満足しているため不要	①中央制御室の空気流入率が、別区画に比べて小さいこと。	—	均一化の目安を満足しているため不要	②特異点の除外が、1時点の全測定データ個数の10%以内であること。	—	特異点の除外はない	③中央制御室以外の空気流入率が大い区画に、立入規制等の管理的措置を各種マニュアル等に明記し、運転員へ周知すること。	—	均一化の目安を満足しているため不要	試験結果	系統 (3号機、4号機)	空気流入率 (±以下は95%信頼限界値)	決定係数R ²	3B、4A系	0.15 回/h (±0.0039)	—	3A、4B系	0.17 回/h (±0.0047)	—	特記事項				<p style="text-align: center;">【大飯】 個別試験結果の相違</p>
項目	内容																																																																																																																
試験日程	平成20年11月18日～平成20年11月21日 (試験時のプラント状態：建設中)																																																																																																																
均一化の程度	系統	トレーサガス濃度測定値の場所によるバラッキ ：(測定値-平均値)/平均値 (%)																																																																																																															
	A系	-5.5～3.4																																																																																																															
	B系	-4.6～3.1																																																																																																															
試験手法	原子力発電所の中央制御室の空気流入率測定試験手法のうち 「基本的な試験手順」/「全サンプリング点による試験手順」にて実施																																																																																																																
適用条件	内容	適用	備考																																																																																																														
	トレーサガス濃度測定値のバラッキが平均値の±10%以内か。	○																																																																																																															
	決定係数R ² が0.90以上であること。	—	*均一化の目安を満足している																																																																																																														
	①中央制御室の空気流入率が、別区画に比べて小さいこと。	—	*1区画で構成されている																																																																																																														
	②特異点の除去が、1時点の全測定データ個数の10%以内であること。	—	*特異点の除去はない																																																																																																														
③中央制御室以外の空気流入率が大い区画に、立入規制等の管理的措置を各種マニュアル等に明記し、運転員へ周知すること。	—	*特定の区画を除外せず、全ての区画を包含するリーク率で評価している																																																																																																															
試験結果	系統	空気流入率 (±以下は95%信頼限界値)	決定係数R ²																																																																																																														
	A系	0.14 回/h (±0.0024)	—																																																																																																														
	B系	0.13 回/h (±0.0021)	—																																																																																																														
特記事項																																																																																																																	
項目	内容																																																																																																																
試験日程	平成20年6月3日～平成20年6月8日 (試験時のプラント状態：3号機 停止中、4号機 運転中)																																																																																																																
空気流入率測定試験における均一化の程度	系統	トレーサガス濃度測定値の場所によるバラッキ ：(測定値-平均値)/平均値 (%)																																																																																																															
	3B、4A系	-4.8～4.3																																																																																																															
	3A、4B系	-9.0～-5.9																																																																																																															
試験手法	内規に定める空気流入率測定試験手法のうち 「基本的な試験手順」/「全サンプリング点による試験手順」にて実施																																																																																																																
適用条件	内容	適用	備考																																																																																																														
	トレーサガス濃度測定値のばらつきが平均値の±10%以内か。	○																																																																																																															
	決定係数R ² が0.90以上であること。	—	均一化の目安を満足しているため不要																																																																																																														
	①中央制御室の空気流入率が、別区画に比べて小さいこと。	—	均一化の目安を満足しているため不要																																																																																																														
	②特異点の除外が、1時点の全測定データ個数の10%以内であること。	—	特異点の除外はない																																																																																																														
③中央制御室以外の空気流入率が大い区画に、立入規制等の管理的措置を各種マニュアル等に明記し、運転員へ周知すること。	—	均一化の目安を満足しているため不要																																																																																																															
試験結果	系統 (3号機、4号機)	空気流入率 (±以下は95%信頼限界値)	決定係数R ²																																																																																																														
	3B、4A系	0.15 回/h (±0.0039)	—																																																																																																														
	3A、4B系	0.17 回/h (±0.0047)	—																																																																																																														
特記事項																																																																																																																	

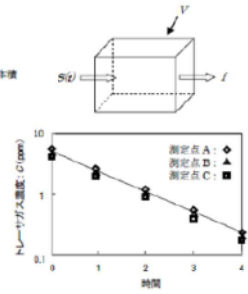
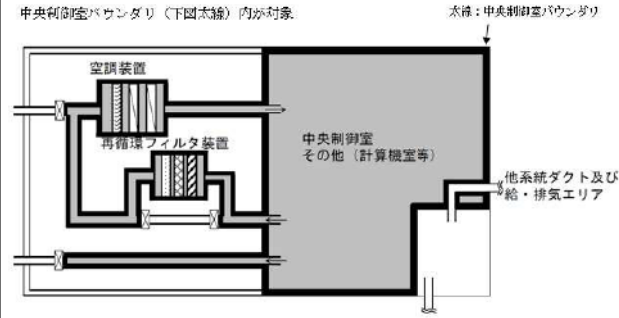
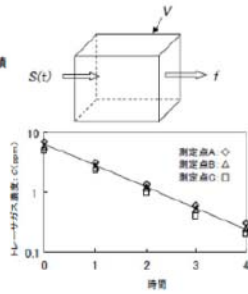
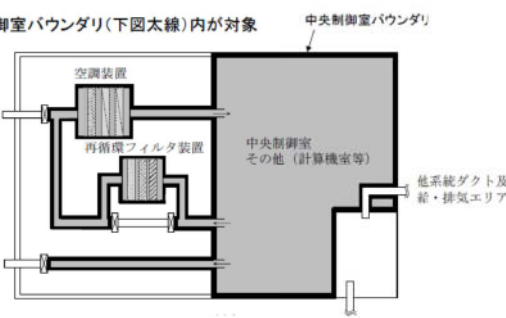
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
	<p style="text-align: center;">泊3号炉 中央制御室空気流入率測定試験結果</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>空気流入率及び 95%信頼限界値</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p style="text-align: center;">A系</p> <p style="text-align: center;">0.14 回/h (±0.0024 (95%信頼限界値))</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 30%;"> <p>均一性</p> </div> <div style="width: 65%;">  </div> </div>	<p style="text-align: center;">大飯3, 4号機 中央制御室空気流入率測定試験結果</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>空気流入率及び 95%信頼限界</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p style="text-align: center;">3B、4A系</p> <p style="text-align: center;">0.15 回/h (±0.0039 (95%信頼限界値))</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 30%;"> <p>均一性</p> </div> <div style="width: 65%;">  </div> </div>	<p>【大飯】 個別試験結果の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由
	<p style="text-align: center;">泊3号炉 中央制御室空気流入率測定試験結果</p> <p style="text-align: center;">B系</p> <p style="text-align: center;">0.13 回/h (±0.0021 (95%信頼限界値))</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>空気流入率及び95%信頼限界値</p> </div> <div style="flex: 1;"> <p>均一性</p> </div> </div>	<p style="text-align: center;">大阪3, 4号機 中央制御室空気流入率測定試験結果</p> <p style="text-align: center;">3A、4B系</p> <p style="text-align: center;">0.17回/h (±0.0047 (95%信頼限界値))</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>空気流入率及び95%信頼限界</p> </div> <div style="flex: 1;"> <p>均一性</p> </div> </div>	<p>【大阪】 個別試験結果の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大阪発電所3/4号炉	差異理由
	<p style="text-align: center;">中央制御室空気流入率測定試験方法の概要</p> <p>1. 中央制御室の空気流入率の試験方法 米国材料試験協会規格 ASTM E741-00 (2006) 及び空気調和・衛生工学会規格 SHASE-S 116-2003 に規定された「濃度減衰法」に準拠して実施。 （濃度減衰法） トレーサガスを中央制御室バウンダリ内へ注入し、適切な時間間隔で濃度測定を実施。トレーサガス濃度の対数をサンプリング時間に対してプロットし、その傾きを中央制御室の空気流入率とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> $\frac{V \times dC(t)}{dt} = S(t) - f \times C(t)$ $\ln C(t) = -A(t - t_0) + \ln C(t_0)$ $A = \frac{\ln C(t) - \ln C(t_0)}{t - t_0}$ </div> <div style="width: 45%;"> <p>V : 中央制御室バウンダリ内体積 $C(t)$: トレーサガス濃度 $S(t)$: トレーサガス注入量 f : 空気流出量 A : 空気流入率(換気率) t : 時間 t_0 : サンプリング開始時間</p>  </div> </div> <p>2. 試験対象範囲 (NISA内規より抜粋)</p> <p>中央制御室バウンダリ(下図太線)内が対象</p>  <p style="text-align: right;">太線：中央制御室バウンダリ</p>	<p style="text-align: center;">中央制御室空気流入率測定試験方法の概要</p> <p>1. 中央制御室の空気流入率の試験方法 米国材料試験協会規格 ASTM E741-00 (2006) 及び空気調和・衛生工学会規格 SHASE-S 116-2003 に規定された「濃度減衰法」に準拠して実施。 （濃度減衰法） トレーサガスを中央制御室バウンダリ内へ注入し、適切な時間間隔で濃度測定を実施。トレーサガス濃度の対数をサンプリング時間に対してプロットし、その傾きを中央制御室の空気流入率とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> $\frac{V \times dC(t)}{dt} = S(t) - f \times C(t)$ $\ln C(t) = -A(t - t_0) + \ln C(t_0)$ $A = \frac{\ln C(t) - \ln C(t_0)}{t - t_0}$ </div> <div style="width: 45%;"> <p>V : 中央制御室バウンダリ内体積 $C(t)$: トレーサガス濃度 $S(t)$: トレーサガス注入量 f : 空気流出量 A : 空気流入率(換気率) t : 時間 t_0 : サンプリング開始時間</p>  </div> </div> <p>2. 試験対象範囲(NISA内規より抜粋)</p> <p>中央制御室バウンダリ(下図太線)内が対象</p>  <p style="text-align: right;">太線：中央制御室バウンダリ</p>	<p>差異なし</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>(補足2) 気象資料の変更に伴う平常運転時における一般公衆の受ける線量と設計基準事故時における敷地境界外の線量について</p> <p>気象資料の変更に伴い、平常運転時における一般公衆の受ける線量と設計基準事故時における敷地境界外の線量に変更となる。評価に当たっては、2012年1月から2012年12月までの気象資料を用いて、各種指針に基づき線量評価を実施した。具体的な評価結果について以下に示す。</p> <p>1. 平常運転時における一般公衆の受ける線量</p> <p>「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針」に基づき、気体廃棄物中の希ガスからのγ線、液体廃棄物中に含まれる放射性物質（よう素を除く）及び気体廃棄物中及び液体廃棄物中に含まれるよう素に起因する実効線量を、「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針」に従って評価する。</p> <p>1.1 実効線量の計算方法</p> <p>女川2号炉の気象資料の変更に伴い、平常運転時における一般公衆の受ける実効線量について、線量評価指針及び気象指針に基づき計算している。</p> <p>(1) 気体廃棄物中の放射性希ガスのγ線に起因する実効線量</p> <p>気体廃棄物中の希ガスによる実効線量の計算は、放射性雲からのγ線による外部被ばくを対象に行っている。計算に当たっては、蒸気式空気抽出器及び換気系からの放出を連続放出、起動用真空ポンプからの放出を間欠放出とし、それぞれの放出モードにおける表1-2-5の希ガスの年間放出量及びガンマ線実効エネルギーを用いて計算している。</p> <p>気体廃棄物中の希ガスの濃度 $\chi(x', y', z')$ (Bq/m³) は、気象指針に規定される次の(1.1)式を用いて計算している。</p> $\chi(x', y', z') = \frac{Q}{2\pi \cdot \sigma_y \cdot \sigma_z \cdot U} \exp\left(-\frac{y'^2}{2\sigma_y^2}\right) \times \left[\exp\left[-\frac{(z'-H)^2}{2\sigma_z^2}\right] + \exp\left[-\frac{(z'+H)^2}{2\sigma_z^2}\right] \right] \dots (1.1)$ <p>ここで、</p> <p>Q : 放出率 (Bq/s)</p> <p>U : 放出源高さを代表する風速 (m/s)</p> <p>H : 放出源の有効高さ (m)</p> <p>σ_y : 濃度分布のy'方向の拡がりのパラメータ (m)</p> <p>σ_z : 濃度分布のz'方向の拡がりのパラメータ (m)</p> <p>26条-別添2-添1-2-18</p>			<p>個別解析結果の相違</p> <p>・泊では気象資料の変更はないため、本資料は作成不要</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>評価地点における希ガスによる空気カーマ率の計算は、線量評価指針に規定される次の(1.2)式を用いている。</p> $D = K_1 \cdot E \cdot \mu_m \int_0^{\infty} \int_0^{\infty} \int_0^{\infty} \frac{e^{-\mu r}}{4\pi r^2} \cdot B(\mu r) \cdot \chi(x', y', z') dx' dy' dz' \dots (1.2)$ <p>ここで、</p> <p>D : 計算地点(x, y, 0)における空気カーマ率 (μ Gy/h)</p> <p>K_1 : 空気カーマ率への換算係数 ($\frac{\text{dis} \cdot \text{m}^2 \cdot \mu \text{Gy}}{\text{MeV} \cdot \text{Bq} \cdot \text{h}}$)</p> <p>$E$: γ線の実効エネルギー (MeV/dis)</p> <p>μ_m : 空気に対するγ線の線エネルギー吸収係数 (m^{-1})</p> <p>μ : 空気に対するγ線の線減衰係数 (m^{-1})</p> <p>r : 放射性雲中の点(x', y', z')から計算地点(x, y, 0)までの距離 (m)</p> <p>$B(\mu r)$: 空気に対するγ線の再生係数</p> $B(\mu r) = 1 + \alpha(\mu r) + \beta(\mu r)^2 + \gamma(\mu r)^3$ <p>ただし、μ_m, μ, α, β, γについては、0.5MeVのγ線に対する値を用い、以下のとおりとする。</p> $\mu_m = 3.84 \times 10^{-3} \text{ (m}^{-1}\text{)} \quad \mu = 1.05 \times 10^{-2} \text{ (m}^{-1}\text{)}$ $\alpha = 1.000 \quad \beta = 0.4492 \quad \gamma = 0.0038$ <p>計算地点における年間の実効線量は、計算地点を含む方位及びその隣接方位に向かう放射性雲のγ線からの空気カーマを合計して、次式により計算する。</p> $H_T = K_2 \cdot f_h \cdot f_0 (\overline{D}_L + \overline{D}_{L-1} + \overline{D}_{L+1})$ <p>ここで、</p> <p>H_T : 計算地点における実効線量 (μ Sv/y)</p> <p>K_2 : 空気カーマから実効線量への換算係数 (μ Sv/μ Gy)</p> <p>f_h : 家屋の遮へい係数</p> <p>f_0 : 居住係数</p> <p>$\overline{D}_L, \overline{D}_{L-1}, \overline{D}_{L+1}$: 計算地点を含む方位(L)及びその隣接方位に向かう放射性雲による年間平均のγ線による空気カーマ (μ Gy/y)。これらは(1.2)式から得られる空気カーマ率Dを放出モード、大気安定度別風向分布及び風速分布を考慮して年間について積算して求める。</p> <p>線量の計算は、1号炉排気筒を中心として16方位に分割した陸側13方位の周辺監視区域境界外での希ガスγ線による実効線量が最大となる地点での線量を求める。</p> <p>これらの地点は、図1-2-13に示す。</p>			<p>個別解析結果の相違 ・泊では気象資料の変更はないため、本資料は作成不要</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第26条 原子炉制御室等（別添3）

女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	大飯発電所3/4号炉	差異理由
<p>(2) 液体廃棄物に含まれる放射性物質（よう素を除く）に起因する実効線量</p> <p>液体廃棄物に含まれる放射性物質（よう素を除く）に起因する実効線量は、気象資料の変更に依存しないことから実効線量の評価結果に変更はない。</p> <p>(3) 放射性よう素に起因する実効線量</p> <p>よう素による実効線量の計算は、気体廃棄物及び液体廃棄物中のよう素に着目し、成人、幼児及び乳児がそれぞれ呼吸、葉菜、牛乳及び海産物を介してよう素を摂取する場合の内部被ばくを対象に行っている。</p> <p>a. 気体廃棄物中のよう素による実効線量</p> <p>気体廃棄物中のよう素の地上空気中濃度は、蒸気式空気抽出器及び換気系からの放出を連続放出、起動用真空ポンプからの放出を間欠放出とし、それぞれの放出モードにおける表1-2-5のよう素の年間放出量を用いて計算している。</p> <p>気体廃棄物中のよう素の濃度\bar{X}は、(1.1)式を用い、隣接方位からの寄与も考慮して、次の(1.3)式により計算する。</p> $\bar{X} = \sum_j \bar{X}_{jL} + \sum_j \bar{X}_{jL+1} + \sum_j \bar{X}_{jL+2} \dots \dots (1.3)$ <p>ここで、 j : 入気安定度（A～F） L : 計算地点を含む方位</p> <p>気体廃棄物中のよう素による実効線量は、濃度が最大となる地点の年平均地上空気中濃度を用いて、線量評価指針に従い、計算している。</p> <p>b. 液体廃棄物に含まれる放射性よう素に起因する実効線量</p> <p>液体廃棄物に含まれる放射性よう素に起因する実効線量は、気象資料の変更に依存しないことから実効線量の評価結果に変更はない。</p> <p>c. 気体廃棄物中及び液体廃棄物に含まれる放射性よう素を同時に摂取する場合の実効線量</p> <p>1号、2号及び3号炉からの気体廃棄物中及び液体廃棄物中のよう素を同時に摂取する場合の実効線量は線量評価指針に従い評価を行っている。このうち、気体廃棄物中のよう素の起因する実効線量はa.と同様に評価した空気中濃度を用いて評価を実施している。</p>			<p>個別解析結果の相違 ・泊では気象資料の変更はないため、本資料は作成不要</p>